

# 選挙に関する世論調査

平成12年6月25日執行 衆議院議員選挙

平成12年11月

東京都選挙管理委員会

## はしがき

平成 12 年 6 月 25 日執行の衆議院議員選挙に関し、本委員会は、世論調査を実施しました。

調査内容は、有権者の各選挙に対する意識、投票行動、候補者の選定、選挙運動や啓発媒体との接触状況、その他公職選挙法改正の周知状況を中心としたものです。

本調査の実施にあたりまして、ご協力いただきました皆様に、心から感謝申し上げます。

この報告書が、選挙に関心を寄せられる関係各位のご参考になれば幸いです。

平成 12 年 11 月

東京都選挙管理委員会  
委員長 近藤 信好

## 報告書の読み方

- 1 調査の回答結果は、原則として小数点以下第1位（第2位を四捨五入）までの百分比で表示した。  
ただし、実際の投票率など、一部については小数点第2位（第3位を四捨五入）までの数値を用いた。  
なお、図表における数値の取り扱いについては実数値により計算しているため多少の差がある。
- 2 「調査結果の分析」において、当該記載事項に係る質問及び回答結果（全体平均値）などを各項目の冒頭に記載しているが、これらの質問内容等は調査票の原文を要約したものである。  
なお、原文については巻末に収録した「調査票」を参照されたい。
- 3 質問の回答が一つしか選択できない質問「シングルアンサー（S・A.）」の場合は、合計の「100%」の記載は省略した。
- 4 質問の回答を複数回選択できる質問「マルチプルアンサー（M・A.）」の場合は、構成比の合計が100%を越えることが多く、それぞれの構成比の合計を表示してある。  
また、この質問の場合は、質問の末尾に（M・A.）と表示した。
- 5 集計結果については「数表」と省略し表記した。
- 6 該当質問に回答した人の実数（合計）を表記する場合は[ n ]と表示した。
- 7 回答者や該当者がいない場合は何も表記していない。

# 目 次

## 概 要

第 1	調査の概要	3
第 2	標本設計の概要	6
第 3	調査結果の概要	9

## 調査結果の分析

第 1	衆議院議員選挙に対する意識	21
1	衆議院議員選挙への関心度	24
2	投票率からみた都民の関心度	27
3	各党派の獲得議席数の評価	30
4	不在者投票制度に対する意識	32
5	有権者が思う投票率上昇の理由	
第 2	支持政党の有無	34
1	支持政党の有無	
第 3	衆議院議員選挙での投票行動および候補者の選定	37
1	投票参加	39
( 1 )	衆議院小選挙区選出議員選挙の投票参加	41
( 2 )	衆議院比例代表選出議員選挙の投票参加	43
( 3 )	最高裁判所裁判官国民審査の投票参加	45
2	投票動機	47
3	投票する候補者の選定基準	49
4	投票した候補者の選定理由	52
5	選挙の際に期待した政策	54
6	衆議院議員選挙制度についての評価	56
7	棄権理由	
8	これまでの選挙で最後に行った選挙	59
第 4	選挙運動の情報媒体との接触と効果	61
1	接触した媒体	63
2	候補者の選定に役立った媒体	
3	投票した人に対する情報媒体別の効果度	64
第 5	選挙公営と選挙啓発	66
1	選挙公報の利用状況	67
2	新聞購読状況	69
3	選挙ポスターの認知状況	71
4	政見・経歴放送の周知状況	73
5	政見放送の接触状況	75
6	啓発媒体との接触状況	77
7	増やしてほしい情報	
8	「明るい選挙推進委員」の周知状況	

第6 衆議院議員選挙制度改正の周知状況等	
1 選挙制度改正点の周知状況	79
2 投票方法について	81
集計結果表	83
調査票(写)	109

# 概 要

## 第1 調査の概要

### 1 調査の目的

平成12年6月25日執行衆議院議員選挙において、都内の有権者が示した投票行動、候補者の選定、選挙運動や啓発媒体との接触状況及び選挙全般に対する意識や関心などを調査し、今後の選挙事務の管理執行や選挙啓発の参考とする。

### 2 調査の項目

調査の時系列的な継続性及び整合性を配慮し、従前の例にならない、主として次の項目を柱として質問項目及び回答肢を設計した。

- (1) 選挙に対する意識
- (2) 投票率について
- (3) 支持政党の有無
- (4) 投票行動及び候補者、政党の選定
- (5) 不在者投票制度
- (6) 選挙運動の情報媒体との接触と効果
- (7) 選挙公営と選挙啓発
- (8) 選挙制度改正の周知状況等
- (9) フェイス・シート

### 3 調査の設計

従前の調査を参考に、次のように設計した。

- (1) 調査地域 東京都全域（島部を除く）
- (2) 調査対象（母集団） 調査地域に居住する満20歳以上の男女個人
- (3) 調査対象数（標本数） 1,600人
- (4) 抽出方法 層化二段無作為抽出法
- (5) 調査方法 個別面接聴取法
- (6) 調査実施時期 平成12年7月27日から8月10日まで
- (7) 調査機関（委託先） 株式会社P&Sコミュニケーションズ  
（新宿区西新宿7丁目22番地45号）

### 4 回収の結果

- (1) 有効回収数 907（56.7%）
- (2) 回収不能数 693（43.3%）
  - [内 訳] 調査前辞退 22 住所不明 6
  - 調査時拒否 187 不在 478

## 5 調査対象者の特性

調査対象者の属性別実数及び構成比からみた全体的なプロフィールは、おおむね次の表の通りである。

上段：実数 下段：横%

		合計	地域							
			区部中心	新山の手	川の手	多摩東部	多摩南部	多摩西部	区部	市郡部
全体		907 100	154 17.0	302 33.3	179 19.7	156 17.2	77 8.5	39 4.3	635 70.0	272 30.0
地域	区部中心部	154 100	154 100.0						154 100.0	0 0.0
	新山の手	302 100		302 100.0					302 100.0	0 0.0
	川の手	179 100			179 100.0				179 100.0	0 0.0
	多摩東部	156 100				156 100.0			0 0.0	156 100.0
	多摩南部	77 100					77 100.0		0 0.0	77 100.0
	多摩西部	39 100						39 100.0	0 0.0	39 100.0
	地域2	区部	635 100	154 24.3	302 47.6	179 28.2				635 100.1
	市郡部	272 100				156 57.4	77 28.3	39 14.3	0 0.0	272 100.0
F1.性別	男性	381 100	66 17.3	117 30.7	86 22.6	55 14.4	39 10.2	18 4.7	269 70.6	112 29.3
	女性	526 100	88 16.7	185 35.2	93 17.7	101 19.2	38 7.2	21 4.0	366 69.6	160 30.4
F2.年齢	20～24歳	60 100	5 8.3	16 26.7	14 23.3	14 23.3	7 11.7	4 6.7	35 58.3	25 41.7
	25～29歳	38 100	2 5.3	13 34.2	8 21.1	9 23.7	4 10.5	2 5.3	23 60.6	15 39.5
	30～39歳	83 100	12 14.5	31 37.3	13 15.7	18 21.7	6 7.2	3 3.6	56 67.5	27 32.5
	40～49歳	131 100	25 19.1	45 34.4	18 13.7	27 20.6	12 9.2	4 3.1	88 67.2	43 32.9
	50～59歳	246 100	50 20.3	84 34.1	43 17.5	42 17.1	14 5.7	13 5.3	177 71.9	69 28.1
	60歳以上	347 100	60 17.3	112 32.3	83 23.9	45 13.0	34 9.8	13 3.7	255 73.5	92 26.5
	性別・年齢 【男性】	20～24歳	31 100	3 9.7	11 35.5	4 12.9	9 29.0	3 9.7	1 3.2	18 58.1
25～29歳		18 100	1 5.6	5 27.8	4 22.2	4 22.2	2 11.1	2 11.1	10 55.6	8 44.4
30～39歳		34 100	5 14.7	13 38.2	5 14.7	6 17.6	4 11.8	1 2.9	23 67.6	11 32.3
40～49歳		40 100	8 20.0	17 42.5	5 12.5	5 12.5	4 10.0	1 2.5	30 75.0	10 25.0
50～59歳		85 100	19 22.4	28 32.9	18 21.2	11 12.9	6 7.1	3 3.5	65 76.5	20 23.5
60歳以上		171 100	30 17.5	42 24.6	50 29.2	19 11.1	20 11.7	10 5.8	122 71.3	49 28.6
【女性】		20～24歳	29 100	2 6.9	5 17.2	10 34.5	5 17.2	4 13.8	3 10.3	17 58.6
	25～29歳	20 100	1 5.0	8 40.0	4 20.0	5 25.0	2 10.0		13 65.0	7 35.0
	30～39歳	49 100	7 14.3	18 36.7	8 16.3	12 24.5	2 4.1	2 4.1	33 67.3	16 32.7
	40～49歳	91 100	17 18.7	28 30.8	13 14.3	22 24.2	8 8.8	3 3.3	58 63.8	33 36.3
	50～59歳	161 100	31 19.3	56 34.8	25 15.5	31 19.3	8 5.0	10 6.2	112 69.6	49 30.5
	60歳以上	176 100	30 17.0	70 39.8	33 18.8	26 14.8	14 8.0	3 1.7	133 75.6	43 24.5

上段：実数 下段：横%

		合計	地域							区部	市郡部
			区部中心	新山の手	川の手	多摩東部	多摩南部	多摩西部			
全体		907	154	302	179	156	77	39	635	272	
		100	17.0	33.3	19.7	17.2	8.5	4.3	70.0	30.0	
F3.職業	【自営 家族従業】	188	41	70	41	21	11	4	152	36	
		100	21.8	37.2	21.8	11.2	5.9	2.1	80.8	19.2	
	農林漁業	9	1	3	2	3			6	3	
		100	11.1	33.3	22.2	33.3			66.6	33.3	
	商工サービス	79	24	26	14	8	5	2	64	15	
		100	30.4	32.9	17.7	10.1	6.3	2.5	81.0	18.9	
	自由業	100	16	41	25	10	6	2	82	18	
		100	16.0	41.0	25.0	10.0	6.0	2.0	82.0	18.0	
	【勤め】	198	31	60	42	40	15	10	133	65	
		100	15.7	30.3	21.2	20.2	7.6	5.1	67.2	32.9	
	管理職	29	5	7	7	6	2	2	19	10	
		100	17.2	24.1	24.1	20.7	6.9	6.9	65.4	34.5	
	事務 技術職	98	16	34	18	18	8	4	68	30	
		100	16.3	34.7	18.4	18.4	8.2	4.1	69.4	30.7	
	研究 専門職	14		6	3	3	1	1	9	5	
		100		42.9	21.4	21.4	7.1	7.1	64.3	35.6	
	労務 販売サービス職	19	3	4	8	2	2		15	4	
		100	15.8	21.1	42.1	10.5	10.5		79.0	21.0	
	内職 パートタイム	38	7	9	6	11	2	3	22	16	
		100	18.4	23.7	15.8	28.9	5.3	7.9	57.9	42.1	
【無職 その他】	517	81	171	96	94	50	25	348	169		
	100	15.7	33.1	18.6	18.2	9.7	4.8	67.4	32.7		
学 生	34	4	10	5	10	2	3	19	15		
	100	11.8	29.4	14.7	29.4	5.9	8.8	55.9	44.1		
主 婦	341	50	127	56	64	31	13	233	108		
	100	14.7	37.2	16.4	18.8	9.1	3.8	68.3	31.7		
無職 その他	142	27	34	35	20	17	9	96	46		
	100	19.0	23.9	24.6	14.1	12.0	6.3	67.5	32.4		
F4.居住年数	1年未満	22	1	7	10	3	1		18	4	
		100	4.5	31.8	45.5	13.6	4.5		81.8	18.1	
	1年以上 3年未満	29	4	5	6	8	4	2	15	14	
		100	13.8	17.2	20.7	27.6	13.8	6.9	51.7	48.3	
	3年以上 5年未満	31	4	10	3	11	1	2	17	14	
		100	12.9	32.3	9.7	35.5	3.2	6.5	54.9	45.2	
	5年以上10年未満	61	9	22	10	12	5	3	41	20	
	100	14.8	36.1	16.4	19.7	8.2	4.9	67.3	32.8		
10年以上20年未満	135	18	39	21	36	17	4	78	57		
	100	13.3	28.9	15.6	26.7	12.6	3.0	57.8	42.3		
20年以上	628	118	218	129	86	49	28	465	163		
	100	18.8	34.7	20.5	13.7	7.8	4.5	74.0	26.0		
Q5.支持政党の有無	ある	395	69	121	89	67	28	21	279	116	
		100	17.5	30.6	22.5	17.0	7.1	5.3	70.6	29.4	
	あったが今はない	139	31	49	19	16	19	5	99	40	
		100	22.3	35.3	13.7	11.5	13.7	3.6	71.3	28.8	
	以前からない	343	48	120	66	68	28	13	234	109	
	100	14.0	35.0	19.2	19.8	8.2	3.8	68.2	31.8		
わからない	29	6	12	5	4	2		23	6		
	100	20.7	41.4	17.2	13.8	6.9		79.3	20.7		

## 第2 標本設計の概要

### 1 層化

東京都内を区市町村ごとに、次の6地域に分類した。

区部	区部中心部エリア	：千代田区、中央区、港区、新宿区、文京区、台東区、墨田区、江東区、渋谷区、豊島区
	新山の手エリア	：品川区、目黒区、大田区、世田谷区、中野区、杉並区、板橋区、練馬区
	川の手エリア	：北区、荒川区、足立区、■飾区、江戸川区
市郡部	多摩東部エリア	：立川市、武蔵野市、三鷹市、府中市、昭島市、調布市、小金井市、小平市、東村山市、国分寺市、国立市、田無市、保谷市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市
	多摩南部エリア	：八王子市、町田市、日野市、多摩市、稲城市
	多摩西部エリア	：青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、瑞穂町、日の出町、檜原村、奥多摩町、

### 2 標本の配分

各地域別の層における推定母集団数（平成12年6月1日現在、満20歳以上の人口数）の大きさにより、1,600の標本数を比例配分した。

### 3 標本の抽出

#### (1) 調査地点

第1次抽出単位となる調査地点として、平成7年国勢調査時に設定された調査区を使用した。

地点数 104数

各層での調査地点数については、各層に配分された標本数により算出した。

さらに地点の抽出は

$$\frac{\text{各層における20歳以上の人口の合計}}{\text{各層で算出された調査地点数}} = \text{抽出間隔}$$

を算出し、それに基づいて等間隔抽出法により、該当人数番目の者が含まれる基本単位区を抽出し、抽出の基点とした。

なお、各層内の区市町村の配列は、自治省設定の市区町村コードの配列順序である。

#### (2) 調査対象者

各地点における対象者の抽出は、原則として選挙人名簿登録者から等間隔抽出法で抽出した

(1地点内の標本数は8~16)。

#### (3) 調査地点一覧表

以上の結果得られた地域別の地点数、標本数は次のとおりである。

地域	母集団数(人)	地点数(地点)	標本数(人)
区部中心部エリア	1,596,830	17	265
新山の手エリア	3,315,501	35	539
川の手エリア	1,764,681	19	295
多摩東部エリア	1,758,793	19	293
多摩南部エリア	1,014,186	10	154
多摩西部エリア	311,019	4	54
計	9,761,010	104	1,600

調査地点一覧表

No.	対象区市町村の町名		標本数	No.	対象区市町村の町名		標本数
1	中央区	日本橋浜町2丁目	16	38	杉並区	和泉2丁目	15
2	港区	北青山1丁目	15	39	杉並区	桃井1丁目	15
3	新宿区	百人町1丁目	15	40	杉並区	善福寺4丁目	15
4	新宿区	中落合2丁目	15	41	豊島区	西巢鴨4丁目	16
5	新宿区	矢来町	15	42	豊島区	池袋4丁目	16
6	文京区	小日向1丁目	15	43	北区	西ヶ原3丁目	16
7	文京区	音羽1丁目	15	44	北区	豊島6丁目	16
8	台東区	根岸4丁目	15	45	北区	滝野川3丁目	16
9	墨田区	東向島5丁目	16	46	荒川区	町屋8丁目	16
10	墨田区	向島1丁目	16	47	荒川区	南千住6丁目	16
11	江東区	東砂4丁目	16	48	板橋区	幸町	16
12	江東区	大島5丁目	16	49	板橋区	清水町	16
13	江東区	猿江1丁目	16	50	板橋区	成増2丁目	16
14	品川区	東大井3丁目	15	51	板橋区	板橋1丁目	16
15	品川区	北品川1丁目	15	52	板橋区	坂下1丁目	16
16	品川区	平塚3丁目	15	53	練馬区	北町5丁目	15
17	目黒区	祐天寺1丁目	16	54	練馬区	上石神井1丁目	15
18	目黒区	目黒本町6丁目	16	55	練馬区	谷原6丁目	15
19	大田区	多摩川1丁目	15	56	練馬区	豊玉北5丁目	15
20	大田区	東糀谷1丁目	15	57	練馬区	旭町3丁目	15
21	大田区	大森東2丁目	15	58	足立区	千住大川町	16
22	大田区	西蒲田1丁目	15	59	足立区	西伊興3丁目	16
23	大田区	羽田1丁目	15	60	足立区	谷中5丁目	16
24	大田区	仲六郷2丁目	14	61	足立区	古千谷本町2丁目	16
25	世田谷区	南烏山4丁目	16	62	足立区	梅田3丁目	16
26	世田谷区	上用賀4丁目	16	63	■ 飾区	堀切1丁目	15
27	世田谷区	松原6丁目	16	64	■ 飾区	西亀有3丁目	15
28	世田谷区	尾山台3丁目	16	65	■ 飾区	立石2丁目	15
29	世田谷区	弦巻1丁目	16	66	■ 飾区	柴又2丁目	15
30	世田谷区	桜上水2丁目	16	67	江戸川区	南篠崎町1丁目	15
31	世田谷区	祖師谷5丁目	16	68	江戸川区	江戸川1丁目	15
32	渋谷区	神山町1丁目	16	69	江戸川区	北葛西2丁目	15
33	渋谷区	笹塚3丁目	16	70	江戸川区	松島4丁目	15
34	中野区	中央5丁目	16	71	江戸川区	一之江1丁目	15
35	中野区	江原町3丁目	15				
36	杉並区	西荻北4丁目	15				
37	杉並区	井草5丁目	15				
				区部計                  71 地点                  1,099			

調査地点一覧表

No.	対象区市町村の町名	標本数	
1	八王子市 横川町	16	
2	八王子市 西寺方町	16	
3	八王子市 石川町	16	
4	八王子市 泉町	16	
5	立川市 若葉町2丁目	16	
6	武蔵野市 吉祥寺北町1丁目	16	
7	三鷹市 大沢5丁目	16	
8	三鷹市 新川3丁目	16	
9	青梅市 新町	16	
10	府中市 片町1丁目	16	
11	府中市 白糸台1丁目	16	
12	昭島市 玉川町5丁目	16	
13	調布市 富士見町4丁目	16	
14	調布市 緑ヶ丘2丁目	15	
15	町田市 忠生1丁目	15	
16	町田市 小川1丁目	15	
17	町田市 つくし野1丁目	15	
18	小金井市 貫井北町5丁目	15	
19	小平市 学園西町2丁目	15	
20	日野市 南平6丁目	15	
21	日野市 三沢1丁目	15	
22	東村山市 栄町1丁目	15	
23	国分寺市 富士本3丁目	15	
24	田無市 本町6丁目	15	
25	保谷市 中町1丁目	15	
26	狛江市 中和泉3丁目	15	
27	東大和市 狭山3丁目	15	
28	東久留米市 金山町1丁目	15	
29	武蔵村山市 神明1丁目	15	
30	多摩市 唐木田1丁目	15	
31	羽村市 小作台4丁目	15	
32	あきる野市 野辺	15	
33	西多摩郡 瑞穂町箱根ヶ崎	8	
市郡部計		33 地点	501
合計		104 地点	1,600

### 第3 調査結果の概要

#### 1 衆議院議員選挙に対する意識

##### 1 - 1 衆議院議員選挙への関心度

**関心があった人は72.8%、前回平成8年より14ポイントアップ**

今回の衆議院議員選挙への関心度は、「関心がなかった」が16.0%にとどまり、「関心があった」と答えた人が72.8%と全体の7割以上を占め、今回の衆議院議員選挙への都民の関心の高さがうかがえる。(Q1 21ページ参照)  
前回平成8年の調査結果から14ポイント上昇している。(23ページ参照)

##### 1 - 2 投票率からみた都民の関心度

肯定的意見は66.3%で、前回平成8年より35ポイントアップ、否定的意見は29.3%

今回の衆議院小選挙区選出議員選挙の東京都の投票率60.46%をみて、都民の関心が「高い方だと思う」21.8%と、「まあまあだと思う」44.5%を合わせた肯定的意見は66.3%となり、「低い方だと思う」という否定的意見の29.3%を大きく上回る結果となった。(Q2 24ページ参照)  
前回平成8年の調査結果と比較しても、肯定的意見は31.2%から35ポイント大幅に上昇した。(26ページ参照)

##### 1 - 3 各党派の獲得議席数の評価

**当然の結果だと感じている人は46.7%、意外な結果だと感じている人は22.5%**

今回の選挙で各党派の得た議席数については、「当然の結果だと感じている」人が46.7%、それに対し「意外な結果だと感じている」人は22.5%と約半数近くが当然の結果と感じている。一方、「特に感じたことはない」と答えた人も20.6%と約2割になっている。(Q3 27ページ参照)

## 1 - 4 不在者投票制度に対する意識

不在者投票制度を知っている人は89.5%、そのうち利用したことのある人は18.9%、知らない人は7.8%

不在者投票の利用経験および制度の周知状況を聞いたところ、約9割の人は知っているが、そのうち「利用した」人は18.9%、「知っているが利用したことはない」が68.5%、「知っているがまだ利用しにくい」という意見も2.1%とわずかながらあった。これらを合わせ不在者投票制度を知っている人は89.5%となった。一方、「知らない人」も7.8%あった。(Q7 30ページ参照)

## 1 - 5 有権者が思う投票率上昇の理由

投票のしやすい環境が整ったからという意見が44.3%

今回の選挙で投票率が上昇した理由を有権者に聞いてみたところ、「投票のしやすい環境が整った」という意見が44.3%と最も多く、次に、「国政に関心や興味を持つ人が増えた」29.3%、「国政を変えようと思う人が増えた」23.3%、「マスコミが報道を盛んに行っていた」22.5%の順であげられている。一方、「魅力ある候補者が多かった」は3.7%、「行政機関が啓発活動を行っていた」は2.3%と少数であった。(Q4 32ページ参照)

## 2 支持政党の有無

### 2 - 1 支持政党の有無

支持政党がある人は43.6%と平成11年都知事選挙調査より13.5ポイントアップ、無党派層は53.1%と同調査より16ポイントダウン

支持する政党の有無についての質問では、現在支持する政党が「ある」と答えた人は43.6%と4割以上を占める。一方、「あったが今はない」(15.3%)と「以前からない」(37.8%)を合わせた無党派層は53.1%と半数を超える結果となった。支持政党があると答えた人は、過去5年の調査で最も多く、前回平成8年衆議院議員選挙から5ポイント、昨年の都知事選挙からは13.5ポイント増加した。無党派層については、前回衆議院選挙の平成8年から4.8ポイント、昨年の都知事選挙からは16ポイント減少する結果となった。

(Q5 34ページ参照)

### 3 衆議院議員選挙での投票行動および候補者の選定

#### 3 - 1 (1) 衆議院小選挙区選出議員選挙の投票参加

投票にいったと答えた人は 83.0%

今回の衆議院小選挙区選出議員選挙において「投票に行った」と答えた人は 83.0%で、実際の投票率の 60.46%から 22 ポイント以上も高い数値を示している。一方、「行かなかった」と答えた人は 16.6%であった。

( Q6(1) 37 ページ参照 )

#### 3 - 1 (2) 衆議院比例代表選出議員選挙の投票参加

投票に行ったと答えた人は 83.1%、小選挙区の結果とほぼ同じ

今回の衆議院比例代表選出議員選挙において「投票に行った」と答えた人は 83.1%で、「行かなかった」と答えた人は 16.4%となり、衆議院小選挙区選出議員選挙の結果とほぼ同じであった。

( Q6(2) 39 ページ参照 )

#### 3 - 1 (3) 最高裁判所裁判官国民審査の投票参加

投票に行ったと答えた人は 77.8%、衆議院議員選挙よりやや減少

今回の最高裁判所裁判官国民審査において「投票に行った」と答えた人は 77.8%と、今回調査の衆議院議員選挙の投票率よりやや低くなっている。一方、「行かなかった」と答えた人は 20.2%で今回調査の衆議院議員選挙のポイントよりやや高くなっている。

( Q6(3) 41 ページ参照 )

### 3 - 2 投票動機

**投票することは国民の義務と考えている人が39.2%**

投票に行った人にその動機を聞いてみたところ、「投票することは国民の義務である」が 39.2%で最も多く、次いで「政治を良くするためには投票が大切」が 37.1%、「投票することは国民の権利である」32.4%、「今の政治が良くないので改めたい」30.1%、「支持政党の候補者を当選させたい」19.8%、「当選させたい候補者がいた」17.5%といった順にあげられている。

( Q6-1 43 ページ参照 )

### 3 - 3 投票する候補者の選定基準

**人物重視が53.5%、政党重視が31.7%**

投票する際に人物と政党のどちらを重視するかを聞いたところ「人物」が 53.5%、「政党」が 31.7%となり、候補者の選定基準は人物を重視していることがわかった。

( Q6-3 45 ページ参照 )

### 3 - 4 投票した候補者の選定理由

**候補者の政策や主張に賛成という理由が35.9%**

投票した候補者を選定した理由としては、「候補者の政策や主張に賛成」が 35.9%と最も多く、次いで「人柄、経歴等から最適な人と判断」が 21.9%、「支持する政党の推薦する人」21.0%、「日常の暮らしを守ってくれる」17.9%、「地元の利益を代表してくれる」15.3%の順になっている。

( Q6-4 47 ページ参照 )

### 3 - 5 選挙の際に期待した政策

#### **不況対策を期待している人が35.8%**

今回の選挙で投票した人が期待したこと、関心を持ったこととしては、「不況対策」が35.8%と最も高く、次いで「政治改革」も31.5%と3割台、やや差が開いて「福祉対策」20.8%、「世代交代」20.3%、「物価・消費者対策」19.6%、「行政改革」18.9%、「税制改革」18.0%、「高齢者対策」17.1%、「政界再編」15.5%の順になっている。 (Q6-5 49ページ参照)

### 3 - 6 衆議院議員選挙制度についての評価

#### **中選挙区制を希望する人が21.6%、小選挙区制のみは21.5%、現状の小選挙区比例代表並立制は18.5%**

衆議院議員選挙の選挙制度について都民に聞いたところ、多い答えの順に「中選挙区制の方がよい」21.6%、「小選挙区制のみの方がよい」21.5%、「小選挙区比例代表並立制でよい」18.5%、「比例代表制のみの方がよい」6.9%という結果となった。中選挙区制、小選挙区制がともに2割をこえ、拮抗している。 (Q6-2 52ページ参照)

### 3 - 7 棄権理由

#### **仕事や商売が忙しくて時間がなかった人が34.5%**

今回の選挙で投票に行かなかった人の棄権理由は、「仕事や商売が忙しくて時間がなかった」と答えた人が34.5%と最も高く、開きがあって「適当な候補者がいなかった」15.9%、「政治や選挙には関心がない」12.4%、「投票に行くのが面倒だった」9.0%、「旅行やレジャーに出かけていた」「選挙よりも重要な予定があった」「選挙で政治や暮らしは良くなる」が同率で8.3%となっている。 (Q6-6 54ページ参照)

### 3 - 8 これまでの選挙で最後に行った選挙

平成 11 年都知事選挙が 33.1%、投票に今まで行ったことがない人も 20.0%

今回の選挙で投票に行かなかった人に対して、最後に行った選挙はいつであるか聞いたところ、「平成 11 年都知事選挙」が 33.1%と最も多く、次に「平成 10 年参議院議員選挙」9.7%「平成 8 年衆議院議員選挙」2.8%、「平成 9 年都議会議員選挙」2.1%という順になっている。しかし「選挙投票に行ったことはない」、「わからない」とする人もともに 20.0%いる。

( Q6-7 56 ページ参照 )

## 4 選挙運動の情報媒体との接触と効果

### 4 - 1 接触した媒体

接触した媒体は選挙公報が71.7%、次いでテレビの政見放送 経歴放送 69.6%

今回の選挙で見たり聞いたり、すすめられたりしたものについては、「選挙公報」71.7%、次いで「テレビの政見放送、経歴放送」69.6%、多少開きがあって「候補者のポスター」54.0%、「テレビ・ラジオの選挙報道」43.0%、「新聞・雑誌等の選挙報道」35.6%という結果になっている。

( Q8 59 ページ参照 )

### 4 - 2 候補者の選定に役立った媒体

役立った媒体は選挙公報が 28.7%、次いでテレビの政見放送 経歴放送 26.9%

今回の選挙で候補者の選定に役立った情報源については、「選挙公報」が 28.7%、次いで「テレビの政見放送、経歴放送」26.9%、「テレビ・ラジオの選挙報道」17.4%、「新聞雑誌等の選挙報道」12.4%、「候補者等の新聞広告」8.2%となっている。また、「役だったものはない」という意見も 21.4%と 2 割強あった。

( Q8-1 61 ページ参照 )

## 5 選挙公営と選挙啓発

### 5 - 1 選挙公報の利用状況

#### 選挙公報の読者は71.6%

選挙公報の利用状況を聞いてみたところ、回答の多い順に「ざっと読んだ」が37.6%、「よく読んだ」22.5%、「一部分だけ読んだ」11.5%となり、これらを合わせた選挙公報の読者は全体の71.6%であった。一方「読まなかった」人も23.6%で、「選挙公報の配布に気がつかなかった」人も2.5%と少数いた。  
(Q9 64ページ参照)

### 5 - 2 新聞購読状況

#### 一般紙を宅配で購読している人が93.4%

有権者の新聞の購買先および購読状況は、「一般紙を宅配で購読している」が93.4%と大部分を占め、その他は「スポーツ紙を宅配で購読している」3.4%、「駅等で買って読んでいる」2.0%、「政党や団体等が発行する新聞を購読」1.5%、「勤め先や図書館で読んでいる」1.5%と少数意見になっている。また、「一切読まない」人も1.3%しかいなかった。  
(Q9-1 66ページ参照)

### 5 - 3 選挙ポスターの認知状況

#### 見ている人は53.5%、ほとんど見てない人は42.3%

選挙ポスターについての認知状況を聞いてみたところ、「一枚一枚よく見た」が23.0%、「関心がある候補者しか見なかった」が30.5%であり、合わせて53.5%と半数強が選挙ポスターを見ている。一方、「ほとんど見なかった」人も42.3%であった。  
(Q10 67ページ参照)

## 5 - 4 政見・経歴放送の周知状況

### 政見・経歴放送の周知度は90.7%

候補者の政見・経歴放送についての周知状況を聞いてみると、「知っていた」と答えた人は90.7%と9割を越え、「知らなかった」人は9.3%にすぎず、周知状況の高さがうかがえる。 ( Q11 69 ページ )

## 5 - 5 政見放送の接触状況

### 政見放送の接触状況は72.0%

政見放送の接触状況については、「じっくり見たり聞いたりした」人は18.7%、「一部は見たり聞いたりした」人は53.3%となり、合わせて接触した割合は72.0%であった。「知っていたが見聞きしなかった」人は11.4%、「見たり聞いたりしなかった」人は15.7%という結果だった。

( Q11-1 71 ページ参照 )

## 5 - 6 啓発媒体との接触状況

### テレビ、ラジオのスポット広告放送が68.1%

選挙管理委員会が行った投票参加の呼びかけのうち、有権者が接触した媒体として多かったものは、「テレビ、ラジオのスポット広告放送」が68.1%で7割弱を占め、その他は「電車、バス、駅のポスター広告」30.5%、「新聞折込の選挙啓発ちらし」28.1%、「街頭キャンペーンやそれらの報道」22.7%、「自治省・選挙推進協会の新聞広告」17.9%となっている。また、「見たり、聞いたりしたものはない」という意見も7.2%あった。 ( Q12 73 ページ参照 )

## 5 - 7 増やしてほしい情報

政見放送等テレビを通じてのもの 23.6%、特に増やす必要はない 28.9%

候補者を決める際の判断材料として、今後増やしてほしい情報としては「政見放送等テレビ等を通じてのもの」という意見が 23.6%で最も多く、次いで「新聞、雑誌等による報道、論評」の 20.5%が続き、少し開きがあって、「立ち会い演説会」14.3%、「選挙公報」13.1%、「街頭演説会」11.5%という順になっている。しかし、「別に情報を増やす必要はない」という意見も 28.9%と3割弱を占めている。 ( Q13 75 ページ参照 )

## 5 - 8 「明るい選挙推進委員」の周知状況

周知度は 28.5%

「明るい選挙推進委員」の周知状況を聞いてみたところ、「知っている」人は 14.7%、「名前は聞いたことがある」人が 13.8%で、両者を合わせた周知度は 28.5%となっている。一方「知らない」と答えた人は 67.7%である。 ( Q14 77 ページ参照 )

## 6 衆議院議員選挙制度改革の周知状況等

### 6 - 1 選挙制度改革点の周知状況

選挙制度改革点の周知内容は「東京都の比例代表定数が 17 人に削減」 24.3%、選挙改正を「いずれも知らない人」は 37.3%

今回改正された選挙制度是正関連法の認知状況を聞いたところ、知っている改正内容については、回答の多い順に「東京都の比例代表定数が 17 人に削減」24.3%、「比例代表議員の他政党への移籍禁止」22.2%、「重複立候補した比例での当選禁止」14.8%となっている。

また、改正内容について「いずれも知らない」と答えた人は 37.3%となり、「わからない」と回答した人も 17.8%であった。 ( Q15 79 ページ参照 )

## 6 - 2 投票方法について

現状のままでよいという意見が 57.7%、記号式を希望する人は 25.6%

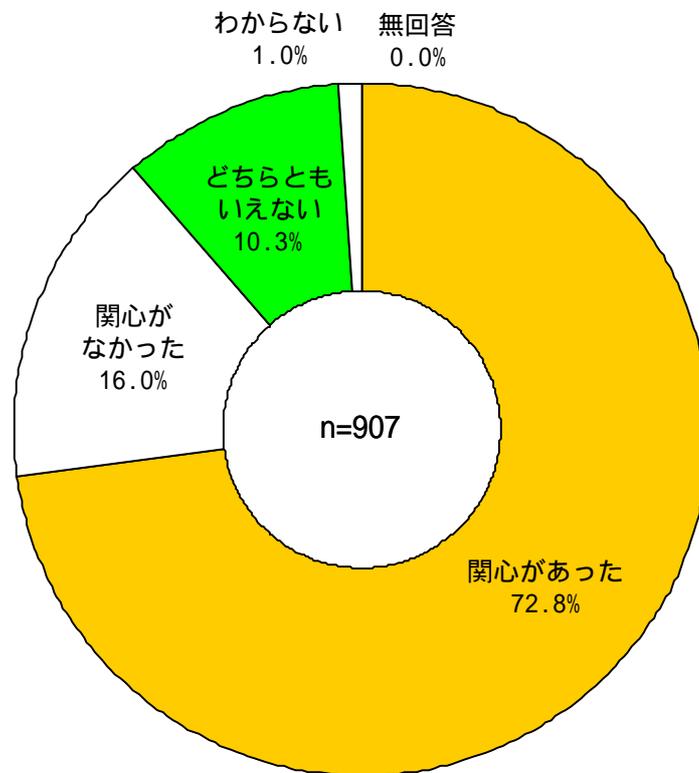
投票方法について意見を聞いたところ、「現在のままでよい」という意見が 57.7%と半数以上であり、「記号式がよい」は 25.6%、「電子投票方式がよい」は 9.9%となっている。

( Q16 81 ページ参照 )

# 調査結果の分析

1 衆議院議員選挙への関心度

Q1 あなたは、今回の衆議院議員選挙に関心がありましたか。  
それとも、関心がありませんでしたか。



今回の衆議院議員選挙への関心度は、「関心があった」が16.0%にとどまり、「関心があった」と答えた人が72.8%と全体の7割以上を占め、今回の衆議院議員選挙への都民の関心の高さがうかがえる。

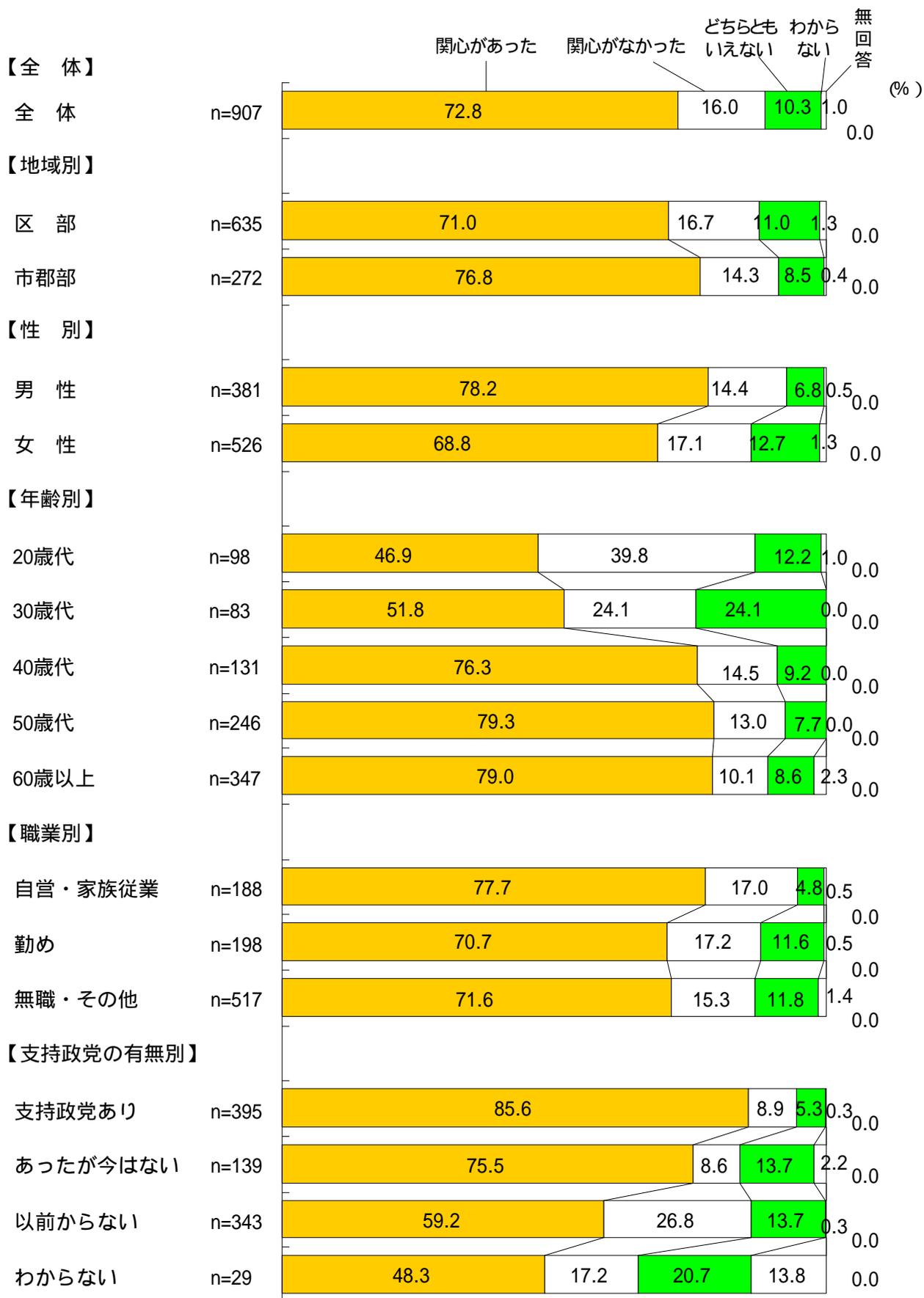
これを属性別にみると、地域別では、「関心があった」が市郡部で76.8%、区部では71.0%となり、市郡部が区部よりも5.8ポイント上回り、区部よりも市郡部に在住している都民の方が関心が高いという結果になった。

性別では、「関心があった」が男性で78.2%、女性では68.8%、「関心がなかった」が男性で14.4%、女性では17.1%となり、男性は女性に比べて関心が高く、男女間の関心度の相違が存在することがわかる。

年齢別では「関心があった」と答えた人が40歳代以上では7割以上であるのに対し、20歳代と30歳代では約5割にとどまっている。反対に、「関心がなかった」と答えた人が20歳代で約4割に達し、また30歳代では4人に1人が「どちらともいえない」と答え、若年層の関心度の低さがうかがえる。

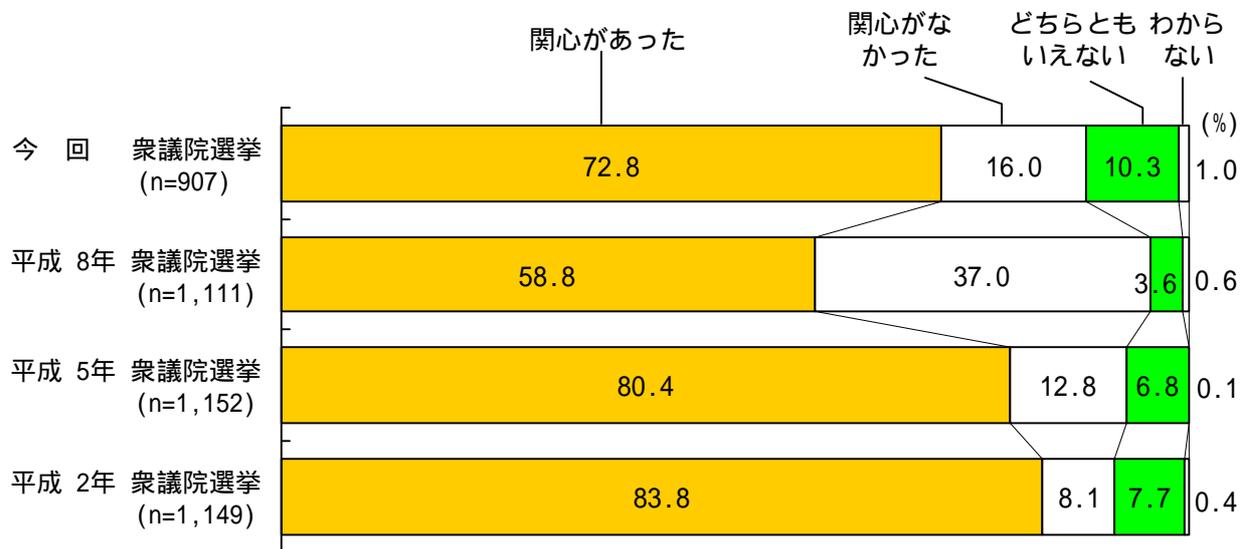
支持政党の有無別にみると、支持する政党がある人では「関心があった」が85.6%と8割以上あるのに対し、支持政党が以前はあったが今はない人は75.5%、以前からない人では59.2%と減少し、支持政党の有無によって関心度に大きな開きが見られる。

図1 - 1 衆議院議員選挙への関心度（属性別）



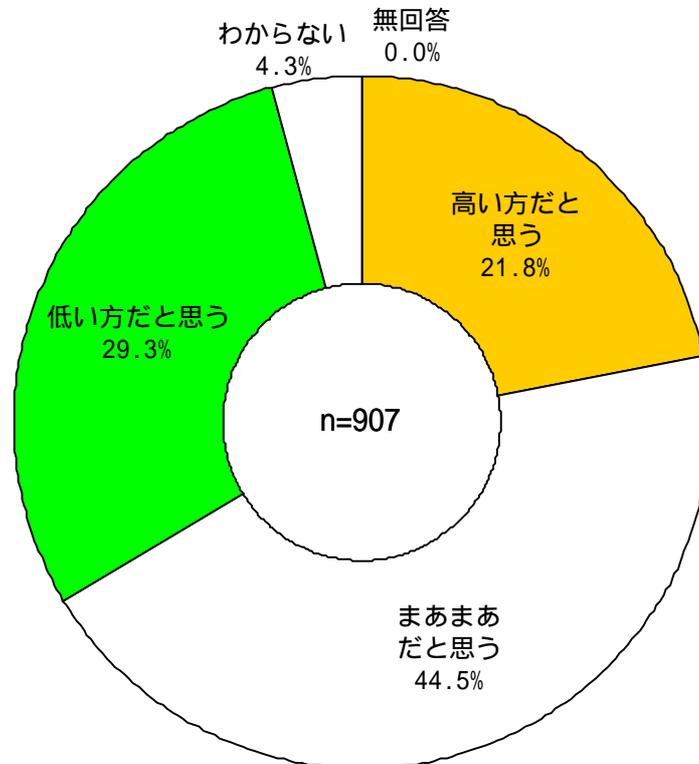
衆議院議員選挙への関心度を、過去3回の衆議院議員選挙の推移でもわかるように、平成2年と平成5年の調査結果からは10ポイント前後低下しているものの、前回平成8年の調査結果からは14ポイント上昇している。

図1 - 2 衆議院議員選挙への関心度（時系列比較）



## 2 投票率からみた都民の関心度

Q2 今回の衆議院（小選挙区選出）議員選挙の東京都の投票率 60.46%を見て、衆議院議員選挙に対する都民の関心は、高い方だと思いますか。低い方だと思いますか。この中から、あなたのお考えに近いものを1つ選んでください。



今回の衆議院小選挙区選出議員選挙の東京都の投票率 60.46%をみて、都民の関心が「高い方だと思う」21.8%と、「まあまあだと思う」44.5%を合わせた肯定的意見は 66.3%となり、「低い方だと思う」という否定的意見の 29.3%を大きく上回る結果となった。

これを属性別でみると、地域別では、「低い方だと思う」という意見が区部では 31.3%、市郡部で 24.6%と区部の方が、否定的意見が多くなっている。

性別では、「高い方だと思う」と「まあまあだと思う」を合わせた肯定的意見が女性では 72.2%、男性は 58.2%と、女性の方が、肯定的意見が多くなっている。

年齢別では、「高い方だと思う」という意見はどの年代も 1 割台後半から 2 割以内でそれほど差はみられないものの「低い方だと思う」という意見は 20 歳代で 7.1%と 1 割に満たないのに対し、60 歳代以上になると 34.9%と否定的意見が多くなり、若年層と中高年層との間で差が生じている。

職業別では、自営業または家族従業者の「低い方だと思う」という意見が 41.5%と最も高くなっている。

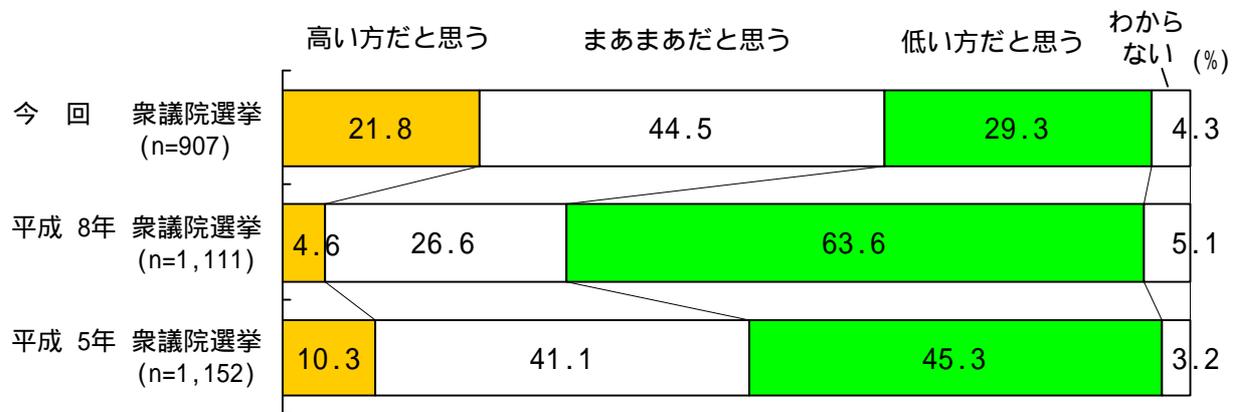
選挙への関心があった人にとっては、今回の投票率は「低い方だと思う」という意見の 34.2%を、関心なかった人の 13.8%を大きく上回った。

図1 - 3 投票率からみた都民の関心度（属性別）



投票率からみた都民の関心度について時系列にみると、前回平成8年の調査結果と比較しても、肯定的意見は31.2%から35ポイント大幅に上昇した。

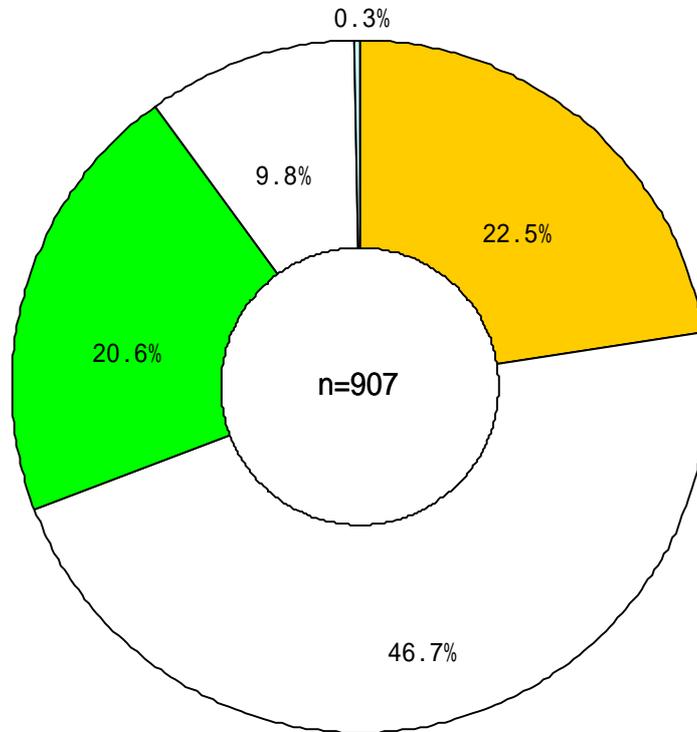
図1 - 4 投票率からみた都民の関心度（時系列比較）

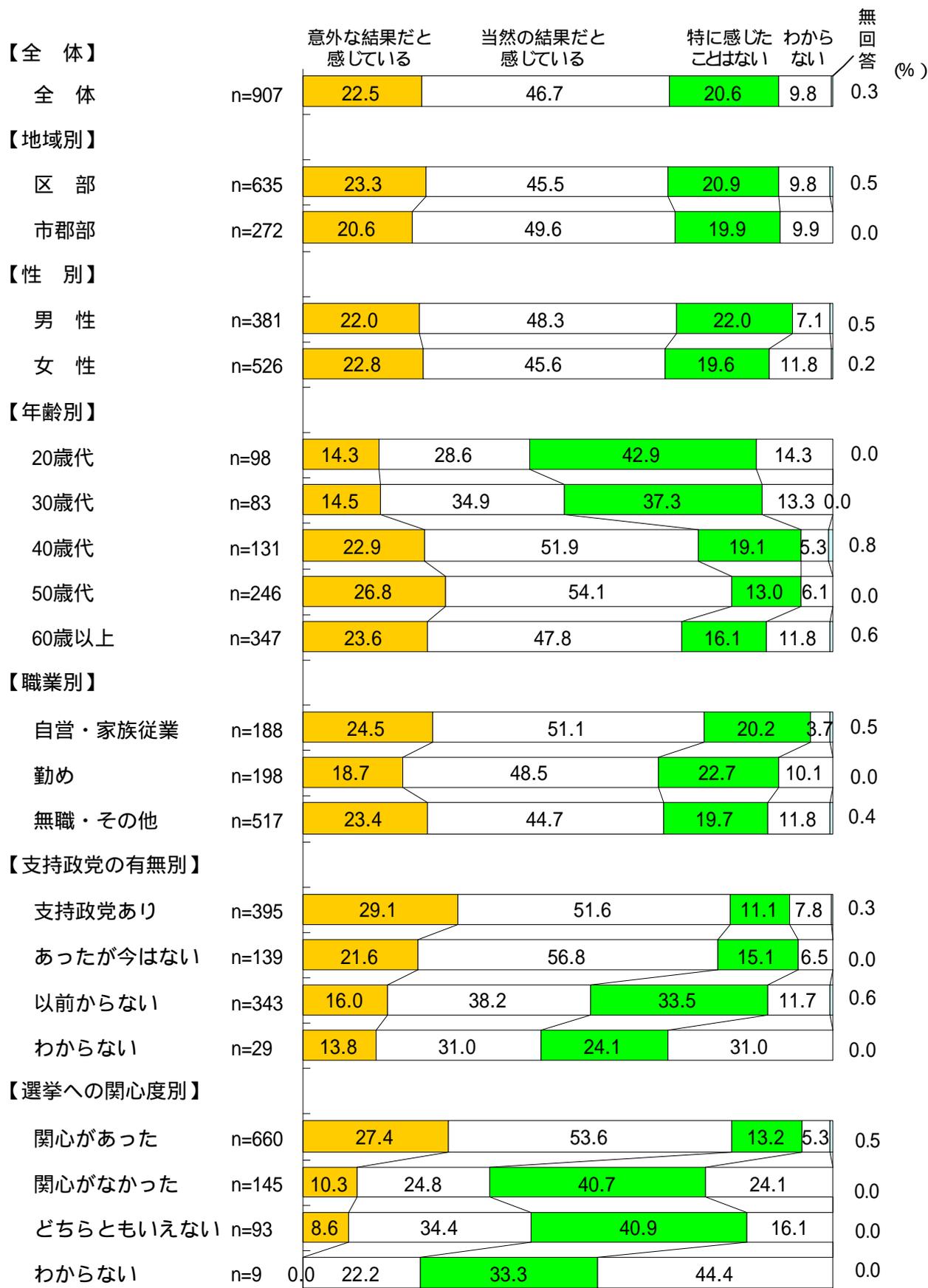


第1 衆議院議員選挙に対する意識

3 各党派の獲得議席数の評価

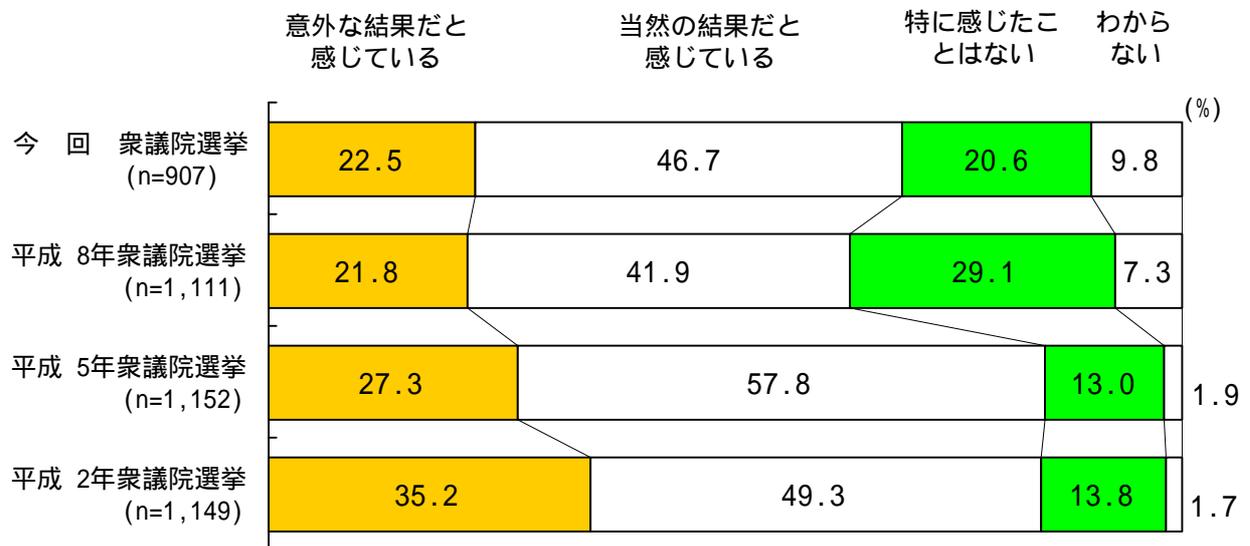
Q3 次に、あなたは、今回の選挙で各党派の得た議席数について、どのように感じになりましたか。この中から1つ選んでください。





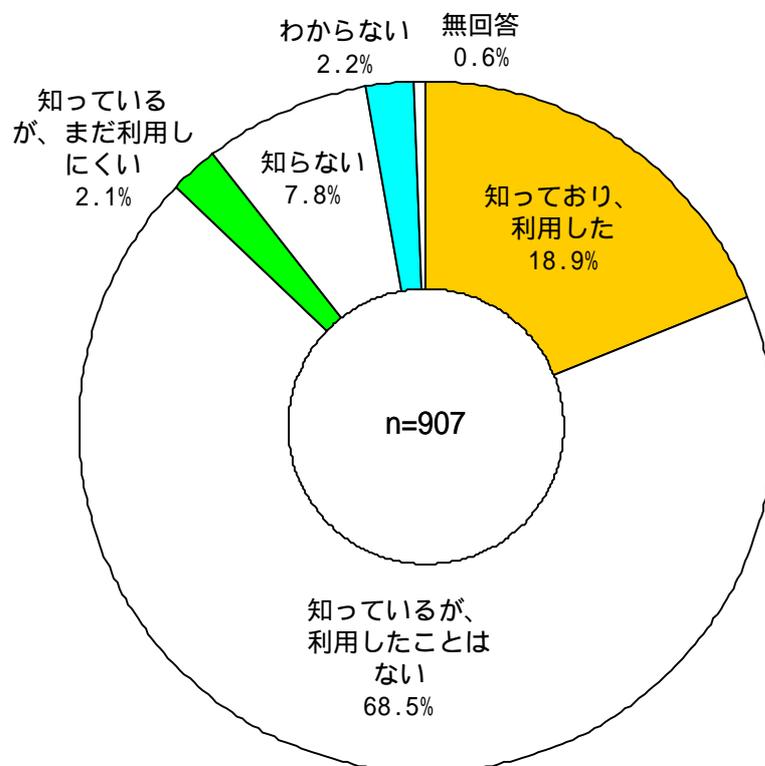
過去3回の衆議院議員選挙において、獲得議席数の評価を時系列にみても、「当然の結果だと感じている」と「意外な結果だと感じている」は前回よりは多少増加しているものの、「わからない」と答えた人は過去最高で1割弱となった。

図1 - 6 各党派の獲得議席数の評価（時系列比較）



4 不在者投票制度に対する意識

Q7 あなたは、事由の緩和や時間の延長など、不在者投票が利用しやすくなっているのをご存じですか。この中から、1つ選んでください。

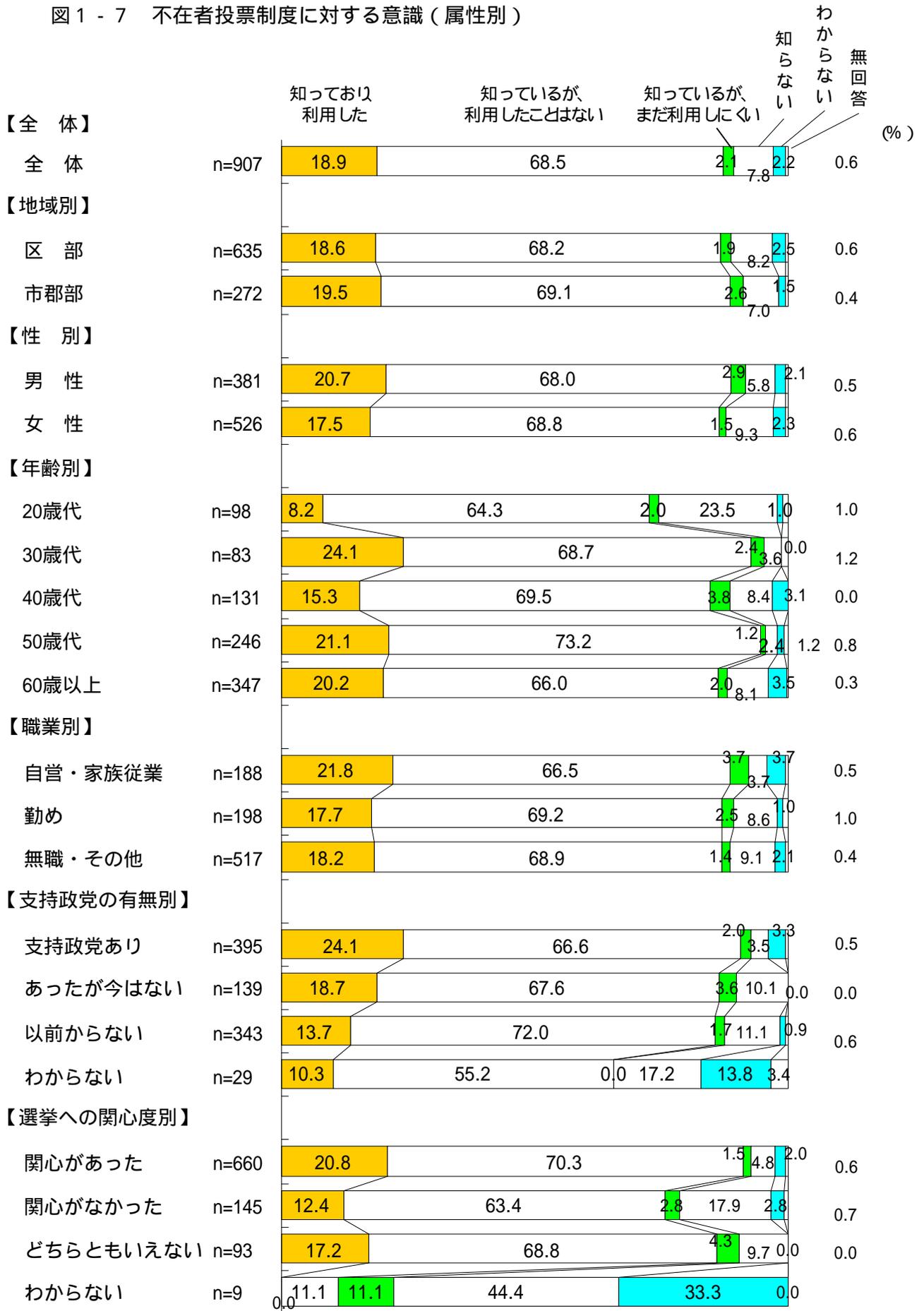


不在者投票の利用経験および制度の周知状況を聞いたところ、「知っているが利用したことはない」が68.5%と約7割を占め、「知っており利用した」人も18.9%であった。また、「知っているがまだ利用しにくい」という意見も2.1%とわずかながらあった。これらを合わせ不在者投票制度を知っている人は89.5%となった。一方、「知らない」人も7.8%であった。

これを属性別のみると、年齢別で、不在者投票の制度を「知っており利用した」割合の一番高かったのは30歳代の24.1%であった。また、選挙への関心が低い20歳代で制度を「知っており利用した」人は8.2%とわずかであり、制度を「知らない」と答えた人が23.5%と比較的高い値であった。

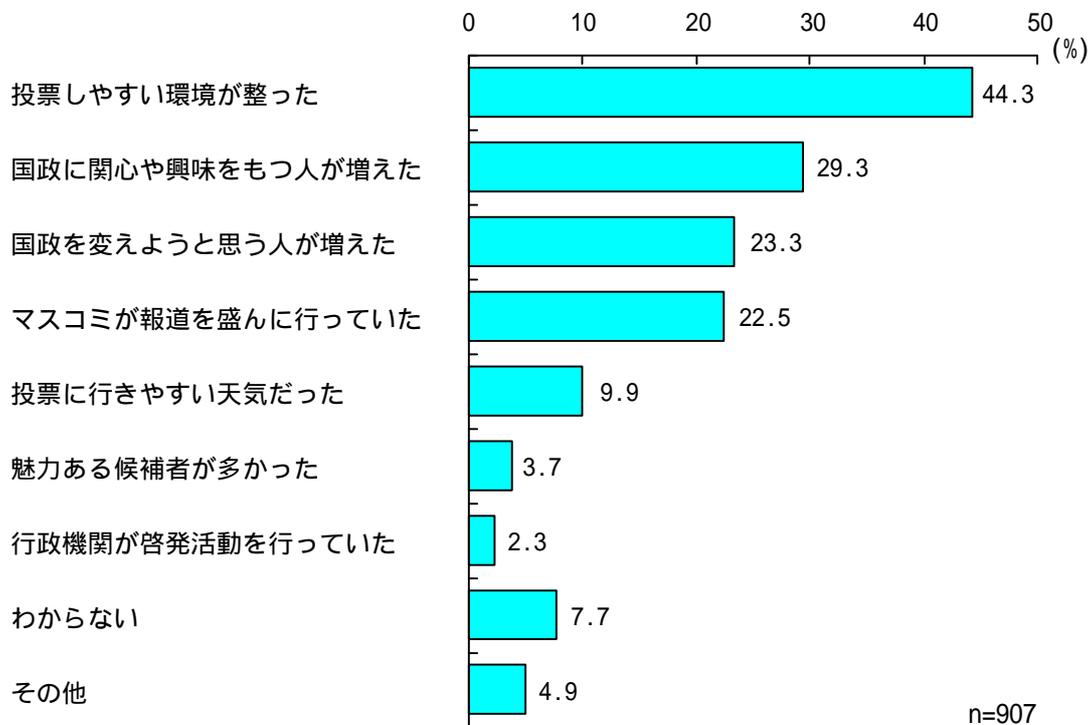
支持する政党がある人は、制度を「知っており利用した」割合が24.1%と高く、制度を「知らない」人は少数であり、制度の利用経験及び周知状況が高いといえる。

図1-7 不在者投票制度に対する意識（属性別）



5 有権者が思う投票率上昇の理由

Q4 今回の選挙では、投票率が60.46%となり、前回の56.54%に比べて上昇しましたが、投票率が上がったことについて、どのような原因があると思いますか。この中から、いくつでも選んでください。(M.A.)



今回の選挙で投票率が上昇した理由を有権者に聞いてみたところ、「投票のしやすい環境が整った」という意見が44.3%と最も多く、次に、「国政に関心や興味を持つ人が増えた」29.3%、「国政を変えようと思う人が増えた」23.3%、「マスコミが報道を盛んに行っていた」22.5%の順で上げられている。一方、「魅力ある候補者が多かった」は3.7%、「行政機関が啓発活動を行っていた」は2.3%と少数であった。

これを属性別で見ると、年齢別では大きな差は見られないものの、30歳代では「投票のしやすい環境が整った」という意見が57.8%と最も多く、「マスコミが報道を盛んに行っていた」の39.8%が次に多くなっている。

勤めに出ている人にとっては、「投票のしやすい環境が整った」という意見が55.6%と他よりも多くなっている。

選挙への関心がなかった人については、「国政に関心や興味を持つ人が増えた」が17.9%、「国政を変えようと思う人が増えた」が15.2%とともに低い値であり、一方「わからない」という意見が19.3%と高くなっている。

表1-1 有権者が思う投票率上昇の理由（属性別）

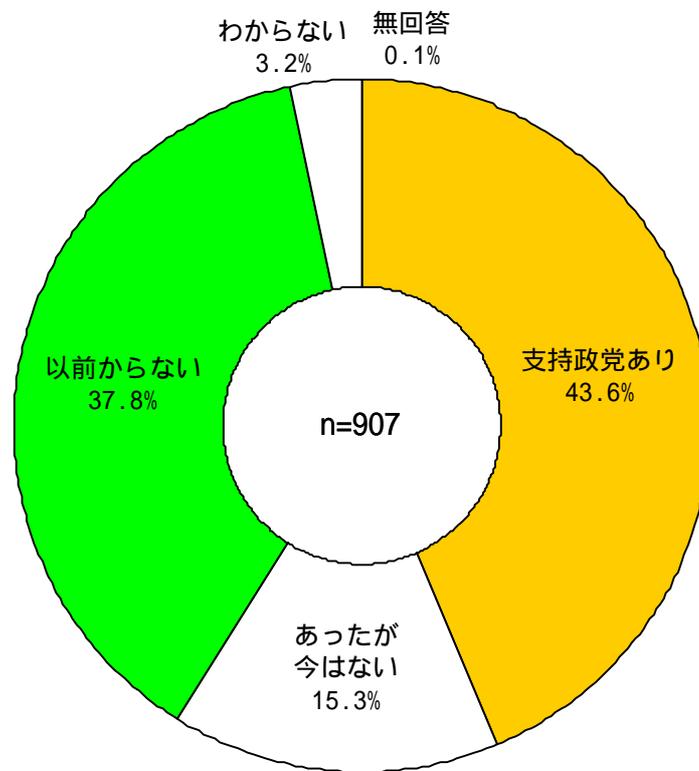
上段：実数 下段：横%

		Q4.投票率上昇の原因										
		合計	投票しやすい環境が整った	魅力ある候補者が多かった	国政を変えようと思う人が増えた	国政に関心や興味をもつ人が増えた	マスコミが報道を盛んに行った	行政機関が啓発活動を行った	投票に行きやすい天気だった	その他	わからない	無回答
全体		907 100	402 44.3	34 3.7	211 23.3	266 29.3	204 22.5	21 2.3	90 9.9	44 4.9	70 7.7	
地域別	区部	635 100	289 45.5	27 4.3	160 25.2	180 28.3	130 20.5	14 2.2	64 10.1	38 6.0	53 8.3	
	市郡部	272 100	113 41.5	7 2.6	51 18.8	86 31.6	74 27.2	7 2.6	26 9.6	6 2.2	17 6.3	
性別	男性	381 100	181 47.5	13 3.4	79 20.7	111 29.1	71 18.6	10 2.6	37 9.7	24 6.3	26 6.8	
	女性	526 100	221 42.0	21 4.0	132 25.1	155 29.5	133 25.3	11 2.1	53 10.1	20 3.8	44 8.4	
年齢別	20歳代	98 100	45 45.9	7 7.1	12 12.2	30 30.6	24 24.5	3 3.1	5 5.1	2 2.0	7 7.1	
	30歳代	83 100	48 57.8	1 1.2	14 16.9	13 15.7	33 39.8	3 3.6	11 13.3	2 2.4	6 7.2	
	40歳代	131 100	61 46.6	3 2.3	47 35.9	38 29.0	35 26.7	2 1.5	18 13.7	5 3.8	8 6.1	
	50歳代	246 100	123 50.0	9 3.7	58 23.6	73 29.7	60 24.4	5 2.0	26 10.6	14 5.7	15 6.1	
	60歳以上	347 100	125 36.0	14 4.0	80 23.1	110 31.7	52 15.0	8 2.3	30 8.6	21 6.1	34 9.8	
職業別	自営・家族従業	188 100	86 45.7	3 1.6	41 21.8	62 33.0	29 15.4	7 3.7	28 14.9	10 5.3	12 6.4	
	勤め	198 100	110 55.6	7 3.5	44 22.2	47 23.7	56 28.3	4 2.0	14 7.1	9 4.5	13 6.6	
	無職・その他	517 100	205 39.7	24 4.6	125 24.2	155 30.0	119 23.0	10 1.9	48 9.3	25 4.8	45 8.7	
支持政党の有無別	支持政党あり	395 100	191 48.4	16 4.1	98 24.8	119 30.1	75 19.0	12 3.0	44 11.1	20 5.1	26 6.6	
	あったが今はない	139 100	54 38.8	10 7.2	45 32.4	47 33.8	40 28.8	5 3.6	16 11.5	5 3.6	5 3.6	
	以前からない	343 100	146 42.6	7 2.0	64 18.7	93 27.1	83 24.2	4 1.2	27 7.9	18 5.2	31 9.0	
	わからない	29 100	10 34.5	1 3.4	4 13.8	7 24.1	5 17.2		3 10.3	1 3.4	8 27.6	
選挙への関心度別	関心があった	660 100	314 47.6	25 3.8	173 26.2	214 32.4	143 21.7	16 2.4	65 9.8	36 5.5	23 3.5	
	関心がなかった	145 100	49 33.8	2 1.4	22 15.2	26 17.9	31 21.4	3 2.1	14 9.7	8 5.5	28 19.3	
	どちらともいえない	93 100	37 39.8	6 6.5	15 16.1	25 26.9	29 31.2	2 2.2	11 11.8		15 16.1	
	わからない	9 100	2 22.2	1 11.1	1 11.1	1 11.1	1 11.1				4 44.4	

## 第2 支持政党の有無

### 1 支持政党の有無

Q5 あなたは、日頃から支持する政党がありますか。この中から1つ選んでください。



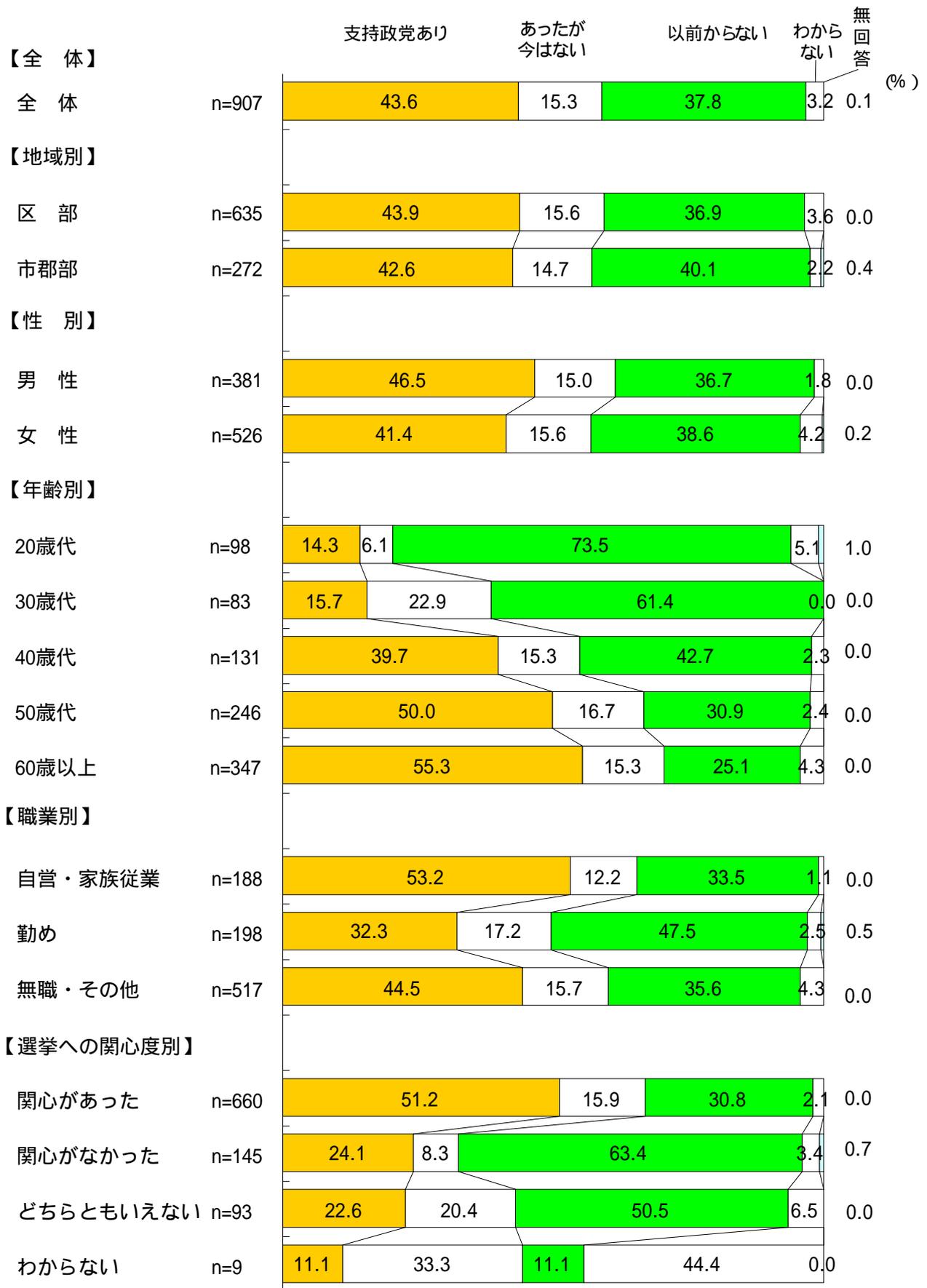
支持する政党の有無についての質問では、現在支持する政党が「ある」と答えた人は43.6%と4割以上を占める。一方、「あったが今はない」(15.3%)と「以前からない」(37.8%)を合わせた無党派層は53.1%と半数を超える結果となった。

これを属性別にみると、性別では、大きな違いはみられないものの無党派層は男性(51.7%)よりも女性(54.2%)の方がやや多くなっている。

年齢別での特徴は、無党派層の割合が20歳代と30歳代で約8割(それぞれ79.6%、84.3%)と高く、中高年層になるにつれて徐々に無党派層は減少し、「支持政党あり」の割合が増加し、60歳以上では半数以上(55.3%)が支持する政党がある。

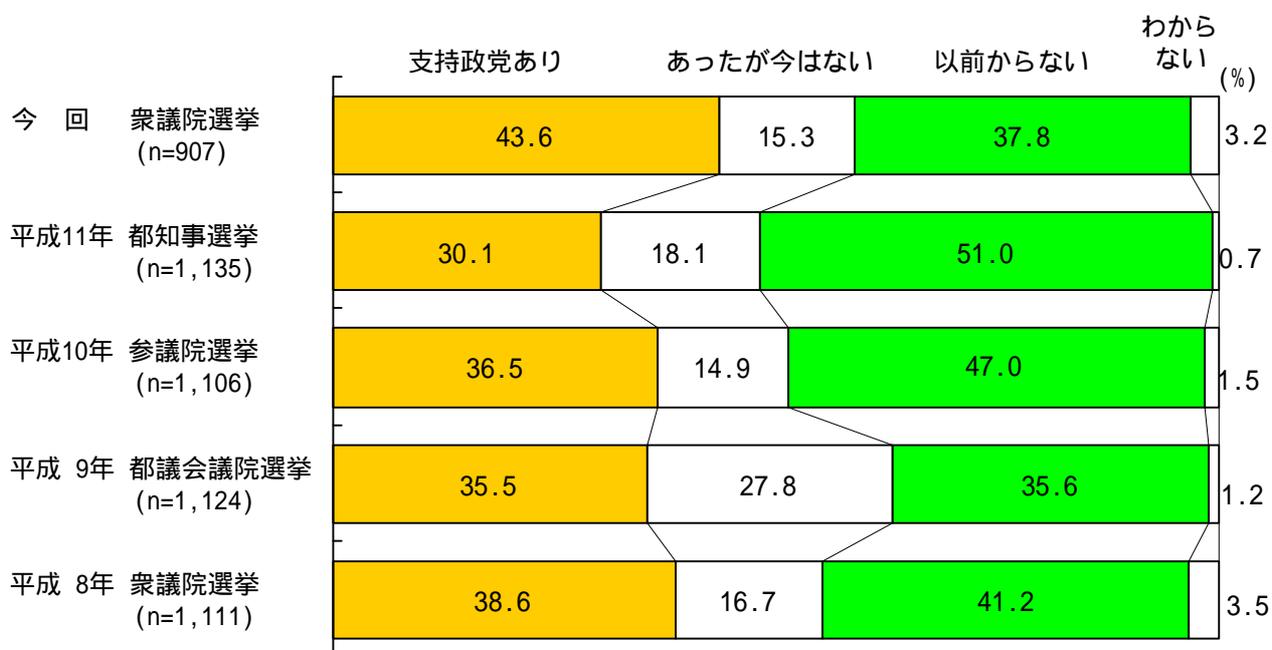
選挙への関心度別では、関心があった人において、半数以上(51.2%)が支持する政党があったと答えている。一方、関心がなかった人、どちらともいえない人は無党派層の割合がそれぞれ71.7%、70.9%と7割以上になっている。

図2 - 1 支持政党の有無（属性別）



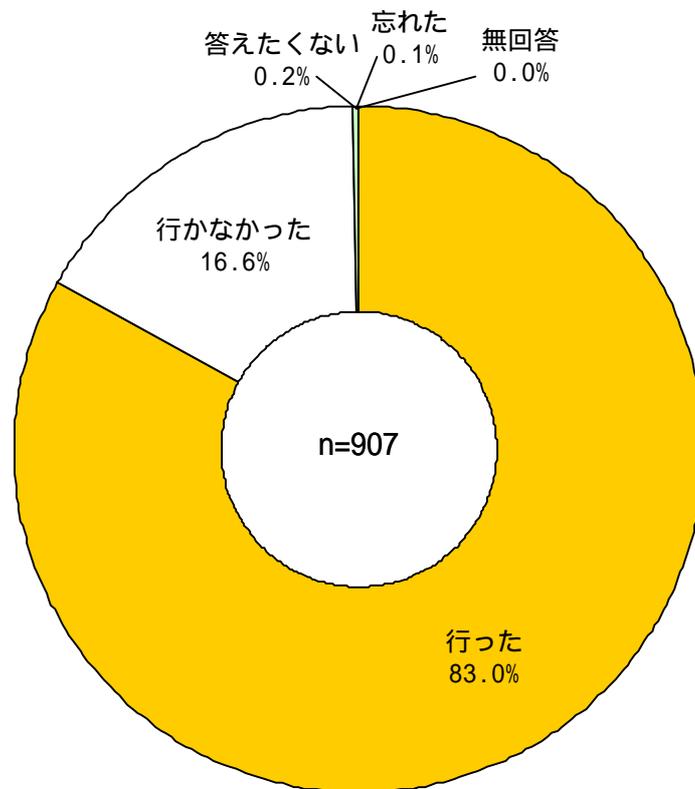
過去5年間の選挙結果を時系列にみると、今回の調査結果からは支持政党があると答えた人が過去5年の調査で最も多く、前回平成8年衆議院議員選挙から5ポイント、昨年の都知事選挙からは13.5ポイント増加した。無党派層については、前回衆議院選挙の平成8年から4.8ポイント、昨年の都知事選挙からは16ポイント減少する結果となった。

図2 - 2 支持政党の有無（時系列比較）



1 (1) 衆議院小選挙区選出議員選挙の投票参加

Q6(1) ところで、あなたは今回の衆議院小選挙区選出議員選挙では、投票に行かれましたか。



今回の衆議院小選挙区選出議員選挙において「投票に行った」と答えた人は83.0%で、実際の投票率の60.46%から22ポイント以上も高い数値を示している。一方、「行かなかった」と答えた人は16.6%であった。

このように、今回の面接調査の投票率と実際の投票率との間にギャップが生じる要因としては、調査協力者の投票率は高く、調査不能者の投票率は低いと考えられる、実際は投票をしていないのに、面接調査では「投票に行った」と答える見かけをつくろう心理が働く傾向がある、選挙の時期と面接調査の時期におよそ2ヶ月間のズレがあり、記憶が曖昧になった、などの可能性が考えられる。

これを属性別にみると、区部では「投票に行った」人は84.1%であったのに対し、市郡部では80.5%で、区部に居住している人の方がやや投票率がいいといえる。

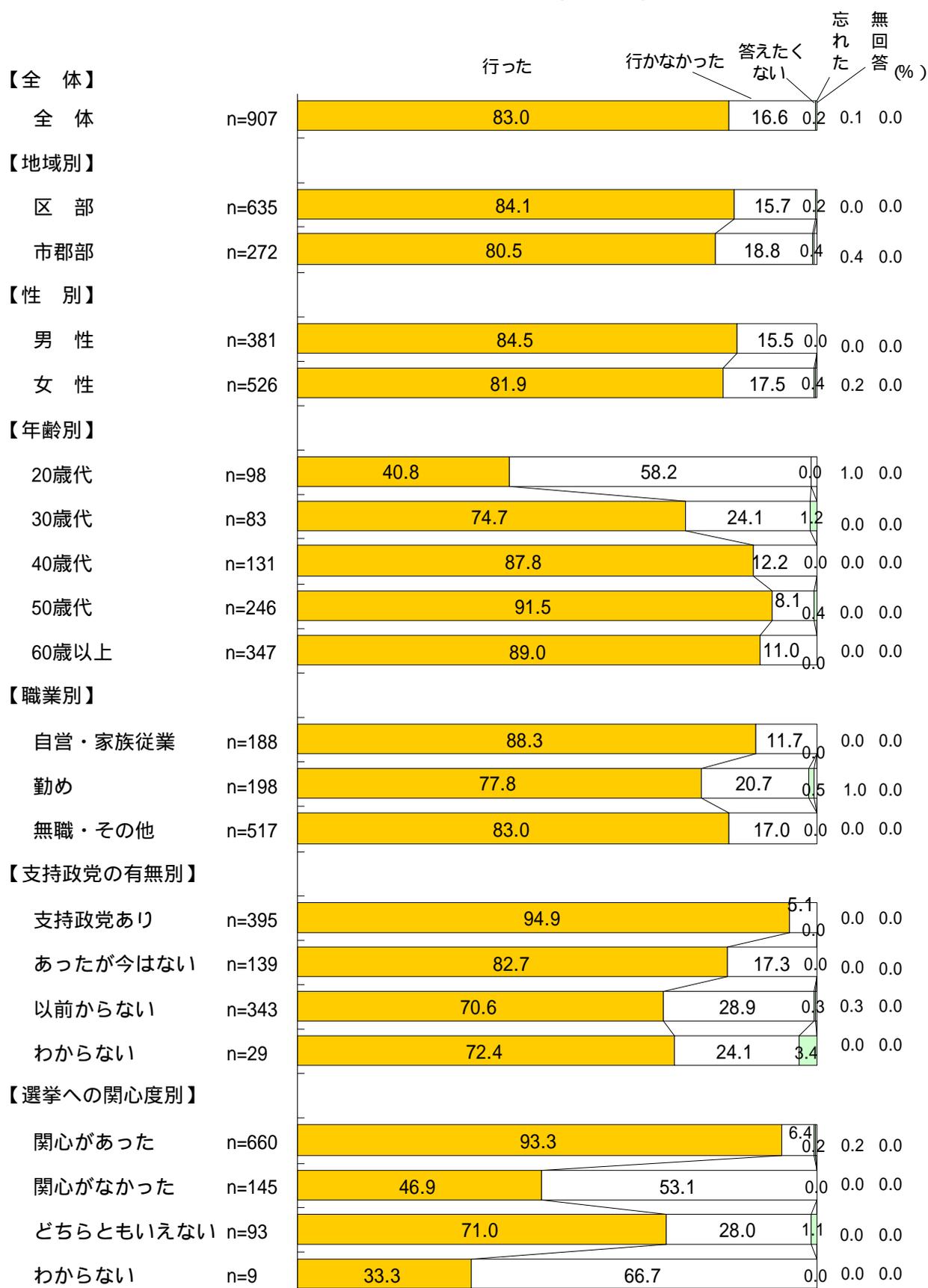
年齢別では、20歳代で「投票に行った」人が40.8%であったのに対し、「投票に行かなかった」人が58.2%と行かなかった人が6割近くいた。一方、30歳代では「投票に行った」人が74.7%であったが、40歳代以上では8割以上が投票に行っている。

支持政党のある人では「投票に行った」人が94.9%と、ほとんどの人が投票に参加している。一方、「あったが今はない」と「以前からない」人はそれぞれ82.7%、70.6%と投票率が徐々に低くなっている。

選挙への関心がある人は「投票に行った」が93.3%と大多数が選挙に参加しているのに対

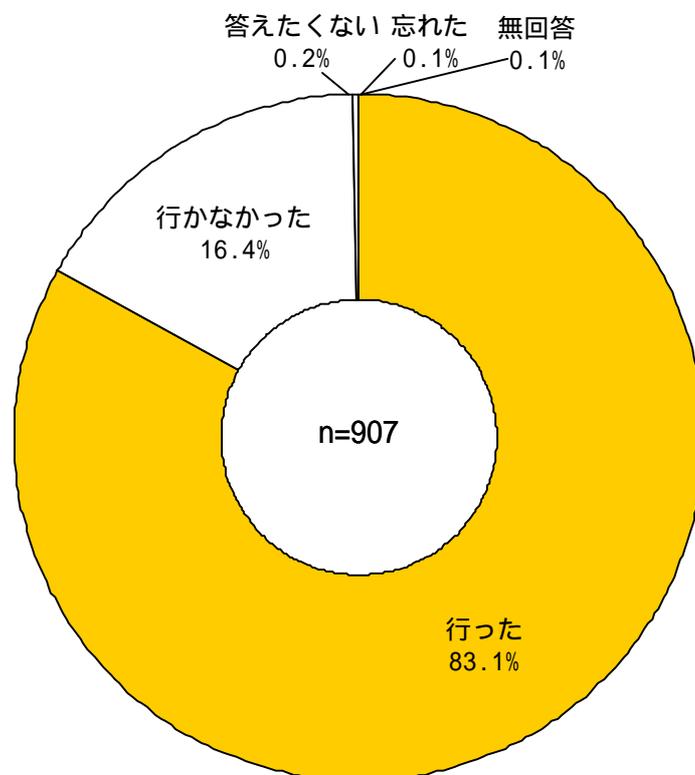
し、関心がなかった人で「投票に行った」のは半数以下の46.9%で、「投票に行かなかった」のは53.1%であった。

図3 - 1 衆議院小選挙区選出議員選挙の投票参加（属性別）



1 (2) 衆議院比例代表選出議員選挙の投票参加

Q6(2) ところで、あなたは今回の衆議院比例代表選出議員選挙では、投票に行かれましたか。



今回の衆議院比例代表選出議員選挙において「投票に行った」と答えた人は83.1%で、「行かなかった」と答えた人は16.4%となり、衆議院小選挙区選出議員選挙の結果とほぼ同じであった。

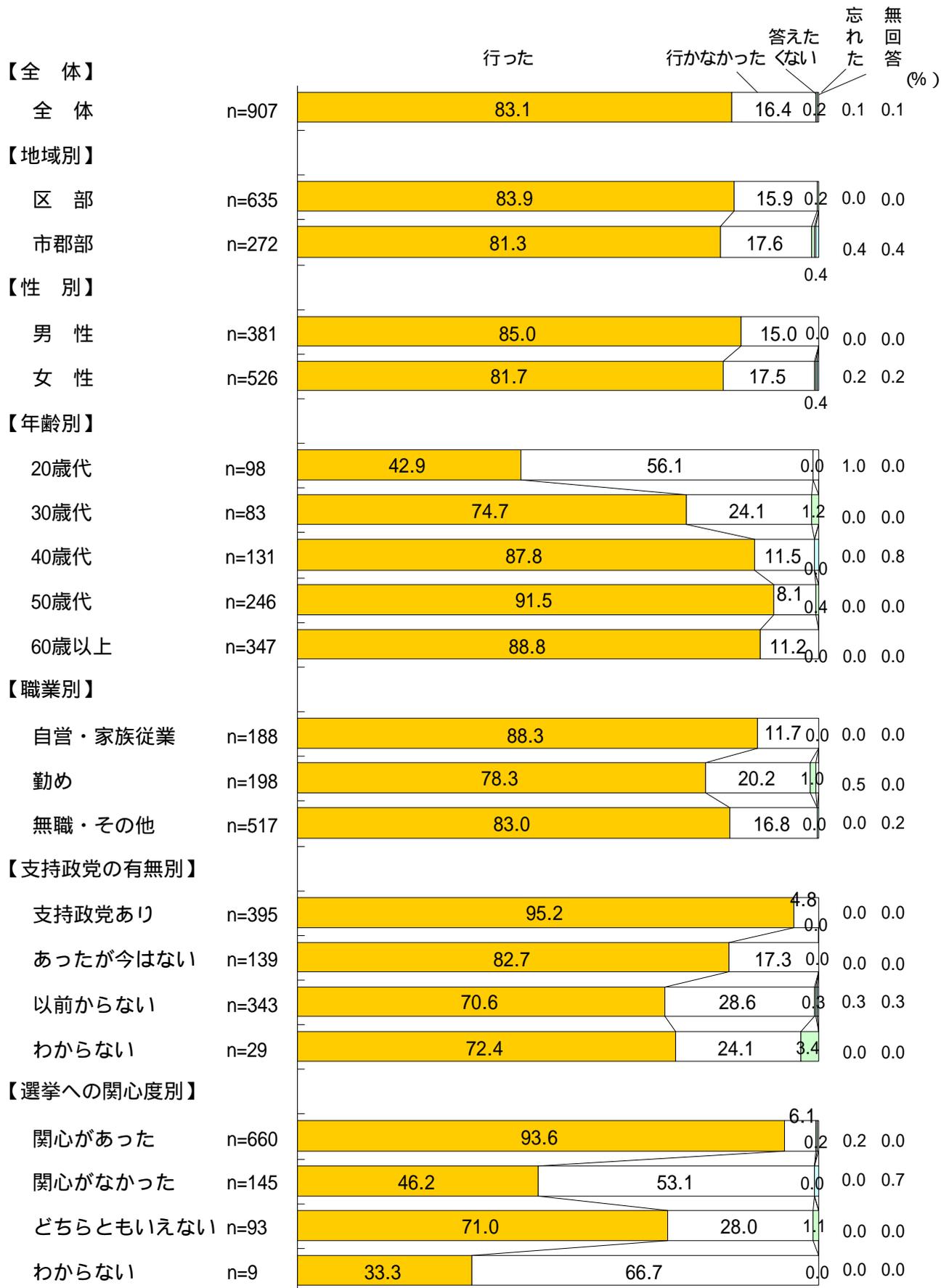
これを属性別にみると、区部では「投票に行った」人は83.9%であったのに対し、市郡部では81.3%で、区部に居住している人の方がやや投票率がいいといえる。

年齢別では20歳代では「投票に行った」人が42.9%であったのに対し、「投票に行かなかった」人が56.1%と行かなかった人が5割以上であった。一方、30歳代では「投票に行った」人が74.7%であったが、40歳代以上では8割以上が投票に行っている。特に50歳代では91.5%が投票参加している。

支持政党別では、支持政党のある人では「投票に行った」人が95.2%と、ほとんどの人が投票に参加している。一方、「あったが今はない」と「以前からない」人はそれぞれ82.7%、70.6%と投票率が徐々に低くなっている。

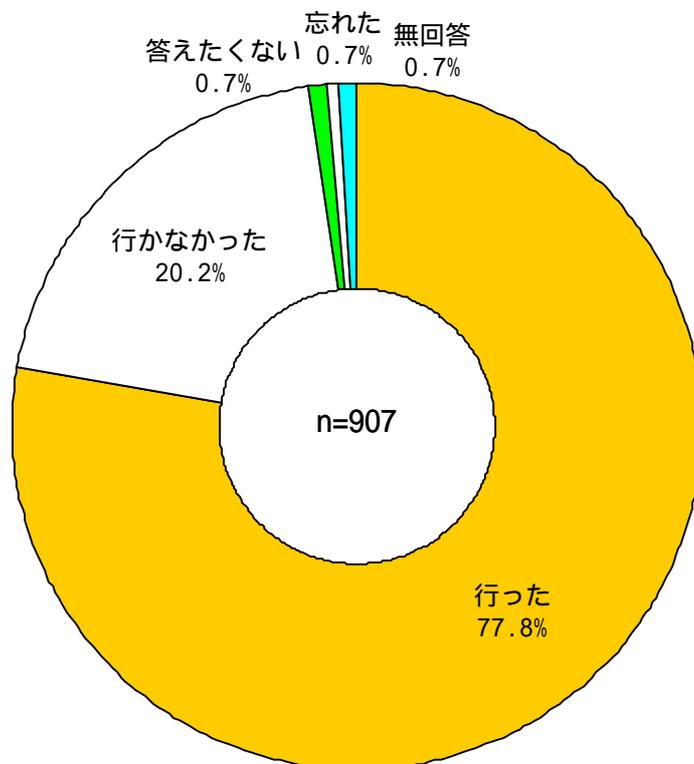
選挙への関心度別では、選挙への関心がある人は「投票に行った」が93.6%と大多数が選挙に参加しているのに対し、関心がなかった人で「投票に行った」のは半数以下の46.2%で、「投票に行かなかった」人は53.1%であった。

図3-2 衆議院比例代表選出議員選挙の投票参加（属性別）



1 (3) 最高裁判所裁判官国民審査の投票参加

Q6(3) ところで、あなたは今回の最高裁判所裁判官国民審査では、投票に行かれましたか。



今回の最高裁判所裁判官国民審査において「投票に行った」と答えた人は77.8%と、今回調査の衆議院議員選挙の投票率よりやや低くなっている。一方、「行かなかった」と答えた人は20.2%で今回調査の衆議院議員選挙のポイントよりやや高くなっている。

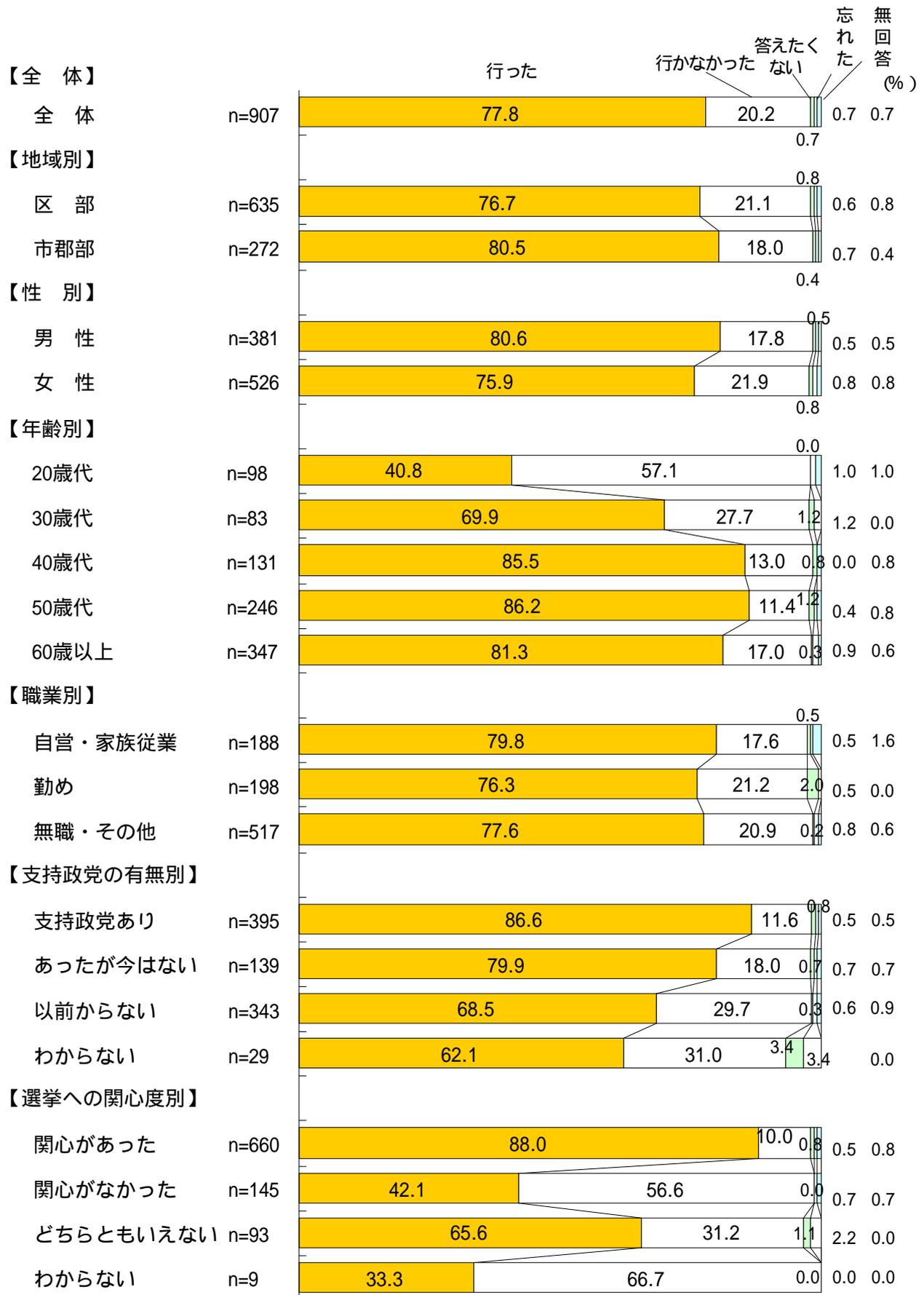
これを属性別で見ると、区部では「投票に行った」人は76.7%であったのに対し、市郡部では80.5%で、衆議院議員選挙とは逆に市郡部に居住しているの方がやや投票率が高いといえる。

年齢別は衆議院議員選挙の特徴と同じで、20歳代では「投票に行った」人が40.8%であったのに対し、「投票に行かなかった」人が57.1%と行かなかった人が5割以上であった。一方、30歳代では「投票に行った」人が69.9%であったが、40歳代以上では8割以上が投票に行っている。

支持政党の有無別も衆議院議員選挙の特徴と同じで、支持政党のある人では「投票に行った」人が86.6%と、8割以上の人投票に参加している。一方、「あつたが今はない」と「以前からない」人はそれぞれ79.9%、68.5%と投票率が徐々に低くなっている。

選挙への関心度別では、選挙への関心がある人は「投票に行った」が88.0%と大多数が選挙に参加しているのに対し、関心がなかった人で「投票に行った」のは半数以下の42.1%で、「投票に行かなかった」人は56.6%であった。

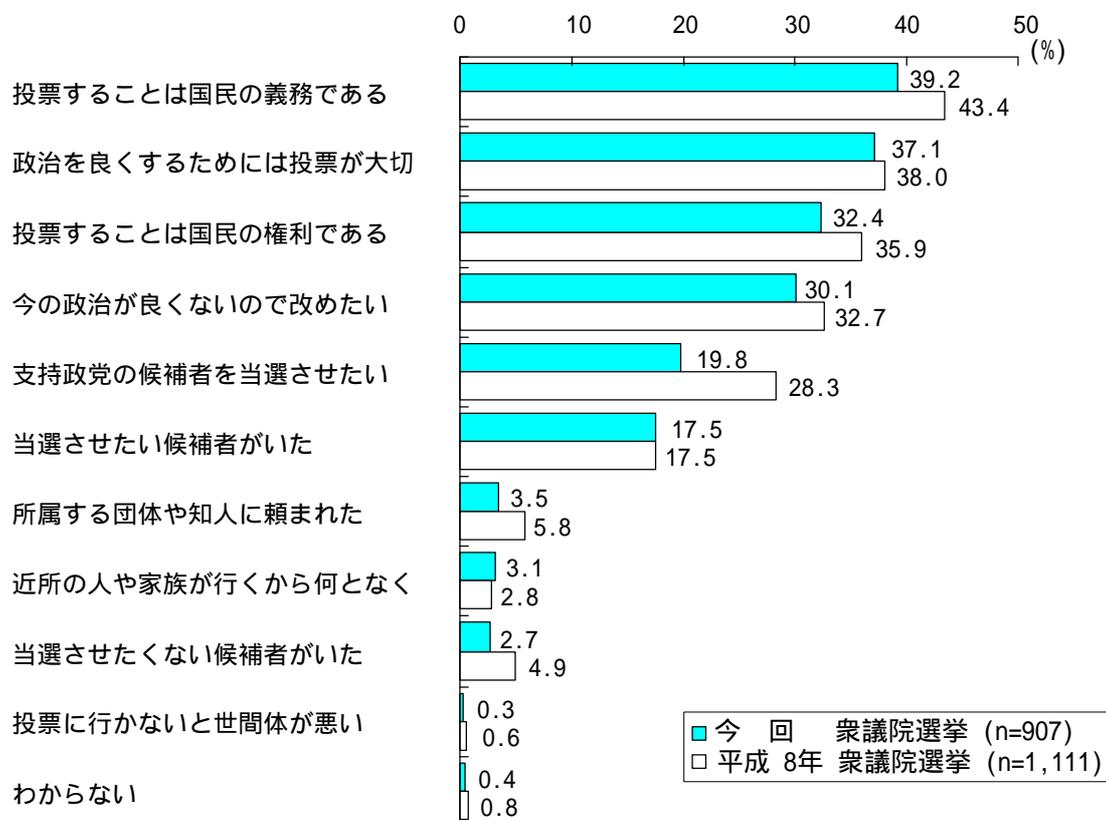
図3-3 最高裁判所裁判官国民審査の投票参加（属性別）



### 第3 衆議院議員選挙での投票行動および候補者の選定

#### 2 投票動機

Q6 - 1 あなたが投票に行かれたのは、どのようなお考えからですか。この中から、いくつでも選んでください。(M.A.)



投票に行った人にその動機を聞いてみたところ、「投票することは国民の義務である」が39.2%で最も多く、次いで「政治を良くするためには投票が大切」が37.1%、「投票することは国民の権利である」32.4%、「今の政治が良くないので改めたい」30.1%、「支持政党の候補者を当選させたい」19.8%、「当選させたい候補者がいた」17.5%といった順にあげられている。

前回平成8年の衆議院議員選挙と比較してみると、項目別の割合は減少しているものの、順位の変化がほとんどみられなかった。

これを属性別にみると、年齢別の投票の動機で一番多い意見をあげてみると、20歳代と40歳代では「政治を良くするためには投票が大切」(それぞれ37.5%、42.6%)、30歳代では「投票することは国民の権利である」(46.8%)、50歳代と60歳代以上では「投票することは国民の義務である」(それぞれ41.8%、40.1%)が最も多く、年代によって意見のバラツキがある。

支持する政党のある人は、最も多い意見は全体と変わらないものの、「支持政党の候補者を当選させたい」33.3%、「当選させたい候補者がいた」23.5%が比較的高い数値となっている。

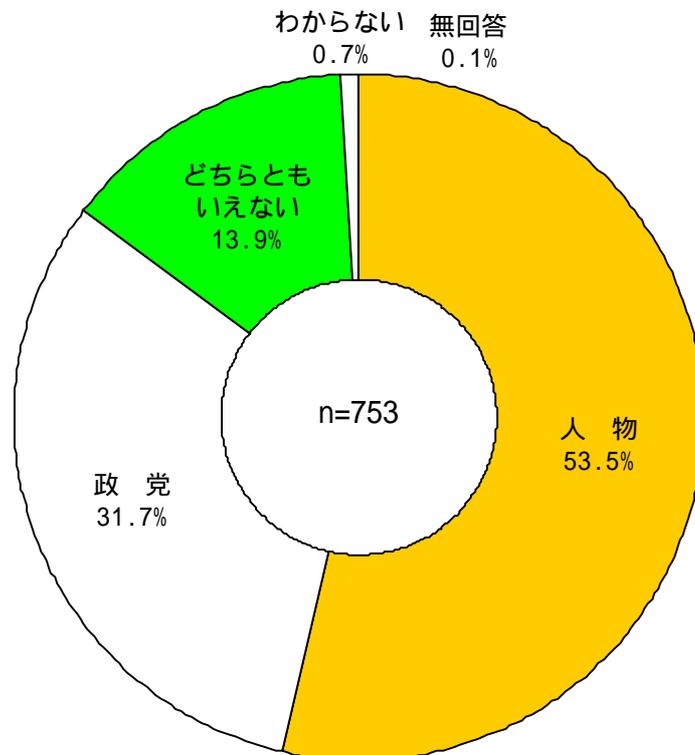
表3 - 1 投票動機（属性別）

上段：実数 下段：横%

		Q6-1.投票の動機						
		合計	当選させたい候補者がいた	支持政党の候補者を当選させたい	今の政治が良くないので改めたい	政治を良くするためには投票が大切	投票することは国民の権利である	投票することは国民の義務である
全体		753 100	132 17.5	149 19.8	227 30.1	279 37.1	244 32.4	295 39.2
地域別	区部	534 100	94 17.6	105 19.7	164 30.7	198 37.1	179 33.5	213 39.9
	市郡部	219 100	38 17.4	44 20.1	63 28.8	81 37.0	65 29.7	82 37.4
性別	男性	322 100	60 18.6	69 21.4	94 29.2	116 36.0	96 29.8	126 39.1
	女性	431 100	72 16.7	80 18.6	133 30.9	163 37.8	148 34.3	169 39.2
年齢別	20歳代	40 100	4 10.0	7 17.5	10 25.0	15 37.5	12 30.0	13 32.5
	30歳代	62 100	5 8.1	5 8.1	11 17.7	25 40.3	29 46.8	25 40.3
	40歳代	115 100	20 17.4	18 15.7	44 38.3	49 42.6	43 37.4	39 33.9
	50歳代	225 100	41 18.2	48 21.3	64 28.4	80 35.6	70 31.1	94 41.8
	60歳以上	309 100	62 20.1	71 23.0	98 31.7	109 35.3	89 28.8	124 40.1
職業別	自営・家族従業	166 100	26 15.7	33 19.9	57 34.3	58 34.9	55 33.1	64 38.6
	勤め	154 100	22 14.3	25 16.2	44 28.6	66 42.9	53 34.4	64 41.6
	無職・その他	429 100	84 19.6	91 21.2	125 29.1	154 35.9	135 31.5	165 38.5
支持政党の有無別	支持政党あり	375 100	88 23.5	125 33.3	112 29.9	137 36.5	120 32.0	152 40.5
	あったが今はない	115 100	20 17.4	11 9.6	47 40.9	46 40.0	35 30.4	45 39.1
	以前からない	242 100	20 8.3	12 5.0	66 27.3	89 36.8	82 33.9	88 36.4
	わからない	21 100	4 19.0	1 4.8	2 9.5	7 33.3	7 33.3	10 47.6
選挙への関心度別	関心があった	616 100	112 18.2	128 20.8	201 32.6	250 40.6	203 33.0	239 38.8
	関心がなかった	68 100	9 13.2	11 16.2	17 25.0	14 20.6	20 29.4	27 39.7
	どちらともいえない	66 100	9 13.6	10 15.2	9 13.6	15 22.7	21 31.8	28 42.4
	わからない	3 100	2 66.7					1 33.3

### 3 投票する候補者の選定基準

Q6-3 あなたが今回の衆議院（小選挙区選出）議員選挙で投票する際に、人物と政党とでは、どちらを重視しましたか。



投票する際に人物と政党のどちらを重視するかを聞いたところ「人物」が 53.5%、「政党」が 31.7%となり、候補者の選定基準は人物を重視していることがわかった。

これを属性別にみると、性別では、「人物」重視が女性で 55.5%、男性で 50.9%となり、女性の方が人物を重視している。「政党」を重視している割合は、男性で 34.8%、女性で 29.5%となり、男性は3人にひとりが「政党」を重視しているといえる。

年齢別では、20歳代で「人物」重視が4割台(45.0%)であるのに対し、30歳代以上は5割以上とやや高くなっている。また20歳代では「どちらともいえない」と答えた人も27.5%と高くなっているのが特徴である。

支持政党がある人の選定基準は「人物」重視が 48.8%、「政党」重視が 40.8%であった。支持政党が「あったが今はない」と「以前からない」人で「政党」を重視しているのはそれぞれ 27.0%、21.9%であることから無党派層よりも支持政党のある人の方が「政党」を比較的重視して選定しているといえる。

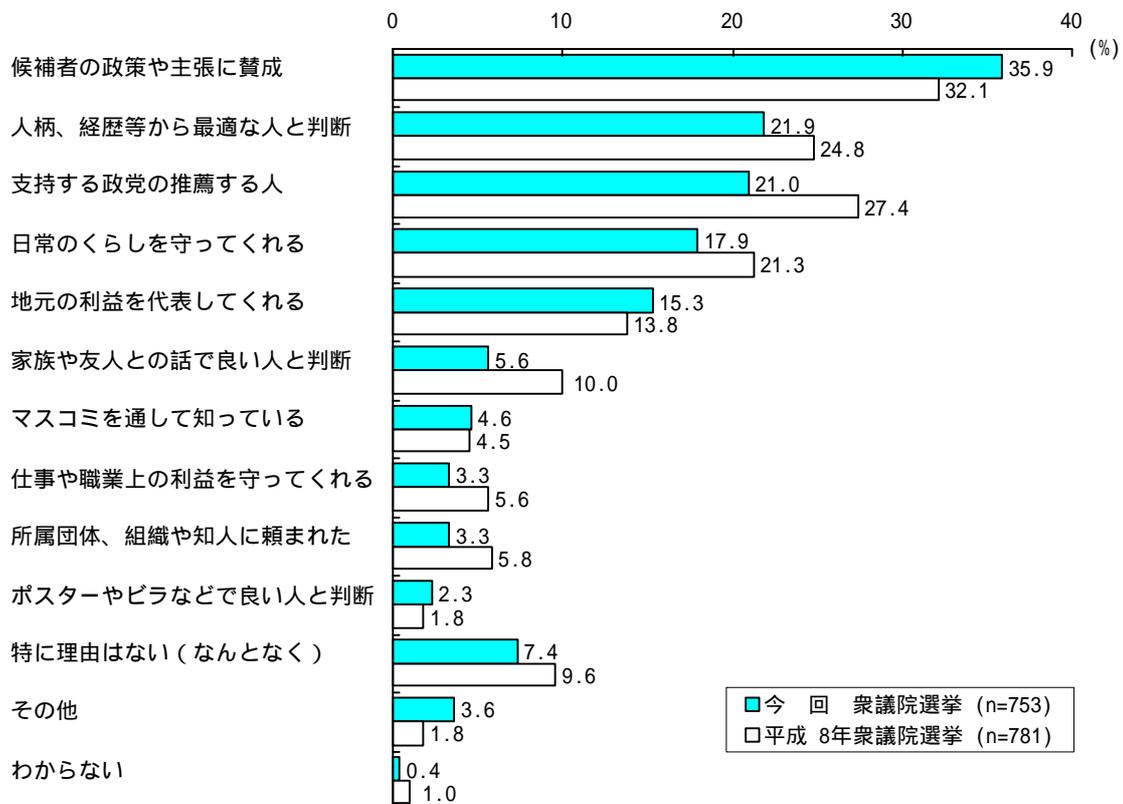
図3 - 4 投票する候補者の選定基準（属性別）



### 第3 衆議院議員選挙での投票行動および候補者の選定

#### 4 投票した候補者の選定理由

Q6 - 4 あなたが投票した候補者を選んだ主な理由は何ですか。この中から、いくつでも選んでください。(M.A.)



投票した候補者を選定した理由としては、「候補者の政策や主張に賛成」が 35.9%と最も多く、次いで「人柄、経歴等から最適な人と判断」が 21.9%、「支持する政党の推薦する人」21.0%、「日常の暮らしを守ってくれる」17.9%、「地元の利益を代表してくれる」15.3%の順になっている。

前回の衆議院議員選挙の結果と比較してみると、「候補者の政策や主張に賛成」、「地元の利益を代表してくれる」が前回より高くなっていて、「支持する政党の推薦する人」、「家族や友人との話で良いと判断」、「所属団体、組織や知人に頼まれた」などが減少している。

これを属性別にみると、支持政党の有無別では、投票理由で大きな開きがあるのは、「支持する政党の推薦する人」が支持政党のある人で 32.3%、ない人で 9.8%となり、「特に理由はない(なんとなく)」が支持政党のある人で 2.7%、ない人で 12.6%となっている。

選挙への関心度別では、選挙に関心がない人の投票した理由の中で、「日常の生活を守ってくれる」19.1%、「地元の利益を代表してくれる」17.6%、「特に理由はない(なんとなく)」14.7%という意見が、関心のある人よりも多くなっている。

図3 - 5 投票した候補者の選定理由（支持政党の有無別）

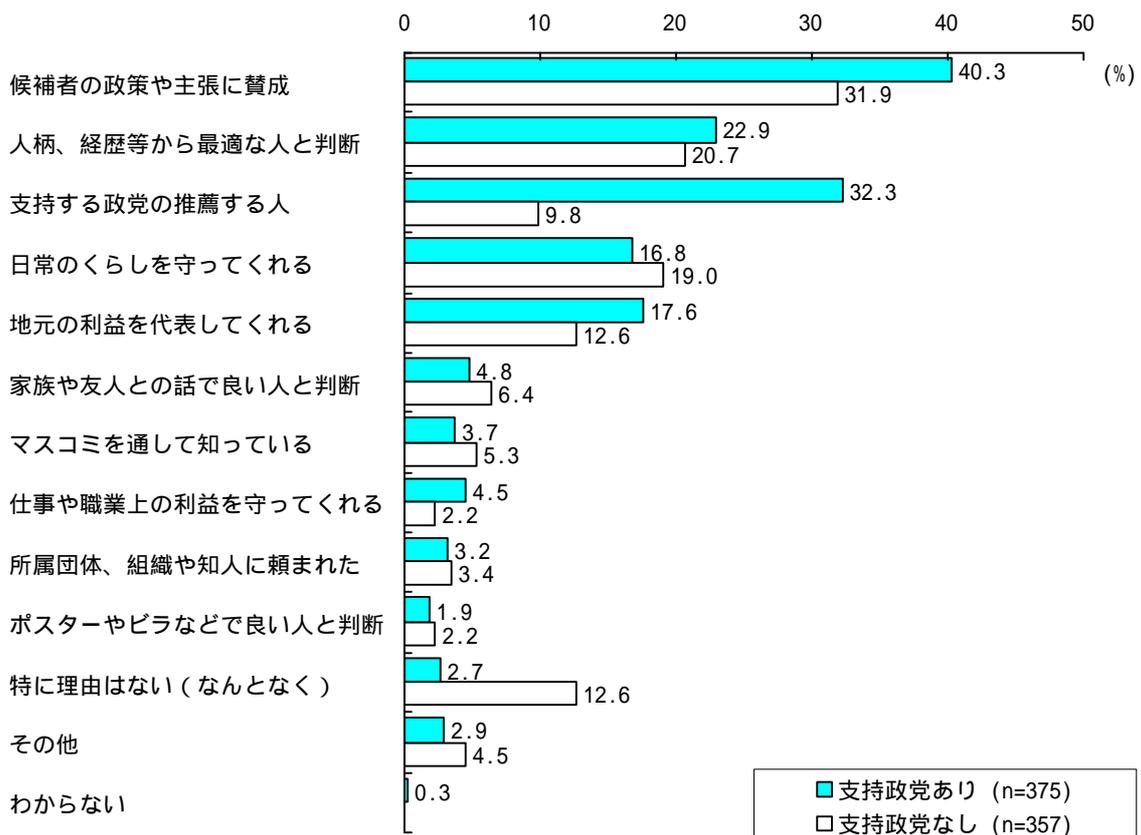
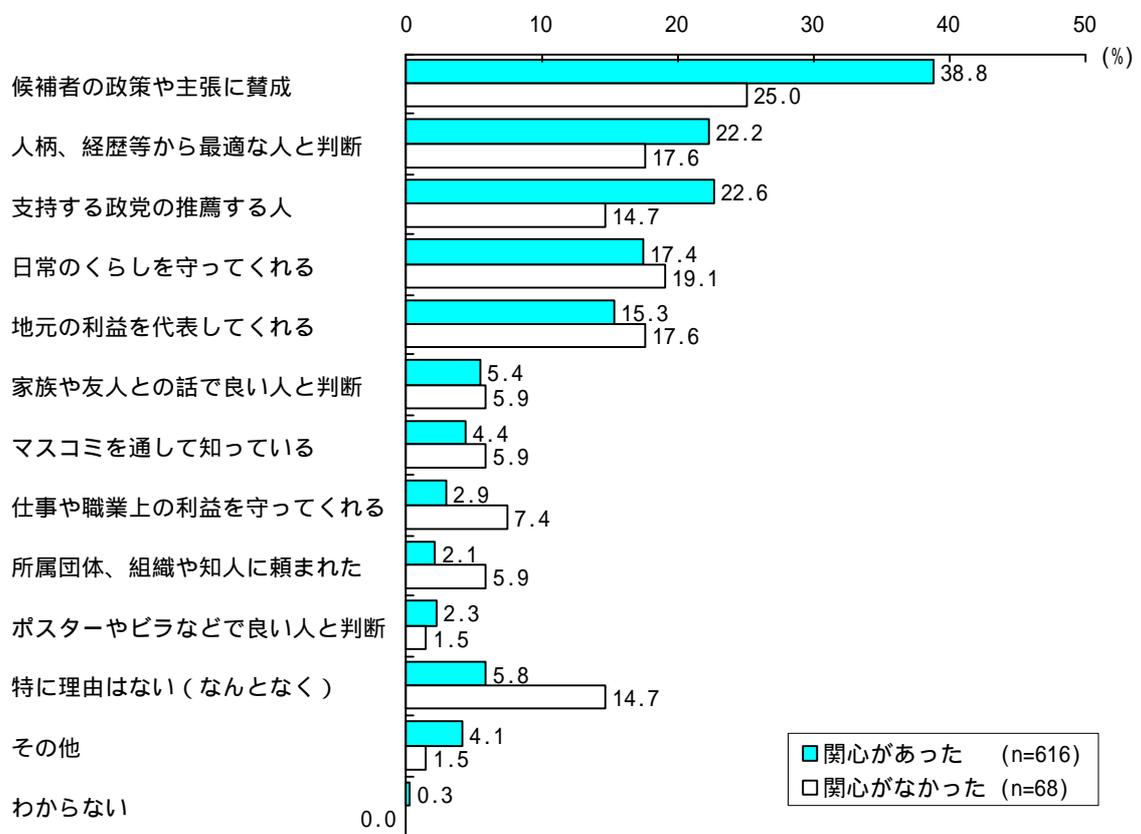


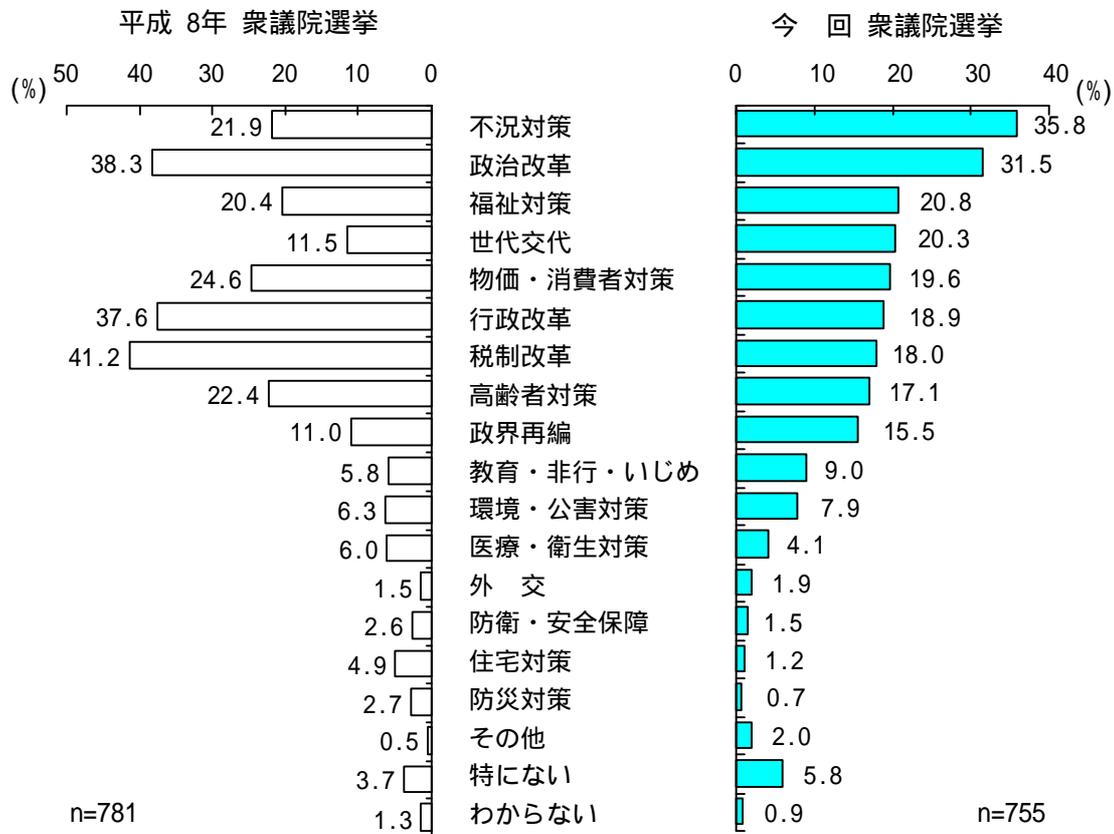
図3 - 6 投票した候補者の選定理由（選挙への関心度別）



### 第3 衆議院議員選挙での投票行動および候補者の選定

#### 5 選挙の際に期待した政策

Q6 - 5 あなたは、今回の選挙の際、何に期待し、何に関心を持って投票しましたか。この中から3つまで選んでください。(M.A.)



今回の選挙で投票した人が期待したこと、関心を持ったこととしては、「不況対策」が35.8%と最も高く、次いで「政治改革」も31.5%と3割台、やや差が開いて「福祉対策」20.8%、「世代交代」20.3%、「物価・消費者対策」19.6%、「行政改革」18.9%、「税制改革」18.0%、「高齢者対策」17.1%、「政界再編」15.5%の順になっている。

平成8年の衆議院議員選挙結果と比較してみると、今回は「税制改革」、「行政改革」、「高齢者対策」などが上位を占め、有権者の選挙に期待する政策に変化がみられる。

これを属性別にみると、地域別では、「税制改革」(区部19.3%、市郡部14.9%)と、「政界再編」(区部14.0%、市郡部で19.0%)が大きな開きがある。

支持政党の有無別では、「高齢者対策」(支持政党ある19.9%、なし14.8%)と、「政界再編」(支持政党ある12.5%、なし19.0%)が大きな開きがある。

図3-7 選挙の際に期待した政策（地域別）

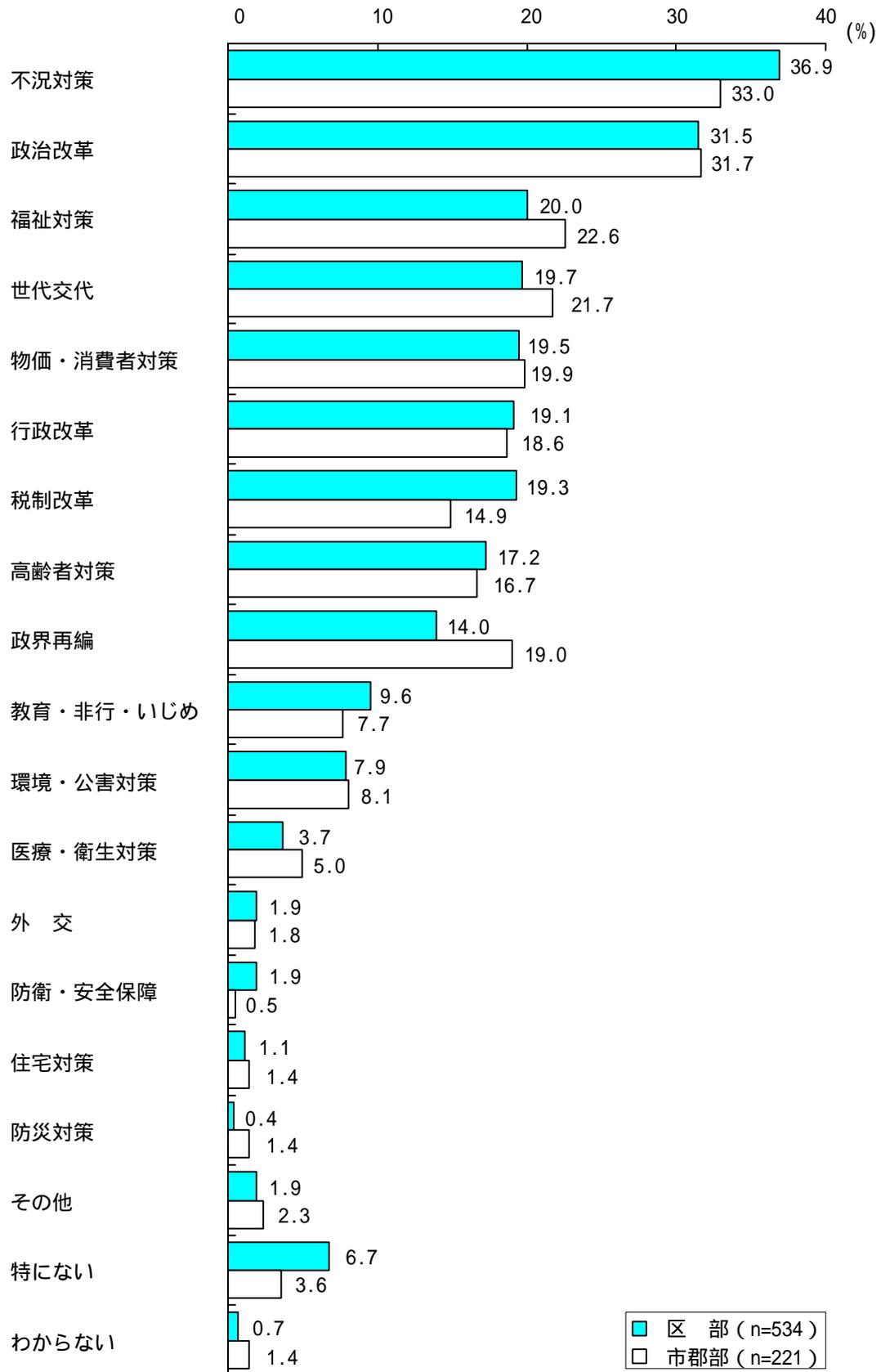
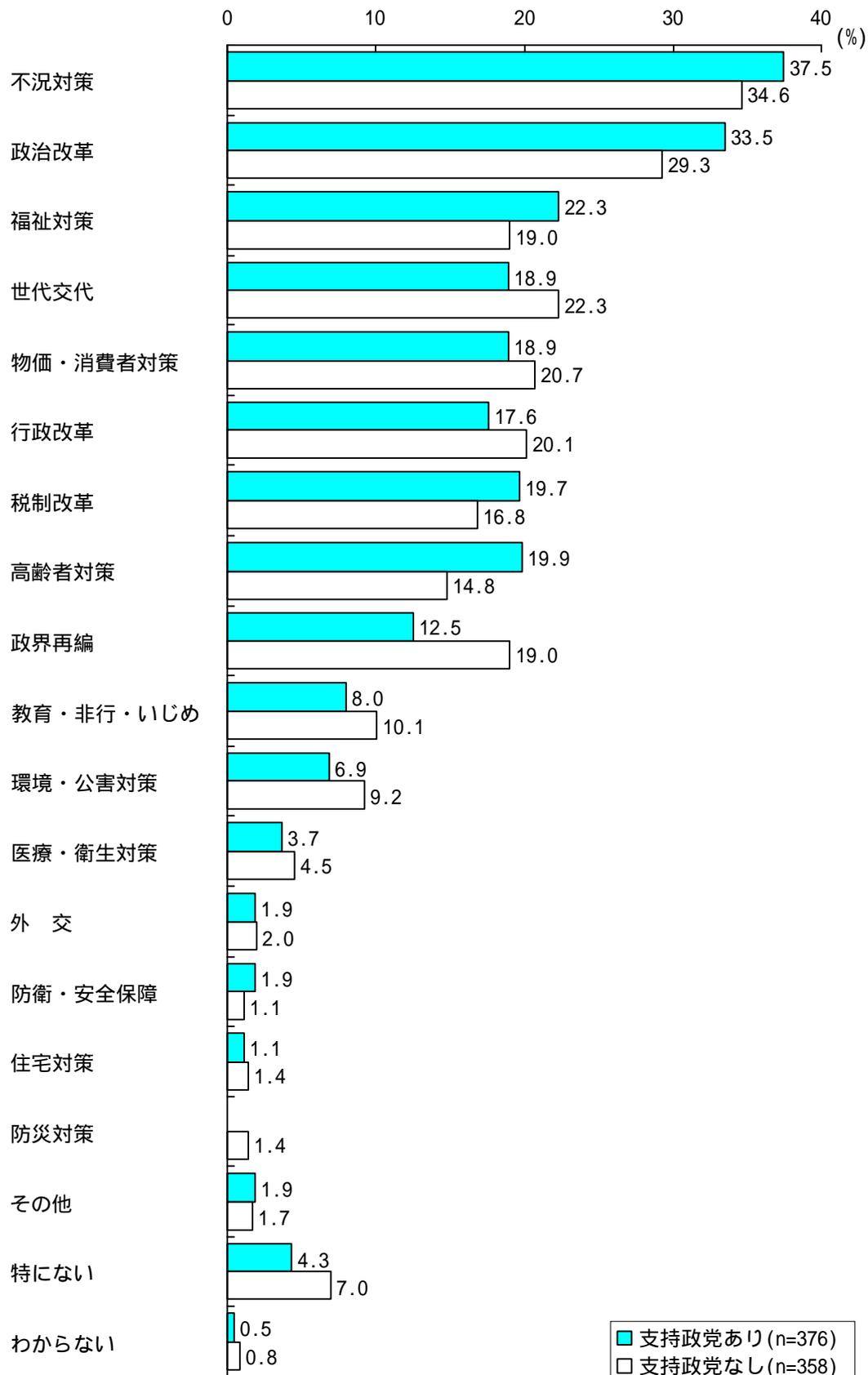


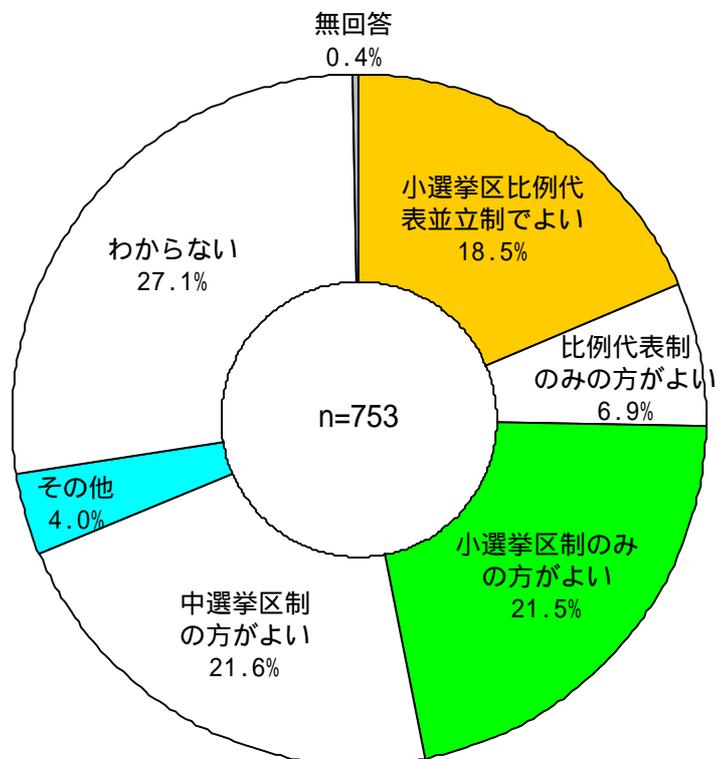
図3 - 8 選挙の際に期待した政策（支持政党の有無別）



## 6 衆議院議員選挙制度についての評価

Q6 - 2 今回の総選挙は、前回平成8年10月の総選挙ではじめて小選挙区比例代表並立制で行われてから2回目の選挙となりました。

あなたは、この衆議院議員の選挙制度についてどう思いますか。



衆議院議員選挙の選挙制度について都民に聞いたところ、多い答えの順に「中選挙区制の方がよい」21.6%、「小選挙区制のみの方がよい」21.5%、「小選挙区比例代表並立制でよい」18.5%、「比例代表制のみの方がよい」6.9%という結果となった。中選挙区制、小選挙区制がともに2割をこえ、拮抗している

これを属性別にみると、地域別での特徴としては、「小選挙区比例代表並立制でよい」と「比例代表制のみの方がよい」、「小選挙区制のみの方がよい」という意見では、大きな差は生じなかったものの「中選挙区制の方がよい」という意見については、区部で19.1%であるのに対し、市郡部では27.9%となり意見の差が存在する。

年齢別では、20歳代と30歳代で「小選挙区比例代表並立制でよい」という意見が一番多く、それぞれ32.5%、32.3%と3割をこえている。40歳代では「小選挙区制のみの方がよい」が22.6%、50歳代と60歳代以上では「中選挙区制の方がよい」がそれぞれ23.6%、23.3%となり多数意見となっている。

選挙への関心度別では、選挙への関心がある人の選挙制度に対する評価は全体の数値とほぼ同じであるが、選挙に関心がない人およびどちらともいえない人にとってはどの選挙制度がいいのか「わからない」という意見がともに51.5%と約半数を占めた結果となった。

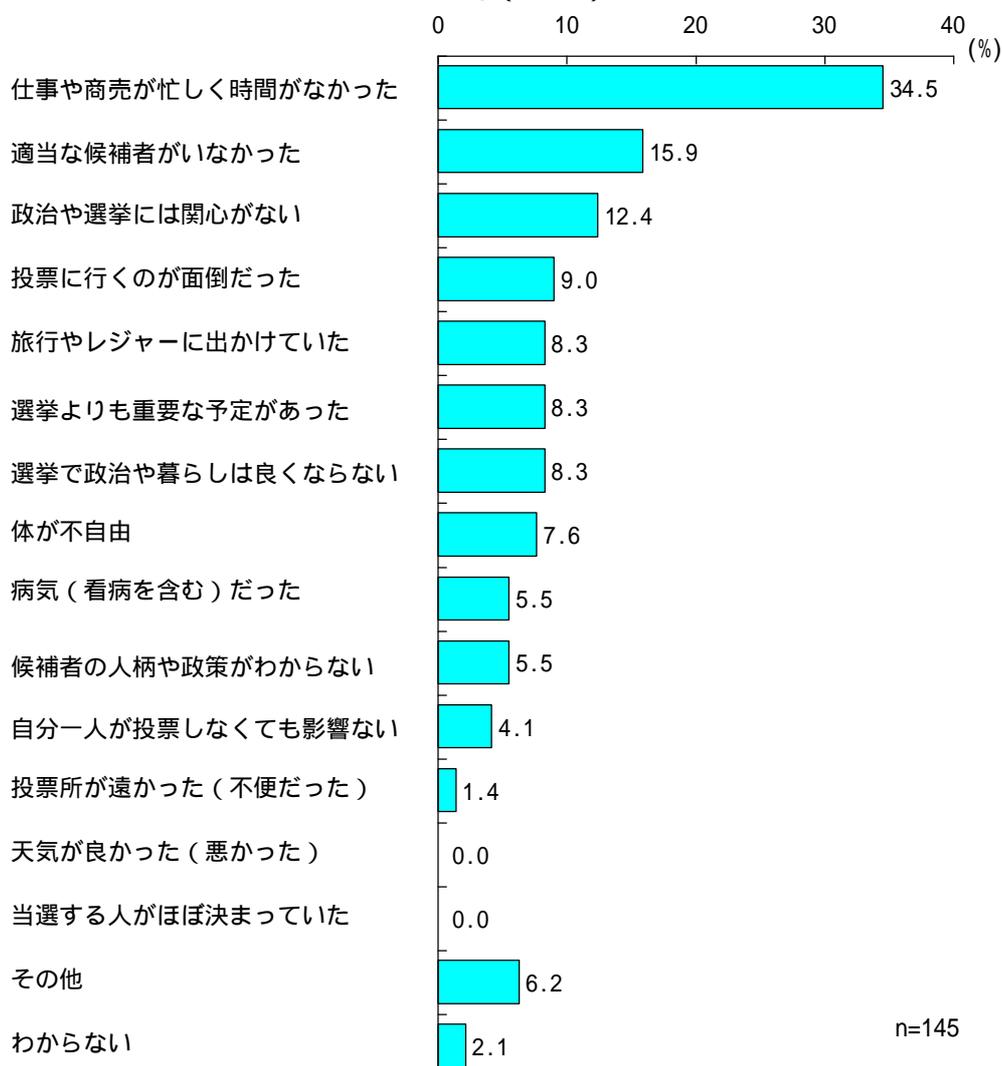
図3-9 衆議院議員選挙制度についての評価（属性別）



### 第3 衆議院議員選挙での投票行動および候補者の選定

#### 7 棄権理由

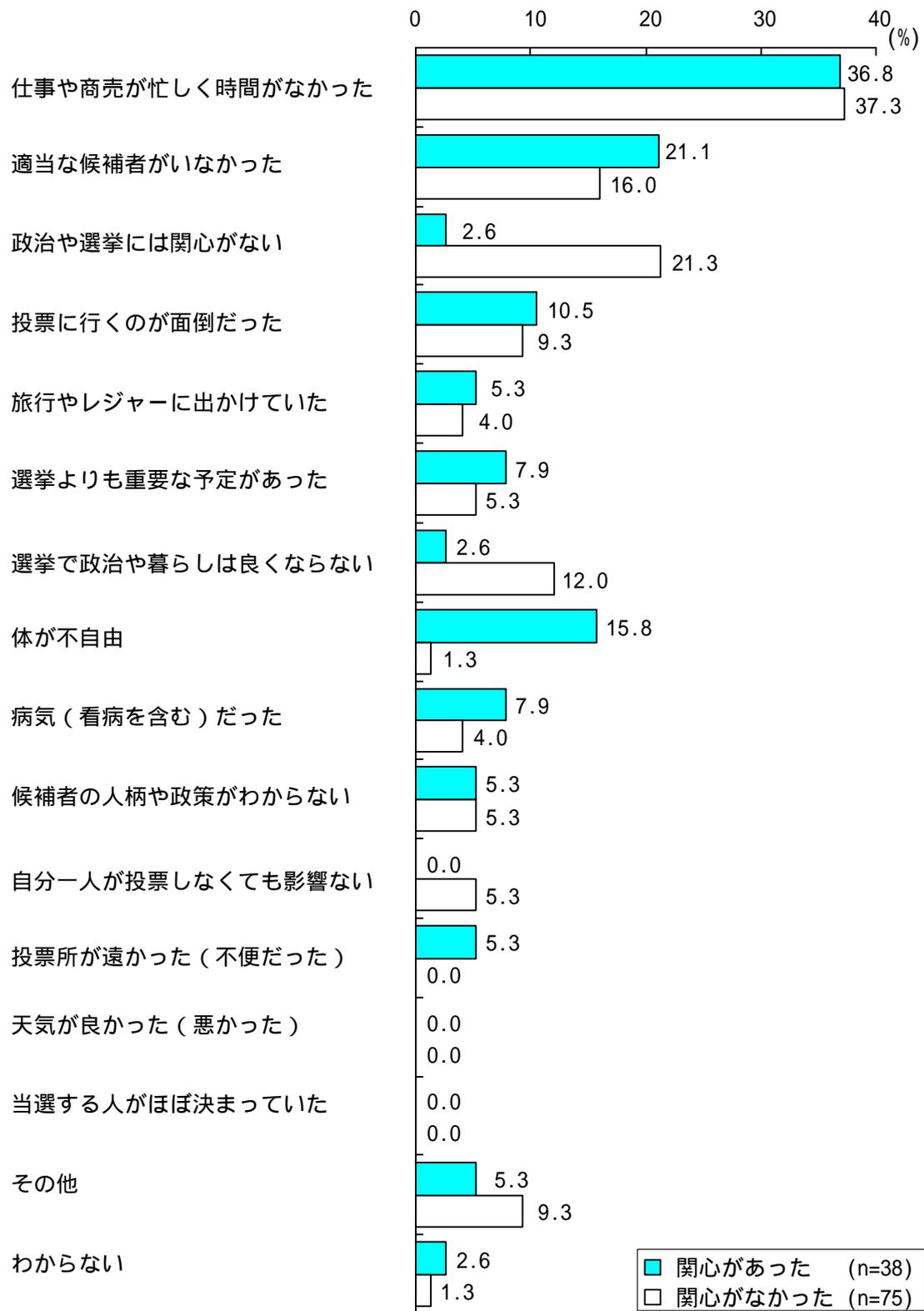
Q6 - 6 あなたが投票に行かなかったのは、どうしてですか。この中から、いくつでも選んでください。(M.A.)



今回の選挙で投票に行かなかった人の棄権理由は、「仕事や商売が忙しく時間がなかった」と答えた人が 34.5%と最も高く、開きがあって「適当な候補者がいなかった」15.9%、「政治や選挙には関心がない」12.4%、「投票に行くのが面倒だった」9.0%、「旅行やレジャーに出かけていた」「選挙よりも重要な予定があった」「選挙で政治や暮らしは良くなる」が同率で 8.3%となっている。

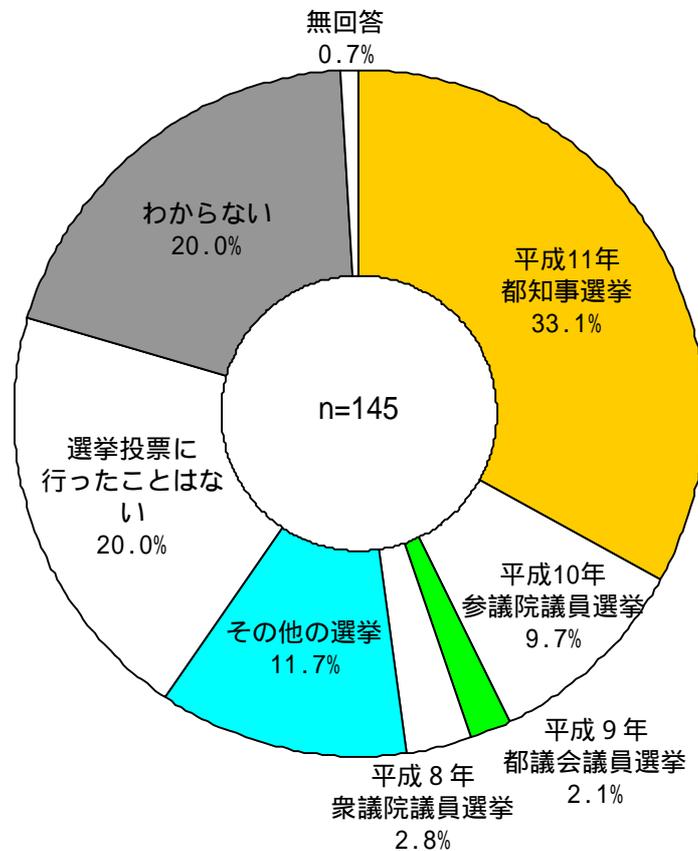
選挙への関心度別では、選挙に関心がある人については、選挙を棄権した理由で「体が不自由」(15.8%)が上位3位の理由になっている。これは関心度の高い人の中には高齢者が多いためだと考えられる。一方、選挙に関心がない人は「仕事や商売が忙しく時間がなかった」(37.3%)、「政治や選挙には関心がない」(21.3%)、「選挙で政治や暮らしは良くなる」(12.0%)、「自分一人が投票しなくても影響はない」(5.3%)が関心のある人よりも多い意見となっている。

図3 - 10 棄権理由（選挙への関心度別）



8 これまでの選挙で最後に行った選挙

Q6-7 あなたがこれまでの選挙で、最後に行ったのはいつの選挙ですか。  
この中から1つ選んでください。



今回の選挙で投票に行かなかった人に対して、最後に行った選挙はいつであるか聞いたところ、「平成11年都知事選挙」が33.1%と最も多く、次に「平成10年参议院議員選挙」9.7%、「平成8年衆議院議員選挙」2.8%、「平成9年都議会議員選挙」2.1%という順になっている。しかし「選挙投票に行っていない」、「わからない」とする人もともに20%いる。

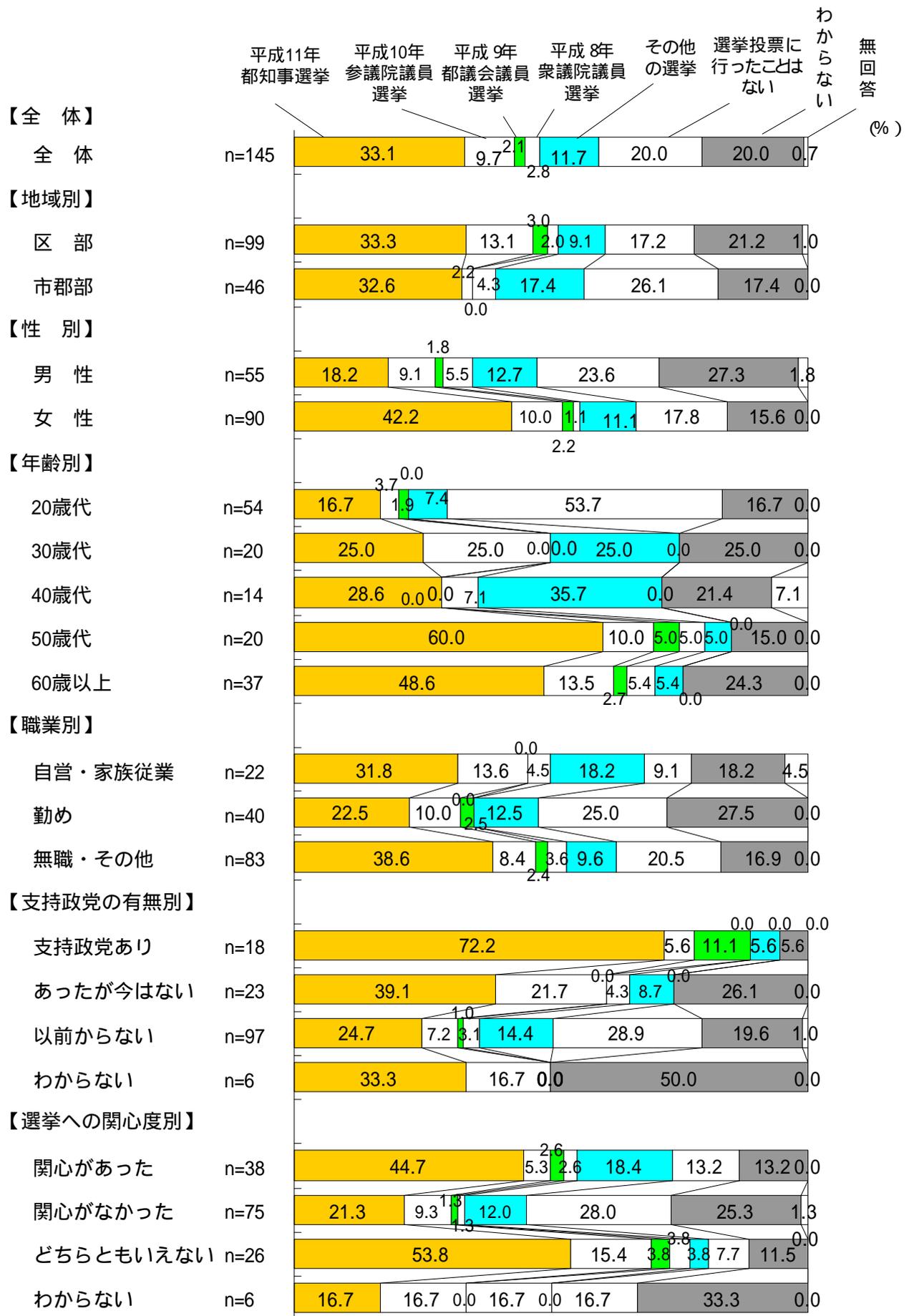
これを属性別にみると、地域別では区部、市郡部ともに過去何らかの選挙には行ったことがあると答えた人は5割以上で差はあまり見られないが、「選挙投票に行っていない」と答えた人が、区部では17.2%、市郡部で26.1%となり、市郡部の方が割合が高くなっている。

性別では、今回の選挙に参加していない人の中で、男性よりも女性の方が過去選挙に行ったことがある割合が高く、一方、男性は「選挙投票に行っていない」もしくは、「わからない」とする人が半数を超えている。

年齢別では、20歳代で「選挙投票に行っていない」人が53.7%と過半数を超えた。一方、30歳代以上では7割以上が過去何らかの選挙に行ったことがあり「選挙投票に行っていない」人は今回の調査では誰もいなかった。

支持政党の有無別では、支持する政党がある人は、今回の選挙に参加していなくても、前回の「平成 11 年都知事選挙」の 72.2%を筆頭に何らかの選挙には参加しているが、支持する政党が以前からない人は過去の選挙参加は約 5 割にとどまり、「選挙投票に行ったことはない」人も 28.9%であった。

図3 - 1 1 これまでの選挙で最後に行った選挙（属性別）



#### 第4 選挙運動の情報媒体との接触と効果

##### 1 接触した媒体

Q8 今回の衆議院議員選挙で、あなたが見たり聞いたり、すすめられたりしたものが、この中にありましたらいくつでも結構ですからあげてください。(M.A.)



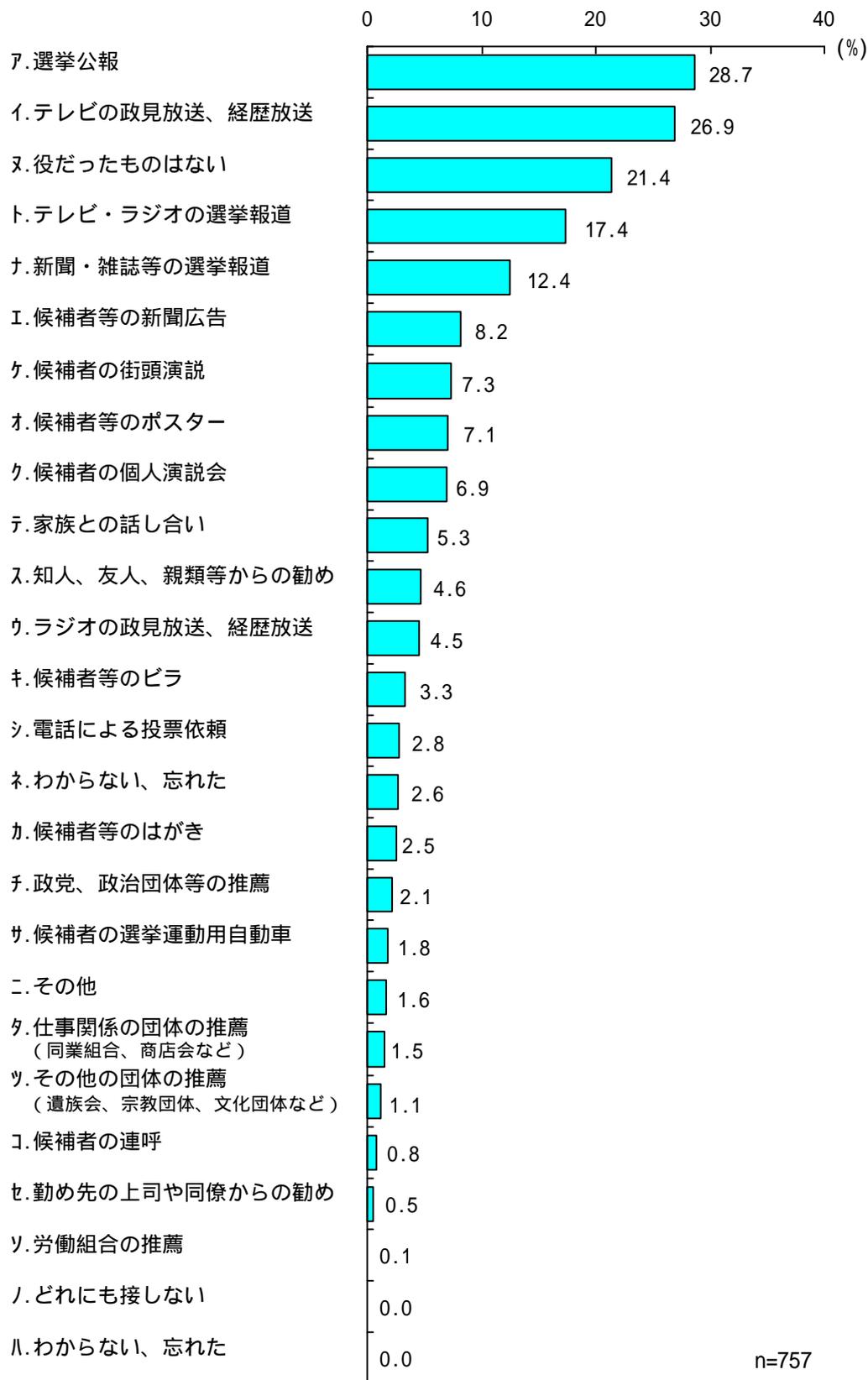
今回の選挙で見たり聞いたり、すすめられたりしたものについて多い答えの順にあげてみると、

「選挙公報」71.7%、次いで「テレビの政見放送、経歴放送」69.6%、多少開きがあって「候補者のポスター」54.0%、「テレビ・ラジオの選挙報道」43.0%、「新聞・雑誌等の選挙報道」35.6%という結果になっている。

第4 選挙運動の情報媒体との接触と効果

2 候補者の選定に役立った媒体

Q8 - 1 また、投票する候補者を決めるのに役立ったものが、この中にありましたらいくつでも結構ですからあげてください。(M.A.)



今回の選挙で候補者の選定に役立った情報源について多い答えの順にあげてみると、「選挙公報」が28.7%、次いで「テレビの政見放送、経歴放送」26.9%、「テレビ・ラジオの選挙報道」17.4%、「新聞雑誌等の選挙報道」12.4%、「候補者等の新聞広告」8.2%となっている。

また、「役だったものはない」という意見も21.4%と2割強あった。

今回の選挙で接触した媒体と候補者の選定に役立った媒体の上位5項目を表4 - 1にまとめた。

表4 - 1 接触した媒体と役立った媒体（上位5項目）

比率 (%)	接 触 媒 体	順位	役立った媒体	比率 (%)
71.7	選挙公報	1位	選挙公報	28.7
69.6	テレビの政見放送、経歴放送	2位	テレビの政見放送、経歴放送	26.9
54.0	候補者等のポスター	3位	テレビ・ラジオの選挙報道	17.4
43.0	テレビ・ラジオの選挙報道	4位	新聞・雑誌等の選挙報道	12.4
35.6	新聞・雑誌等の選挙報道	5位	候補者等の新聞広告	8.2

#### 第4 選挙運動の情報媒体との接触と効果

### 3 投票した人に対する情報媒体別の効果度

小選挙区選挙で投票した人に限定し、接触した各種媒体の中で候補者の選定に役立ったものとしてあげられた比率の、接触率に対する百分率を算出し、各媒体の効果度として表示したものが表4-2である。

接触度の高い「選挙公報(71.7%)」「テレビの政見放送、経歴放送(69.6%)」「候補者等のポスター(54.0%)」「テレビ・ラジオの選挙報道(43.0%)」の効果度は、「候補者等のポスター(54.0%)」の13.1%をのぞき、40%前後となっている。一方、接触度合いは低いが、効果度の高いものとしては、順に「その他の団体の推薦(遺族会、宗教団体、文化団体など)」73.3%、「政党、政治団体等の推薦」63.6%、「候補者の個人演説会」59.5%、「仕事関係の団体の推薦(協同組合、商店会など)」45.5%という結果になった。

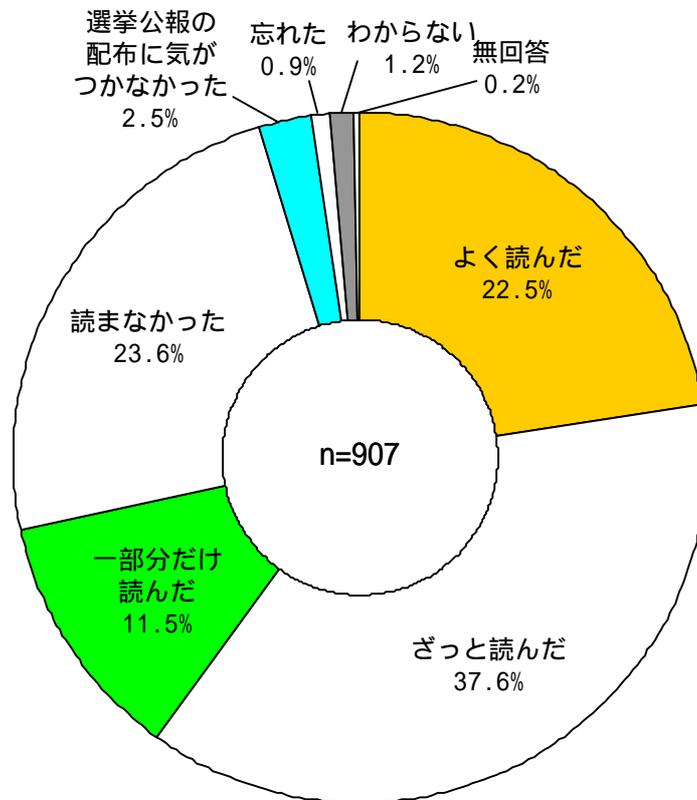
表4-2 情報媒体別効果度

媒体	接触した媒体 % (A)	役立った媒体 % (B)	効果度 % (B)/(A)×100
選挙公報	71.7	28.7	40.0
テレビの政見放送、経歴放送	69.6	26.9	38.6
候補者等のポスター	54.0	7.1	13.1
テレビ・ラジオの選挙報道	43.0	17.4	40.5
新聞・雑誌等の選挙報道	35.6	12.4	34.8
候補者等の新聞広告	32.5	8.2	25.2
候補者の選挙運動用自動車	30.5	1.8	5.9
電話による投票依頼	30.4	2.8	9.2
候補者の街頭演説	26.1	7.3	28.0
候補者の連呼	24.4	0.8	3.3
候補者等のはがき	24.1	2.5	10.4
候補者等のビラ	20.9	3.3	15.8
知人、友人、親類等からの勧め	17.2	4.6	26.7
ラジオの政見放送、経歴放送	16.9	4.5	26.6
家族との話し合い	15.7	5.3	33.8
候補者の個人演説会	11.6	6.9	59.5
仕事関係の団体の推薦(協同組合、商店会など)	3.3	1.5	45.5
政党、政治団体等の推薦	3.3	2.1	63.6
勤め先の上司や同僚からの勧め	2.0	0.5	25.0
その他の団体の推薦(遺族会、宗教団体、文化団体など)	1.5	1.1	73.3
労働組合の推薦	1.0	0.1	10.0

( 印は順位 )

1 選挙公報の利用状況

Q9 今回の衆議院議員選挙で、あなたは選挙公報をお読みにになりましたか。  
この中から1つだけ選んでください。



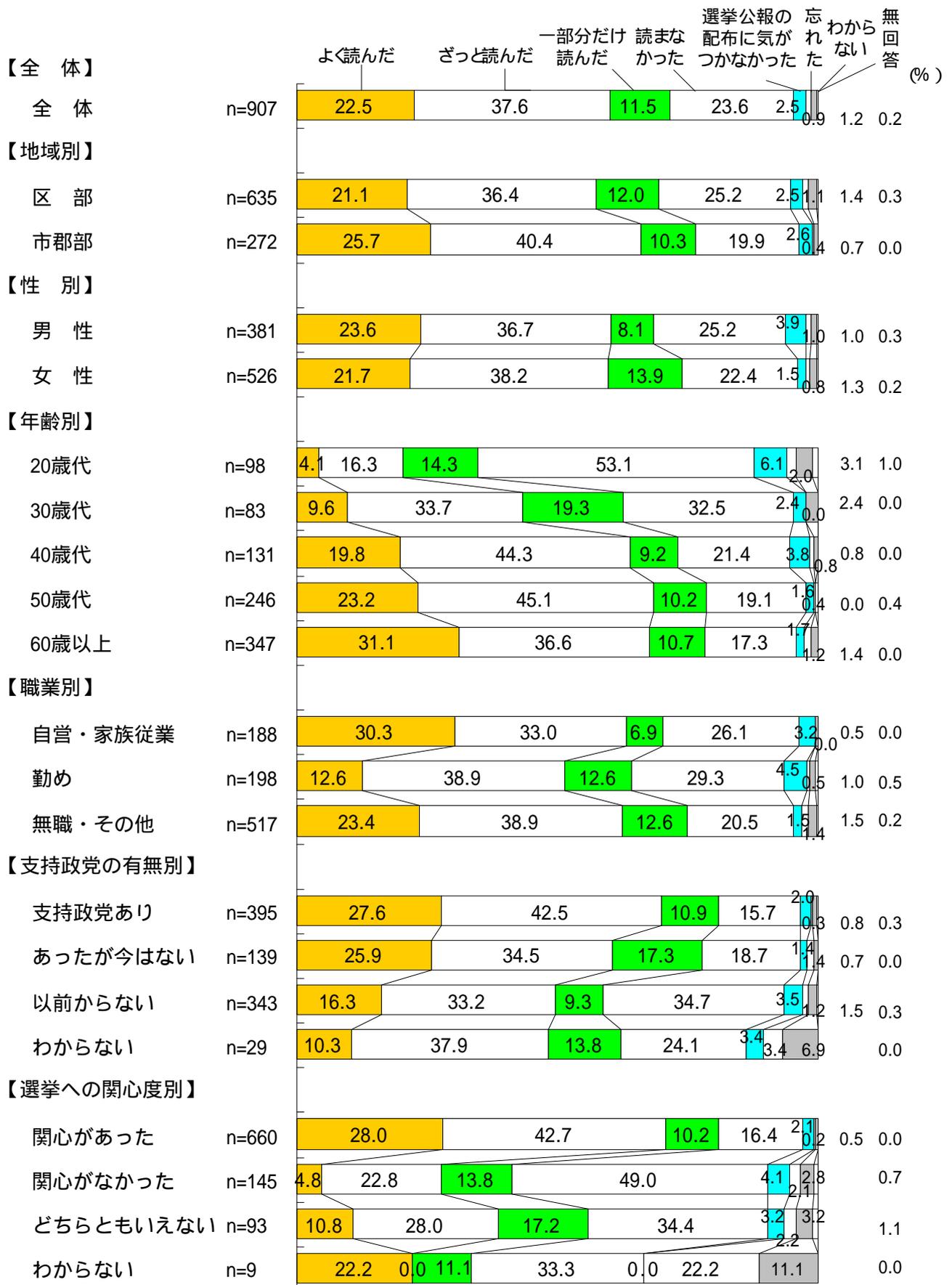
選挙公報の利用状況を聞いてみたところ、回答の多い順に「ざっと読んだ」が37.6%、「よく読んだ」22.5%、「一部分だけ読んだ」11.5%となり、これらを合わせた選挙公報の読者は全体の71.6%であった。一方「読まなかった」人も23.6%で、「選挙公報の配布に気がつかなかった」人も2.5%と少数いた。

これを属性別のみると、年齢別では、20歳代では「よく読んだ」人は4.1%とわずかで、「ざっと読んだ」と「一部分だけ読んだ」人もそれぞれ16.3%、14.3%となり、3人に一人しか読んでいないといえる。しかし、年代があがるにつれ読んでいる人の割合も上昇し、50歳代以上では約8割の人が選挙公報を読んでいる。

職業別では、自営・家族従業者で「よく読んだ」人は30.3%、無職・その他の人は23.4%となり、勤めている人(12.6%)よりも高くなっている。

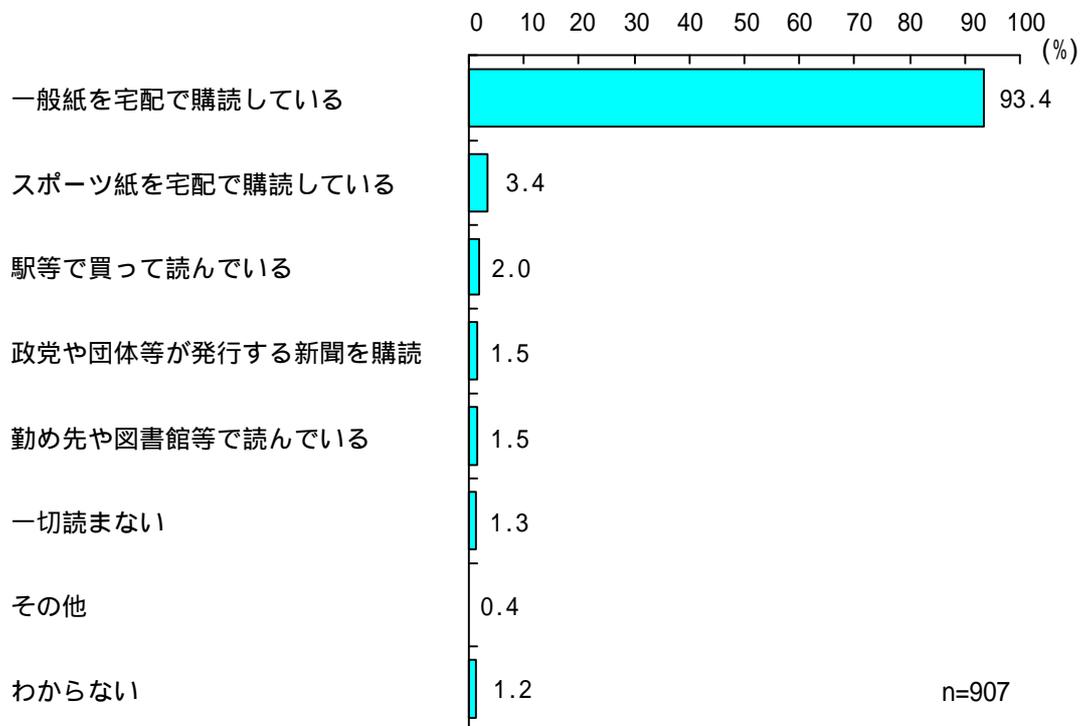
選挙への関心がある人の8割が、選挙公報を読む行動をおこしているのに対し、選挙への関心がない人は約半数が読んでいないという結果となった。

図5 - 1 選挙公報の利用状況（属性別）



2 新聞購読状況

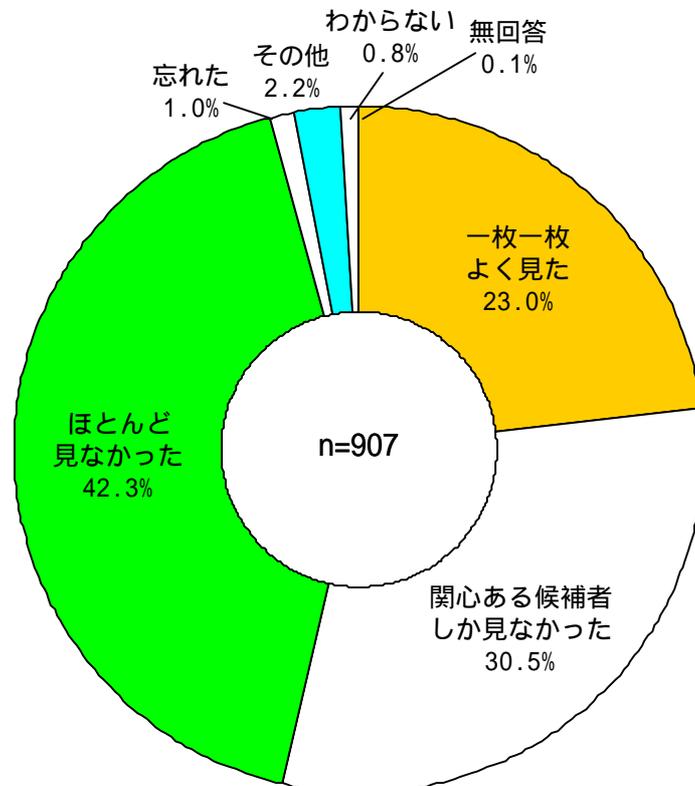
Q9 - 1 東京都選挙管理委員会では、選挙公報を、主に各家庭に宅配される一般紙に折り込むかたちで配布しています。ところで、あなたは日頃、新聞をどのようにして読まれていますか。この中から該当するものをいくつでも選んでください。(M.A.)



有権者の新聞の購買先および購読状況は、「一般紙を宅配で購買している」が 93.4%と大部分を占め、その他は「スポーツ紙を宅配で購読している」3.4%、「駅等で買って読んでいる」2.0%、「政党や団体等が発行する新聞を購読」1.5%、「勤め先や図書館で読んでいる」1.5%と少数意見になっている。また、「一切読まない」人も 1.3%しかいなかった。

### 3 選挙ポスターの認知状況

Q10 次に、ポスター掲示場についてお伺いします。例えば、6月25日に行われた衆議院議員選挙では、都内全域で約13,710か所のポスター掲示場が設置されましたが、あなたはどの程度ご覧になりましたか。この中から1つだけ選んでください。



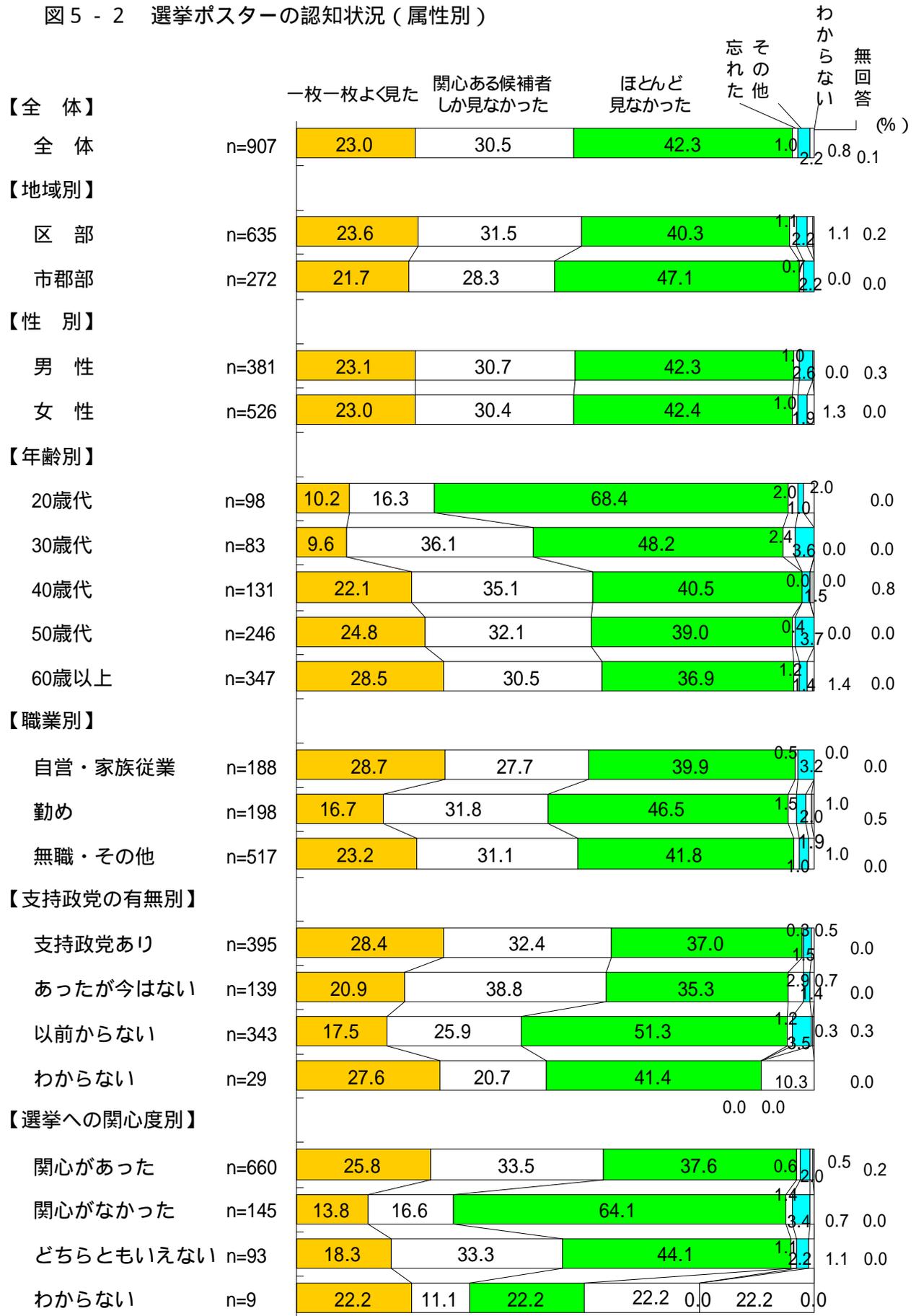
選挙ポスターについての認知状況を聞いてみたところ、「一枚一枚よく見た」が23.0%、「関心がある候補者しか見なかった」が30.5%であり、合わせて53.5%と半数以上が選挙ポスターを見ている。一方、「ほとんど見なかった」人も42.3%であった。

これを属性別のみると、地域別では「ほとんど見なかった」人が区部で40.3%であったのに対し、市郡部では47.1%と7ポイント上回っている。

年齢別では、20歳代で「一枚一枚よく見た」(10.2%)と「関心がある候補者しか見なかった」(16.3%)を合わせた選挙ポスターを認知している人の割合が26.5%であり、「ほとんど見なかった」人は68.4%と高くなっている。

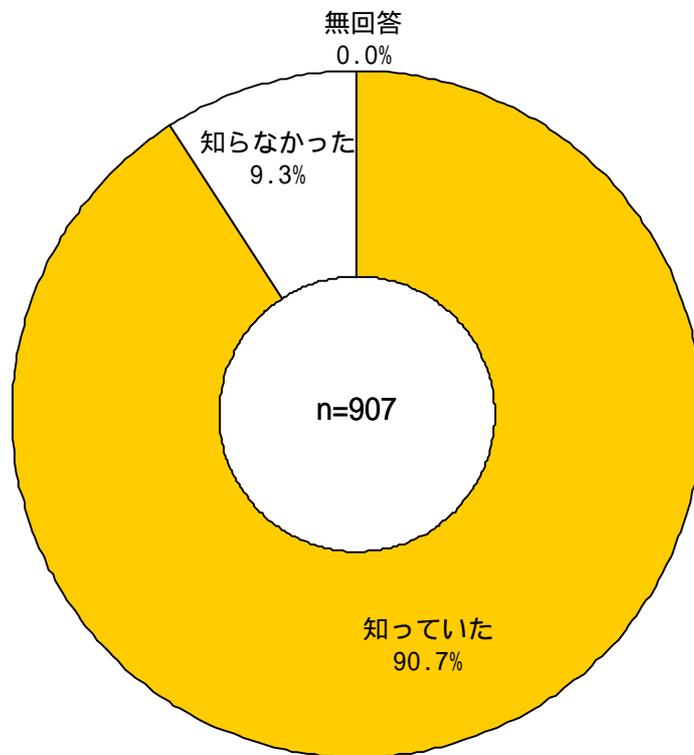
選挙への関心度別では、選挙への関心があった人においては、選挙ポスターの認知度も高く6割近い。一方、関心がなかった人は選挙ポスターを見ていない割合が6割以上であった。

図5 - 2 選挙ポスターの認知状況（属性別）



#### 4 政見・経歴放送の周知状況

Q11 今回の衆議院議員選挙では、候補者の経歴や候補者届出政党の政見の放送がテレビ、ラジオで行われましたが、あなたは、このような放送があることを知っていましたか。

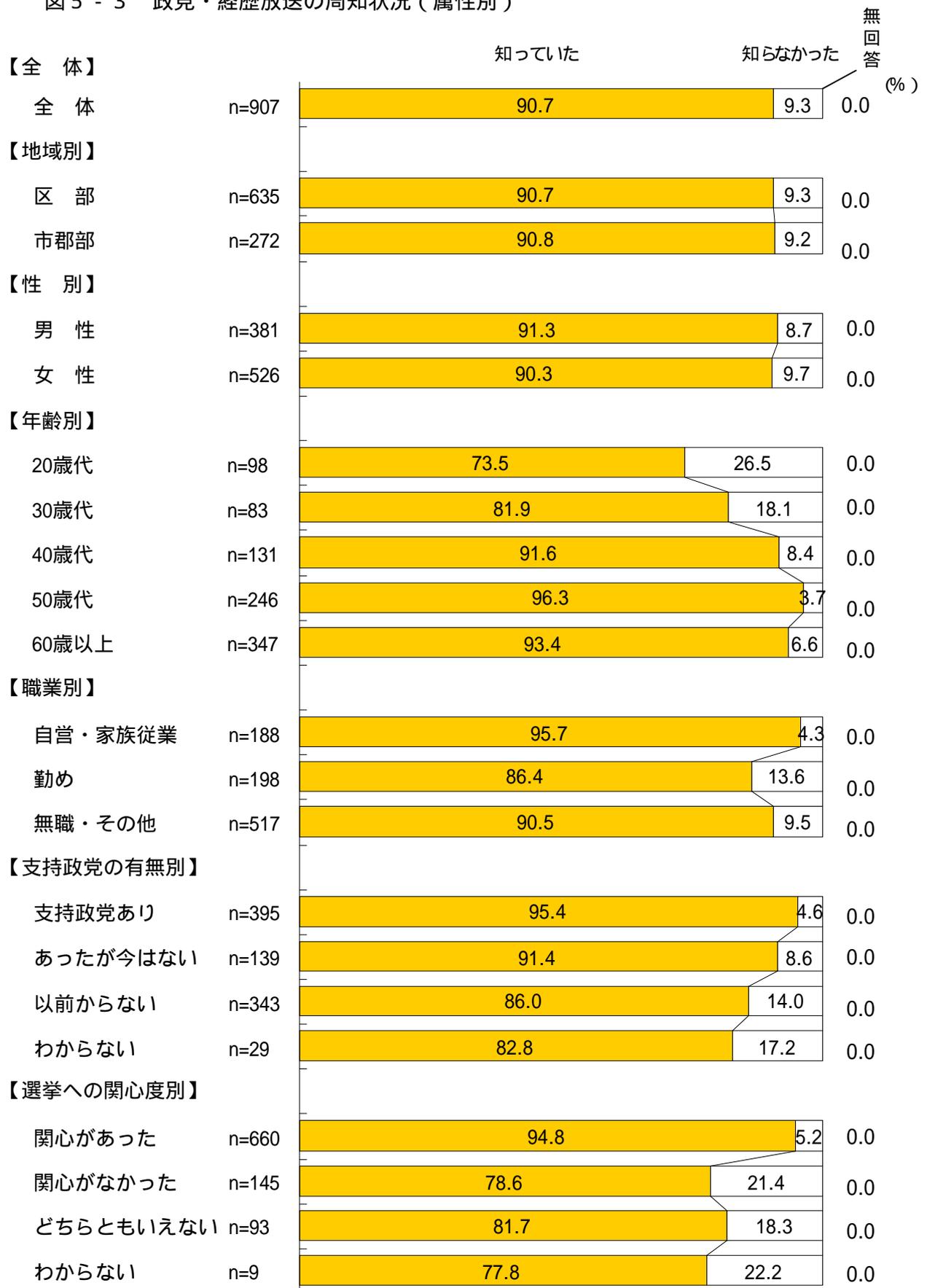


候補者の政見・経歴放送についての周知状況を聞いてみると、「知っていた」と答えた人は90.7%と9割を越え、「知らなかった」人は9.3%にすぎず、周知状況の高さがうかがえる。

これを属性別にみると、年齢別では、20歳代と30歳代において、政見・経歴放送を「知らなかった」と答えた人は、それぞれ26.5%、18.1%となり周知状況がやや低い。

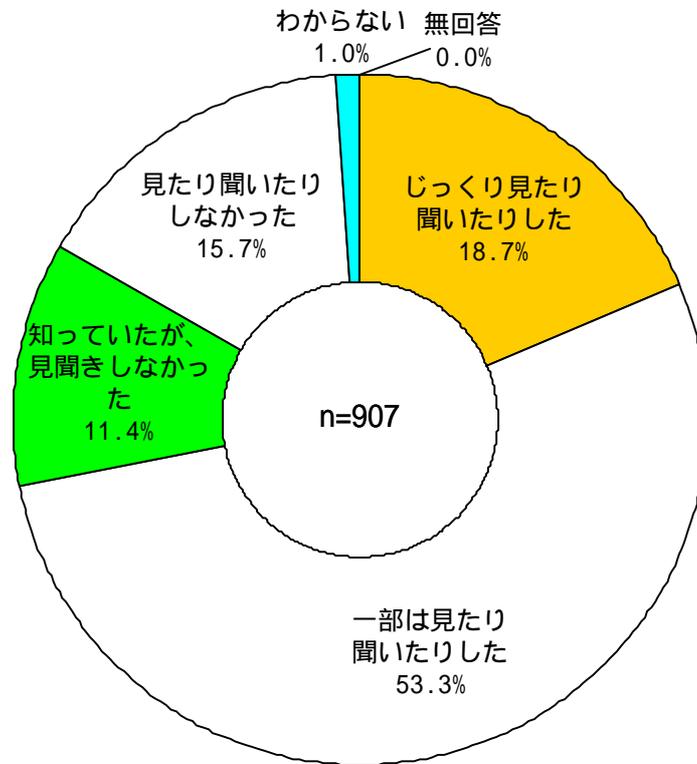
選挙への関心度別では、選挙に関心がある人は、政見・経歴放送を「知らなかった」のは5.2%とわずかであるのに対し、関心がない人は21.4%と2割にのぼっている。

図5 - 3 政見・経歴放送の周知状況（属性別）



5 政見放送の接触状況

Q11-1 あなたは、今回の衆議院小選挙区選出議員選挙の政見放送をテレビ

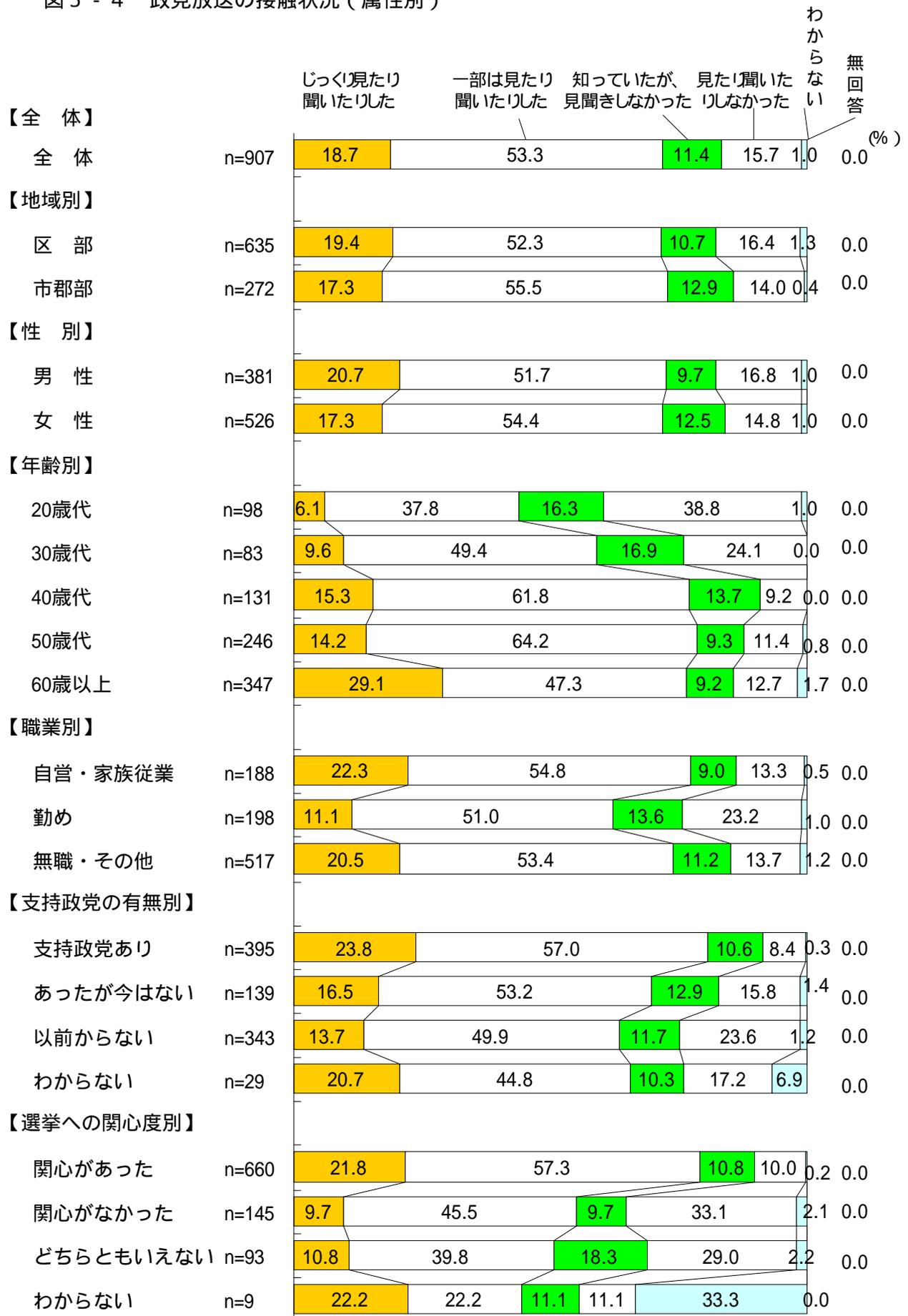


政見放送の接触状況については、「じっくり見たり聞いたりした」人は18.7%、「一部は見たり聞いたりした」人は53.3%となり、合わせて接触した割合は72.0%であった。「知っているが見聞きしなかった」人は11.4%、「見たり聞いたりしなかった」人は15.7%という結果だった。

これを属性別でみると、年齢別では、20歳代では、政見放送を「じっくり見たり聞いたりした」人と「一部は見たり聞いたりした」人を合わせた接触した割合は43.9%で半数以下となり、「見たり聞いたりしなかった」人も38.8%であった。しかし、中高年層では4人に3人が政見放送に接触していることになる。

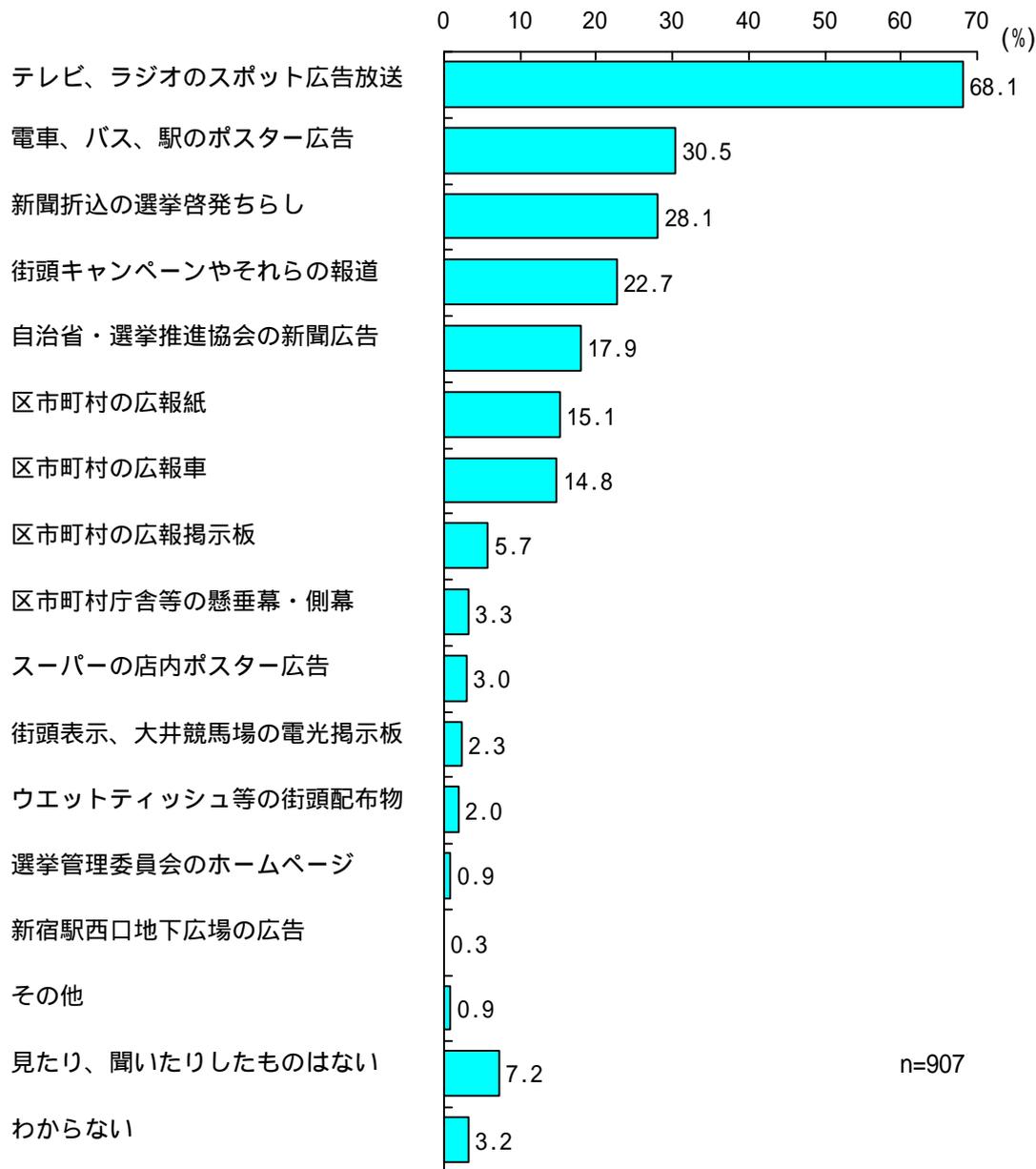
選挙への関心度別では、選挙に関心があった人は約8割が政見放送と接触していることになるが、選挙に関心がない人にとっては4割以上が政見放送を見たり聞いたりしていない。

図5 - 4 政見放送の接触状況（属性別）



6 啓発媒体との接触状況

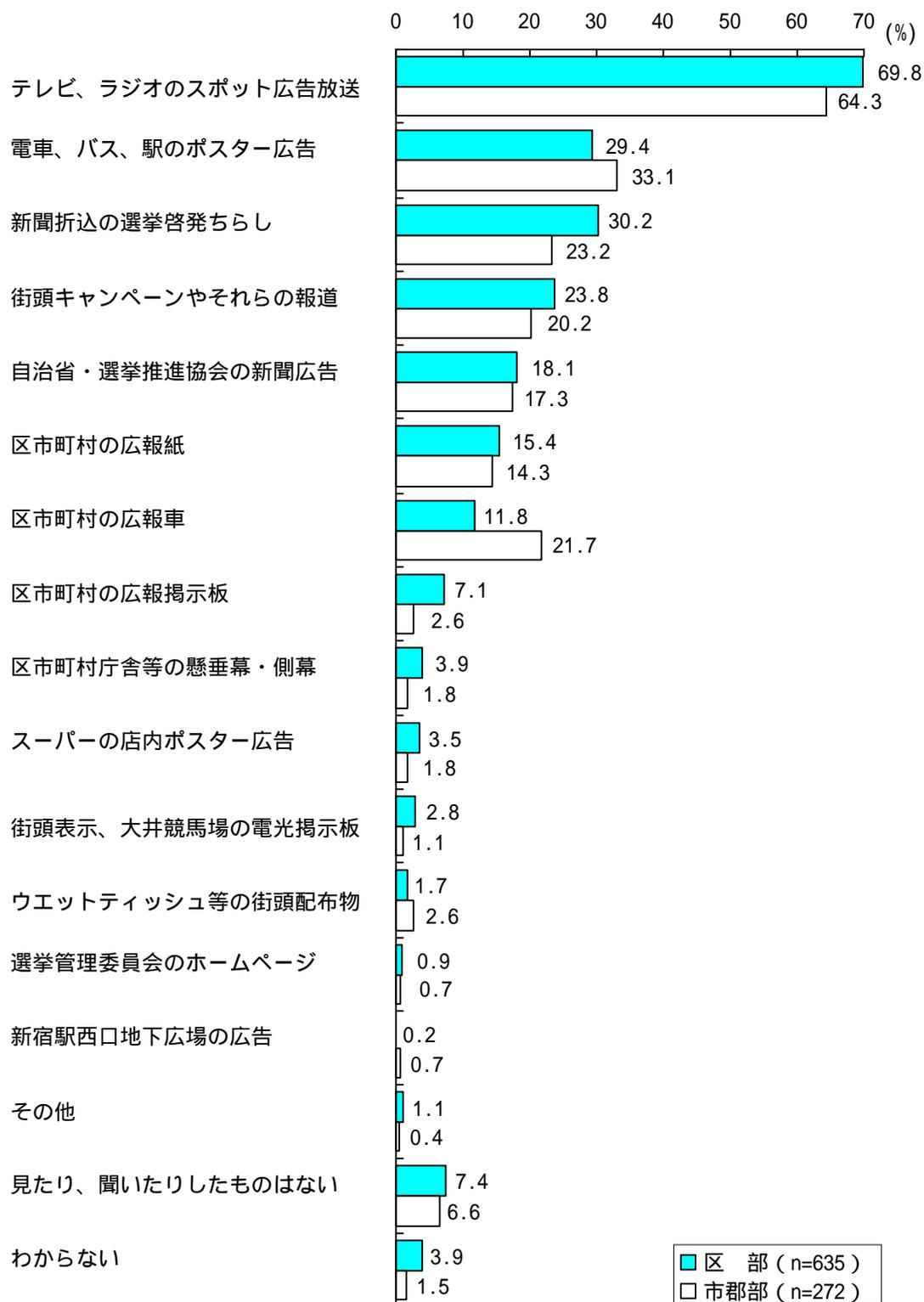
Q12 今回の衆議院議員選挙において、自治省をはじめ、都及び各区市町村選挙管理委員会では、いろいろな方法で投票参加を呼びかけましたが、この中で、あなたが見たり、聞いたりしたものを、いくつでも結構ですからあげてください。(M.A.)



選挙管理委員会が行った投票参加の呼びかけのうち、有権者が接触した媒体として多かったものは、「テレビ、ラジオのスポット広告放送」が68.1%で7割弱を占め、その他は「電車、バス、駅のポスター広告」30.5%、「新聞折込の選挙啓発ちらし」28.1%、「街頭キャンペーンやそれらの報道」22.7%、「自治省・選挙推進協会の新聞広告」17.9%となっている。また、「見たり、聞いたりしたものはなし」という意見も7.2%あった。

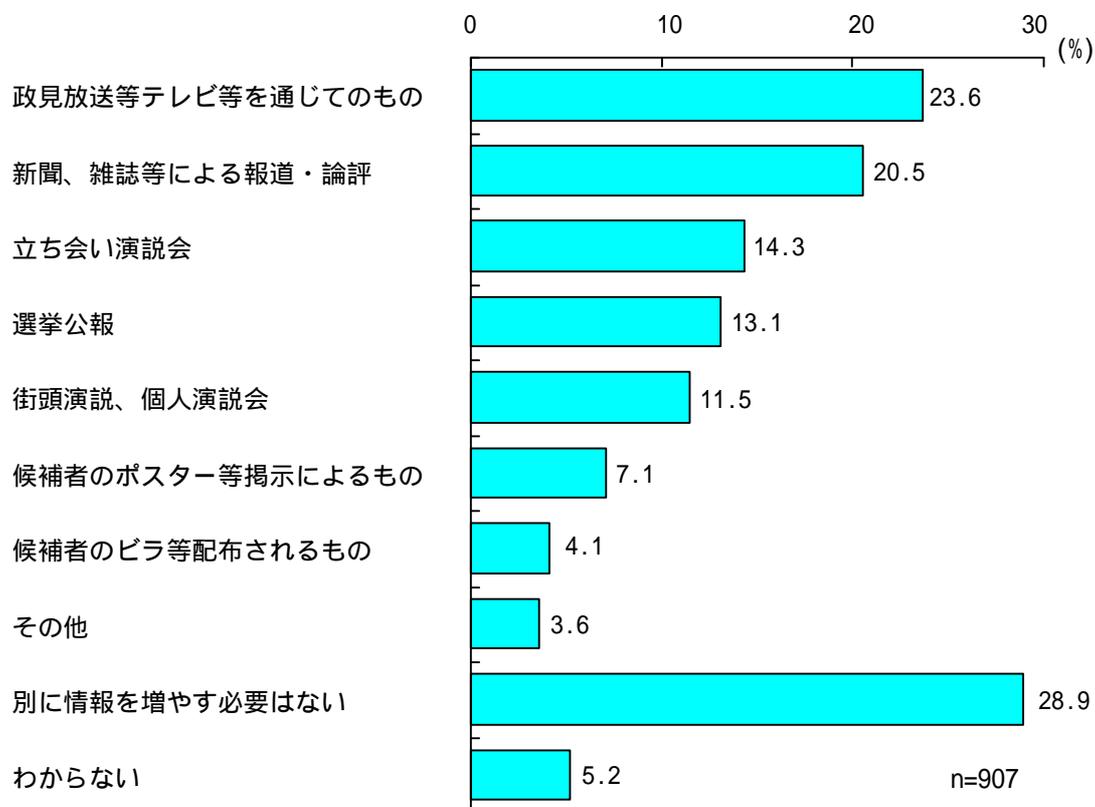
地域別では全体の数値と大きくは変わらないものの、接触媒体として「区市町村の広報車」が区部では11.8%と1割程度であったが、市郡部では21.7%と2割強であった。

図5 - 5 啓発媒体との接触状況（地域別）



## 7 増やしてほしい情報

Q13 選挙にあたって、候補者を決める際の情報や判断材料として、今後、どのような情報を増やしてほしいと思いますか。この中から2つまで選んでください。(M.A.)



候補者を決める際の判断材料として、今後増やしてほしい情報としては「政見放送等テレビ等を通じてのもの」という意見が23.6%で最も多く、次いで「新聞、雑誌等による報道、論評」の20.5%が続き、少し開きがあって、「立ち会い演説会」14.3%、「選挙公報」13.1%、「街頭演説会」11.5%という順になっている。

しかし、「別に情報を増やす必要はない」という意見も28.9%と3割弱を占めている。

これを属性別にみると、年齢別では、今後増やしてほしい情報源としては、全体の値と大きな違いはないものの、30歳代においては「新聞、雑誌等による報道、論評」が30.1%と高い値になっている。

選挙への関心度別では、「政見放送等テレビ等を通じてのもの」が関心がある人となない人でそれぞれ25.0%、15.9%であり、次いで「新聞、雑誌等による報道、論評」がそれぞれ21.2%、15.2%と、ほしい情報源の順位は同じであるが値に差が存在する。また、関心がない人では約4割の人が「別に情報を増やす必要がない」と考えている。

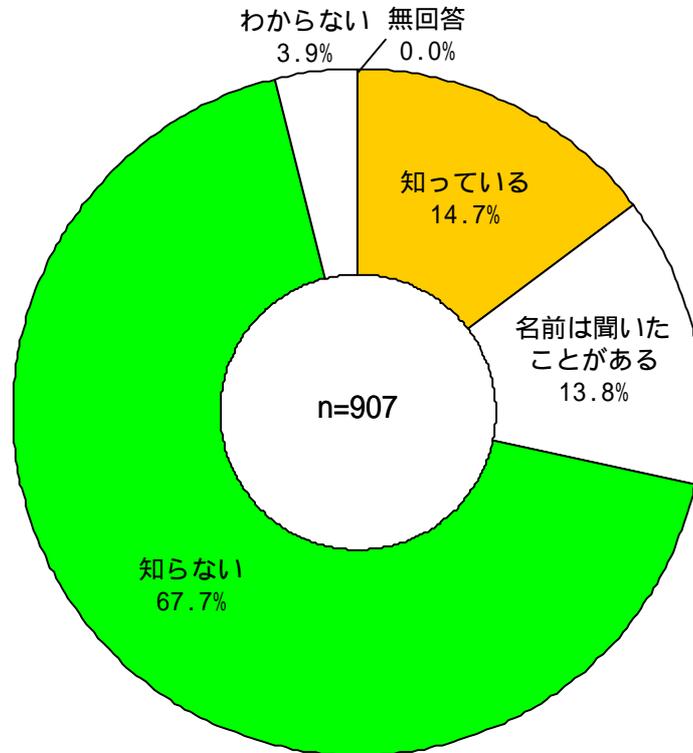
表5 - 1 増やしてほしい情報（属性別）

上段：実数 下段：横%

		Q13.候補者の決定において今後望む情報											
		合計	候補者のポスター等掲示によるもの	候補者のビラ等配布されるもの	政見放送等テレビ等を通してのもの	立ち会い演説会	街頭演説、個人演説会	選挙公報	新聞、雑誌等による報道・論評	その他	別に情報を増やす必要はない	わからない	無回答
全体		907 100	64 7.1	37 4.1	214 23.6	130 14.3	104 11.5	119 13.1	186 20.5	33 3.6	262 28.9	47 5.2	2 0.2
地域別	区部	635 100	43 6.8	26 4.1	147 23.1	91 14.3	79 12.4	72 11.3	121 19.1	25 3.9	196 30.9	37 5.8	2 0.3
	市郡部	272 100	21 7.7	11 4.0	67 24.6	39 14.3	25 9.2	47 17.3	65 23.9	8 2.9	66 24.3	10 3.7	
性別	男性	381 100	22 5.8	19 5.0	90 23.6	71 18.6	35 9.2	55 14.4	70 18.4	17 4.5	102 26.8	21 5.5	1 0.3
	女性	526 100	42 8.0	18 3.4	124 23.6	59 11.2	69 13.1	64 12.2	116 22.1	16 3.0	160 30.4	26 4.9	1 0.2
年齢別	20歳代	98 100	10 10.2	8 8.2	22 22.4	9 9.2	9 9.2	6 6.1	17 17.3	2 2.0	30 30.6	8 8.2	
	30歳代	83 100	9 10.8	5 6.0	16 19.3	7 8.4	11 13.3	7 8.4	25 30.1	6 7.2	22 26.5	3 3.6	
	40歳代	131 100	9 6.9	5 3.8	39 29.8	19 14.5	13 9.9	19 14.5	37 28.2	6 4.6	33 25.2	2 1.5	
	50歳代	246 100	16 6.5	7 2.8	50 20.3	42 17.1	38 15.4	35 14.2	49 19.9	11 4.5	76 30.9	8 3.3	
	60歳以上	347 100	20 5.8	12 3.5	87 25.1	53 15.3	33 9.5	52 15.0	56 16.1	8 2.3	101 29.1	26 7.5	2 0.6
職業別	自営 家族従業	188 100	12 6.4	4 2.1	46 24.5	37 19.7	24 12.8	34 18.1	30 16.0	11 5.9	45 23.9	11 5.9	1 0.5
	勤め	198 100	15 7.6	12 6.1	45 22.7	27 13.6	18 9.1	24 12.1	55 27.8	7 3.5	55 27.8	7 3.5	
	無職 その他	517 100	37 7.2	21 4.1	122 23.6	65 12.6	62 12.0	61 11.8	99 19.1	15 2.9	162 31.3	29 5.6	1 0.2
支持政党の有無別	支持政党あり	395 100	27 6.8	18 4.6	103 26.1	68 17.2	50 12.7	64 16.2	75 19.0	10 2.5	100 25.3	16 4.1	
	あったが今はない	139 100	11 7.9	8 5.8	32 23.0	22 15.8	12 8.6	22 15.8	29 20.9	6 4.3	41 29.5	5 3.6	
	以前からない	343 100	25 7.3	10 2.9	75 21.9	36 10.5	36 10.5	31 9.0	79 23.0	16 4.7	113 32.9	20 5.8	1 0.3
	わからない	29 100	1 3.4	1 3.4	4 13.8	4 13.8	6 20.7	1 3.4	3 10.3	1 3.4	8 27.6	6 20.7	1 3.4
選挙への関心度別	関心があった	660 100	42 6.4	31 4.7	165 25.0	109 16.5	74 11.2	98 14.8	140 21.2	26 3.9	176 26.7	19 2.9	1 0.2
	関心がなかった	145 100	10 6.9	3 2.1	23 15.9	12 8.3	14 9.7	12 8.3	22 15.2	7 4.8	57 39.3	16 11.0	1 0.7
	どちらともいえない	93 100	11 11.8	2 2.2	24 25.8	9 9.7	14 15.1	8 8.6	23 24.7		28 30.1	8 8.6	
	わからない	9 100	1 11.1	1 11.1	2 22.2		2 22.2	1 11.1	1 11.1		1 11.1	4 44.4	

## 8 「明るい選挙推進委員」の周知状況

Q14 現在、都には4,400名程の「明るい選挙推進委員」がいて、選挙啓発のために「話しあい活動」を日頃から進めています。  
あなたは、「明るい選挙推進委員」がいることを知っていますか。



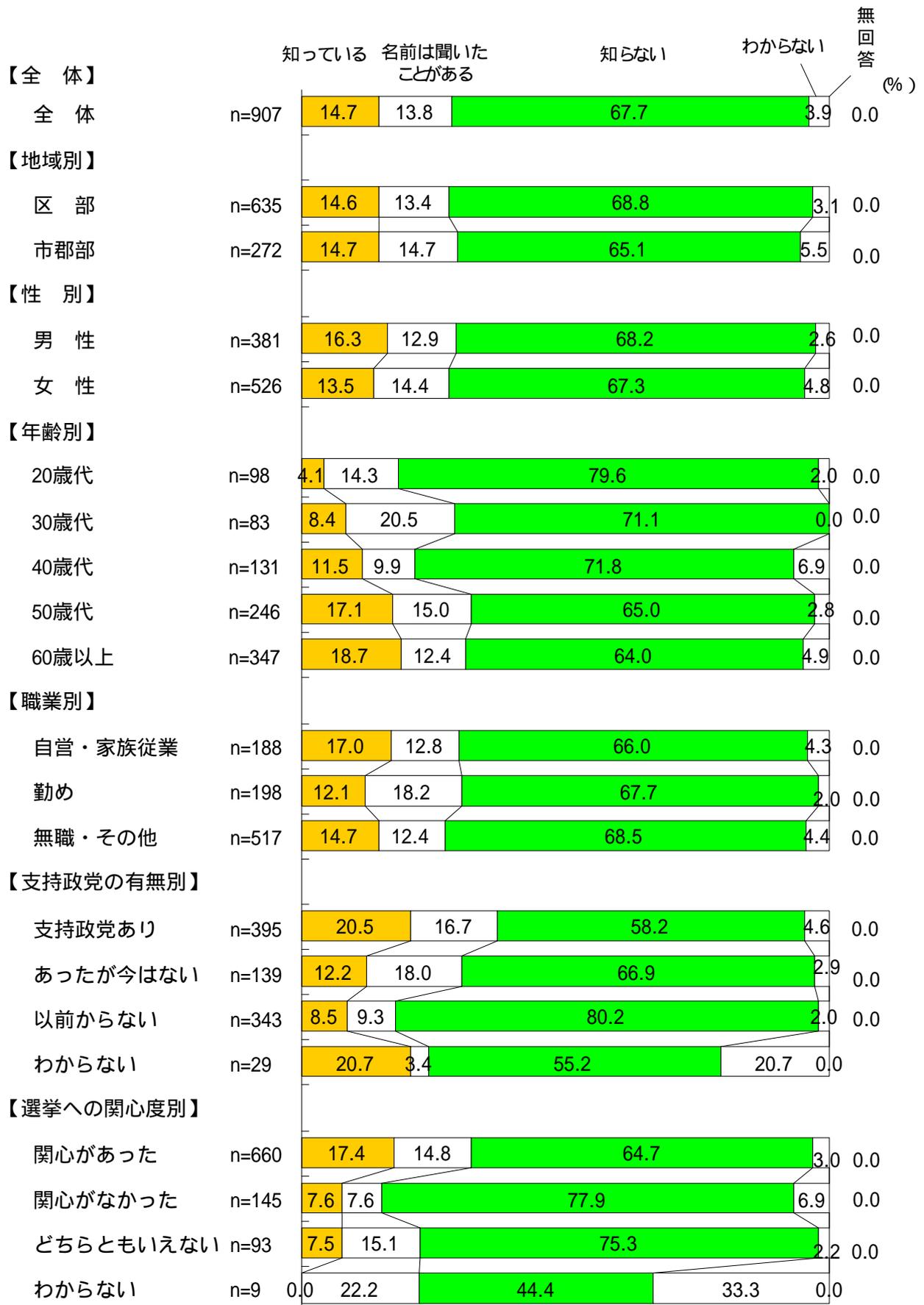
「明るい選挙推進委員」の周知状況を聞いてみたところ、「知っている」人は14.7%、「名前は聞いたことがある」人が13.8%で、両者を合わせた周知度は28.5%となっている。一方「知らない」と答えた人は67.7%である。

これを属性別にみると、年齢別では、20歳代で、「知らない」と答えた人が79.6%と8割を占め、30歳代、40歳代でも7割強を占める。50歳代、60歳代以上ではやや周知度は増加するが、「知らない」人もそれぞれ65.0%、64.0%となっている。

支持政党の有無別では、支持政党がある人の周知度が37.2%と高く、支持政党があったが今はない人、以前からない人はそれぞれ30.2%、17.8%と徐々に低くなっている。

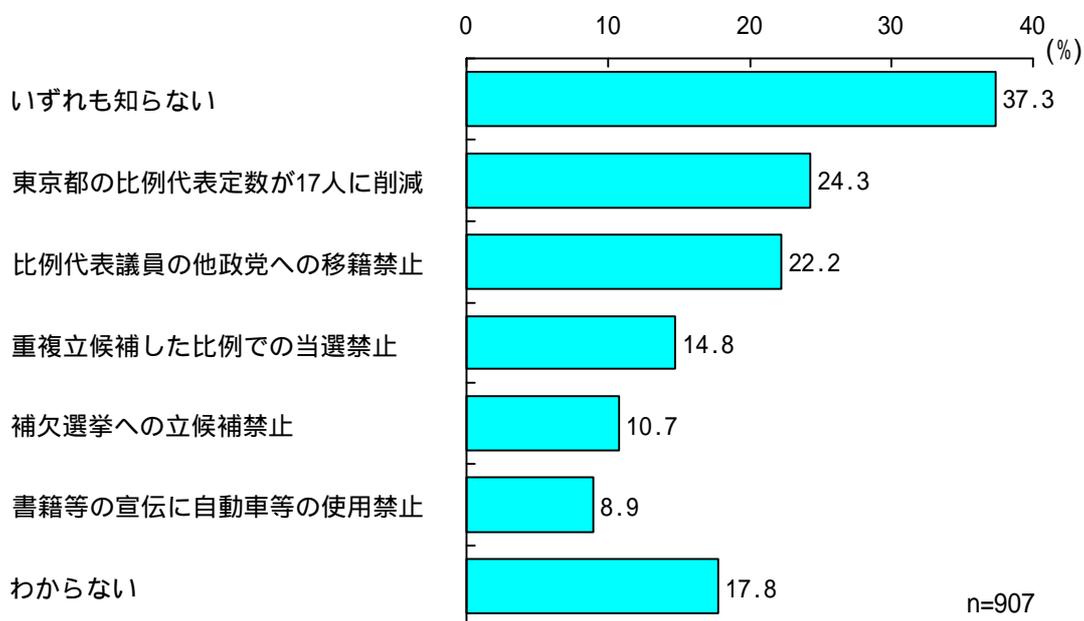
選挙への関心度別では、選挙への関心がない人の周知度が15.2%で、関心がある人の周知度32.2%の約半数である。

図5 - 6 「明るい選挙推進委員」の周知状況（属性別）



## 1 選挙制度改正点の周知状況

Q15 今年、選挙制度の改正が行われました。今回改正された選挙制度是正関連法について、あなたの知っているものをいくつでも結構ですからお答えください。(M.A.)



今回改正された選挙制度是正関連法の認知状況を聞いたところ、知っている改正内容については、回答の多い順に「東京都の比例代表定数が17人に削減」24.3%、「比例代表議員の他政党への移籍禁止」22.2%、「重複立候補した比例での当選禁止」14.8%となっている。

また、改正内容について「いづれも知らない」と答えた人は37.3%となり、「わからない」と回答した人も17.8%であった。

これを属性別にみると、地域別では「いづれも知らない」と答えた人が、区部で34.0%であったのに対し、市郡部では44.9%であった。

性別では「いづれも知らない」と答えた人が、男性(33.6%)よりも女性(39.9%)の方が多かった。また、改正内容については、男性で一番多い答えが「比例代表議員の他政党への移籍禁止」(30.7%)であるのに対し、女性では「東京都の比例代表定数が17人に削減」(21.5%)であった。

年齢別では「いづれも知らない」と答えた人が、20歳代では60.2%、30歳代では45.8%と高くなっている。

職業別では、「いづれも知らない」と答えた人が、自営・家族従業者では26.1%と比較的低くなっている。

選挙への関心の別では、関心がない人にとっては「いづれも知らない」が52.4%と5割を越え、「わからない」という答えも29.0%あった。

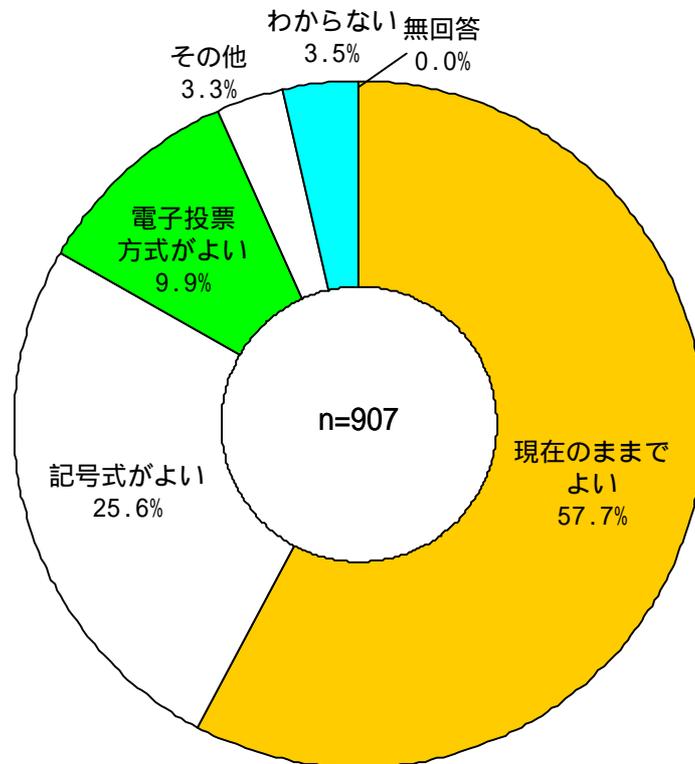
表6 - 1 選挙制度改正点の周知状況（属性別）

上段：実数 下段：横%

		Q15.周知している選挙制度の改正点								
		合計	比例代表議員の他政党への移籍禁止	補欠選挙への候補禁止	重複立候補した比例での当選禁止	書籍等の宣伝に自動車等の使用禁止	東京都の比例代表定数が17人に削減	いずれも知らない	わからない	無回答
全体		907 100	201 22.2	97 10.7	134 14.8	81 8.9	220 24.3	338 37.3	161 17.8	1 0.1
地域別	区部	635 100	139 21.9	65 10.2	110 17.3	57 9.0	169 26.6	216 34.0	121 19.1	
	市郡部	272 100	62 22.8	32 11.8	24 8.8	24 8.8	51 18.8	122 44.9	40 14.7	1 0.4
性別	男性	381 100	117 30.7	55 14.4	86 22.6	38 10.0	107 28.1	128 33.6	53 13.9	1 0.3
	女性	526 100	84 16.0	42 8.0	48 9.1	43 8.2	113 21.5	210 39.9	108 20.5	
年齢別	20歳代	98 100	12 12.2	4 4.1	11 11.2	5 5.1	11 11.2	59 60.2	10 10.2	1 1.0
	30歳代	83 100	18 21.7	5 6.0	6 7.2	6 7.2	15 18.1	38 45.8	10 12.0	
	40歳代	131 100	34 26.0	15 11.5	21 16.0	14 10.7	28 21.4	43 32.8	21 16.0	
	50歳代	246 100	63 25.6	34 13.8	41 16.7	25 10.2	65 26.4	78 31.7	43 17.5	
	60歳以上	347 100	74 21.3	39 11.2	55 15.9	31 8.9	101 29.1	119 34.3	76 21.9	
	職業別	自営・家族従業	188 100	55 29.3	31 16.5	45 23.9	30 16.0	66 35.1	49 26.1	32 17.0
	勤め	198 100	44 22.2	16 8.1	36 18.2	15 7.6	33 16.7	85 42.9	22 11.1	
	無職・その他	517 100	101 19.5	50 9.7	53 10.3	36 7.0	120 23.2	202 39.1	106 20.5	1 0.2
支持政党の有無別	支持政党あり	395 100	108 27.3	58 14.7	69 17.5	43 10.9	112 28.4	118 29.9	75 19.0	
	あったが今はない	139 100	27 19.4	12 8.6	19 13.7	13 9.4	36 25.9	60 43.2	18 12.9	
	以前からない	343 100	64 18.7	26 7.6	43 12.5	25 7.3	68 19.8	151 44.0	55 16.0	1 0.3
	わからない	29 100	2 6.9	1 3.4	3 10.3		4 13.8	8 27.6	13 44.8	
選挙への関心度別	関心があった	660 100	176 26.7	88 13.3	116 17.6	68 10.3	195 29.5	220 33.3	92 13.9	
	関心がなかった	145 100	13 9.0	5 3.4	7 4.8	5 3.4	10 6.9	76 52.4	42 29.0	1 0.7
	どちらともいえない	93 100	12 12.9	4 4.3	10 10.8	7 7.5	14 15.1	38 40.9	23 24.7	
	わからない	9 100			1 11.1	1 11.1	1 11.1	4 44.4	4 44.4	

## 2 投票方法について

Q16 投票方法について、あなたは、どのようにお考えですか。  
この中から1つだけ選んでください。



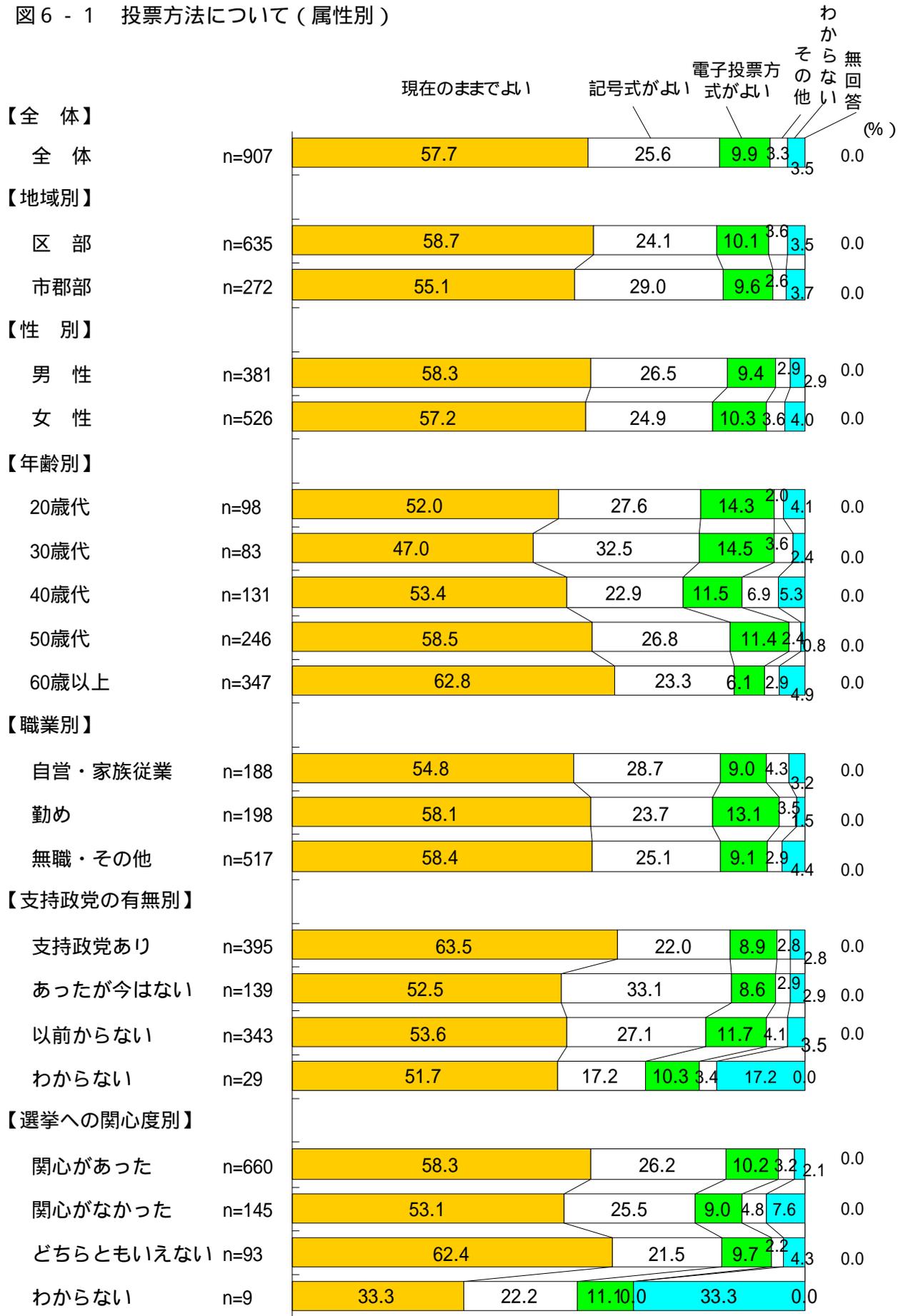
投票方法について意見を聞いたところ、「現在のままでよい」という意見が57.7%と半数以上であり、「記号式がよい」は25.6%、「電子投票方式がよい」は9.9%となっている。

これを属性別にみると、地域別では区部、市郡部とも「現在のままでよい」という意見が半数を超えているものの、「記号式がよい」という意見は区部で24.1%であるのに対し、市郡部では29.0%と比較的高い数値になっている。

年齢別では、30歳代を除いては全て「現在のままでよい」という意見が半数を超えている。また、20歳代と30歳代においては、「電子投票方式がよい」という意見もそれぞれ14.3%、14.5%と比較的高くなっている。

支持政党の有無別では、無党派層については、「現在のままでよい」という意見が5割強であるのに対し、支持政党がある人は63.5%と6割を越え、保守的意見が強い。また、無党派層では「記号式がよい」という意見が3割程度あり比較的高い。

図6-1 投票方法について(属性別)



# 集計結果表

選挙に関する世論調査  
クロス集計  
上段：実数 下段：横%

		Q1.選挙への関心度				
		合計	関心が あった	関心がな かった	どちらと もいえない	わからな い
全体		907 100	660 72.8	145 16.0	93 10.3	9 1.0
地域別	区 部	635 100	451 71.0	106 16.7	70 11.0	8 1.3
	市郡部	272 100	209 76.8	39 14.3	23 8.5	1 0.4
性 別	男 性	381 100	298 78.2	55 14.4	26 6.8	2 0.5
	女 性	526 100	362 68.8	90 17.1	67 12.7	7 1.3
年齢別	20歳代	98 100	46 46.9	39 39.8	12 12.2	1 1.0
	30歳代	83 100	43 51.8	20 24.1	20 24.1	
	40歳代	131 100	100 76.3	19 14.5	12 9.2	
	50歳代	246 100	195 79.3	32 13.0	19 7.7	
	60歳以上	347 100	274 79.0	35 10.1	30 8.6	8 2.3
	職業別	自営・家族従業	188 100	146 77.7	32 17.0	9 4.8
	勤 め	198 100	140 70.7	34 17.2	23 11.6	1 0.5
	無職・その他	517 100	370 71.6	79 15.3	61 11.8	7 1.4
支持政党の有無別	支持政党あり	395 100	338 85.6	35 8.9	21 5.3	1 0.3
	あったが今はない	139 100	105 75.5	12 8.6	19 13.7	3 2.2
	以前からない	343 100	203 59.2	92 26.8	47 13.7	1 0.3
	わからない	29 100	14 48.3	5 17.2	6 20.7	4 13.8
選挙への関心度別	関心があった	660 100	660 100.0			
	関心がなかった	145 100		145 100.0		
	どちらともいえない	93 100			93 100.0	
	わからない	9 100				9 100.0

		Q2.投票率からみた都民の関心度				
		合計	高い方だ と思う	まあまあ だと思う	低い方だ と思う	わからな い
全体		907 100	198 21.8	404 44.5	266 29.3	39 4.3
地域別	区 部	635 100	127 20.0	283 44.6	199 31.3	26 4.1
	市郡部	272 100	71 26.1	121 44.5	67 24.6	13 4.8
性 別	男 性	381 100	68 17.8	154 40.4	140 36.7	19 5.0
	女 性	526 100	130 24.7	250 47.5	126 24.0	20 3.8
年齢別	20歳代	98 100	21 21.4	59 60.2	7 7.1	11 11.2
	30歳代	83 100	18 21.7	47 56.6	17 20.5	1 1.2
	40歳代	131 100	32 24.4	55 42.0	40 30.5	4 3.1
	50歳代	246 100	62 25.2	102 41.5	79 32.1	3 1.2
	60歳以上	347 100	65 18.7	141 40.6	121 34.9	20 5.8
	職業別	自営・家族従業	188 100	37 19.7	67 35.6	78 41.5
	勤 め	198 100	46 23.2	98 49.5	49 24.7	5 2.5
	無職・その他	517 100	114 22.1	239 46.2	136 26.3	28 5.4
支持政党の有無別	支持政党あり	395 100	95 24.1	164 41.5	126 31.9	10 2.5
	あったが今はない	139 100	28 20.1	62 44.6	46 33.1	3 2.2
	以前からない	343 100	67 19.5	165 48.1	91 26.5	20 5.8
	わからない	29 100	7 24.1	13 44.8	3 10.3	6 20.7
選挙への関心度別	関心があった	660 100	148 22.4	276 41.8	226 34.2	10 1.5
	関心がなかった	145 100	36 24.8	70 48.3	20 13.8	19 13.1
	どちらともいえない	93 100	13 14.0	55 59.1	19 20.4	6 6.5
	わからない	9 100	1 11.1	3 33.3	1 11.1	4 44.4

選挙に関する世論調査  
 クロス集計  
 上段：実数 下段：横%

		Q3.各党派の獲得議席数の評価					
		合計	意外な結果だと感じている	当然の結果だと感じている	特に感じたことはない	わからない	無回答
全体		907 100	204 22.5	424 46.7	187 20.6	89 9.8	3 0.3
地域別	区 部	635 100	148 23.3	289 45.5	133 20.9	62 9.8	3 0.5
	市郡部	272 100	56 20.6	135 49.6	54 19.9	27 9.9	
性 別	男 性	381 100	84 22.0	184 48.3	84 22.0	27 7.1	2 0.5
	女 性	526 100	120 22.8	240 45.6	103 19.6	62 11.8	1 0.2
年齢別	20歳代	98 100	14 14.3	28 28.6	42 42.9	14 14.3	
	30歳代	83 100	12 14.5	29 34.9	31 37.3	11 13.3	
	40歳代	131 100	30 22.9	68 51.9	25 19.1	7 5.3	1 0.8
	50歳代	246 100	66 26.8	133 54.1	32 13.0	15 6.1	
	60歳以上	347 100	82 23.6	166 47.8	56 16.1	41 11.8	2 0.6
	職業別	自営・家族従業	188 100	46 24.5	96 51.1	38 20.2	7 3.7
	勤 め	198 100	37 18.7	96 48.5	45 22.7	20 10.1	
	無職・その他	517 100	121 23.4	231 44.7	102 19.7	61 11.8	2 0.4
支持政党の有無別	支持政党あり	395 100	115 29.1	204 51.6	44 11.1	31 7.8	1 0.3
	あったが今はない	139 100	30 21.6	79 56.8	21 15.1	9 6.5	
	以前からない	343 100	55 16.0	131 38.2	115 33.5	40 11.7	2 0.6
	わからない	29 100	4 13.8	9 31.0	7 24.1	9 31.0	
選挙への関心度別	関心があった	660 100	181 27.4	354 53.6	87 13.2	35 5.3	3 0.5
	関心がなかった	145 100	15 10.3	36 24.8	59 40.7	35 24.1	
	どちらともいえない	93 100	8 8.6	32 34.4	38 40.9	15 16.1	
	わからない	9 100		2 22.2	3 33.3	4 44.4	

選挙に関する世論調査  
クロス集計  
上段：実数 下段：横%

		Q4.投票率上昇の原因										
		合計	投票しやすい環境が整った	魅力ある候補者が多かった	国政を変えようと思う人が増えた	国政に関心や興味をもつ人が増えた	マスコミが報道を盛んに行っていた	行政機関が啓発活動を行っていた	投票に行きやすい天気だった	その他	わからない	無回答
全体		907 100	402 44.3	34 3.7	211 23.3	266 29.3	204 22.5	21 2.3	90 9.9	44 4.9	70 7.7	
地域別	区 部	635 100	289 45.5	27 4.3	160 25.2	180 28.3	130 20.5	14 2.2	64 10.1	38 6.0	53 8.3	
	市郡部	272 100	113 41.5	7 2.6	51 18.8	86 31.6	74 27.2	7 2.6	26 9.6	6 2.2	17 6.3	
性 別	男 性	381 100	181 47.5	13 3.4	79 20.7	111 29.1	71 18.6	10 2.6	37 9.7	24 6.3	26 6.8	
	女 性	526 100	221 42.0	21 4.0	132 25.1	155 29.5	133 25.3	11 2.1	53 10.1	20 3.8	44 8.4	
年齢別	20歳代	98 100	45 45.9	7 7.1	12 12.2	30 30.6	24 24.5	3 3.1	5 5.1	2 2.0	7 7.1	
	30歳代	83 100	48 57.8	1 1.2	14 16.9	13 15.7	33 39.8	3 3.6	11 13.3	2 2.4	6 7.2	
	40歳代	131 100	61 46.6	3 2.3	47 35.9	38 29.0	35 26.7	2 1.5	18 13.7	5 3.8	8 6.1	
	50歳代	246 100	123 50.0	9 3.7	58 23.6	73 29.7	60 24.4	5 2.0	26 10.6	14 5.7	15 6.1	
	60歳以上	347 100	125 36.0	14 4.0	80 23.1	110 31.7	52 15.0	8 2.3	30 8.6	21 6.1	34 9.8	
	職業別	自営・家族従業	188 100	86 45.7	3 1.6	41 21.8	62 33.0	29 15.4	7 3.7	28 14.9	10 5.3	12 6.4
	勤 め	198 100	110 55.6	7 3.5	44 22.2	47 23.7	56 28.3	4 2.0	14 7.1	9 4.5	13 6.6	
	無職・その他	517 100	205 39.7	24 4.6	125 24.2	155 30.0	119 23.0	10 1.9	48 9.3	25 4.8	45 8.7	
支持政党の有無別	支持政党あり	395 100	191 48.4	16 4.1	98 24.8	119 30.1	75 19.0	12 3.0	44 11.1	20 5.1	26 6.6	
	あったが今はない	139 100	54 38.8	10 7.2	45 32.4	47 33.8	40 28.8	5 3.6	16 11.5	5 3.6	5 3.6	
	以前からない	343 100	146 42.6	7 2.0	64 18.7	93 27.1	83 24.2	4 1.2	27 7.9	18 5.2	31 9.0	
	わからない	29 100	10 34.5	1 3.4	4 13.8	7 24.1	5 17.2		3 10.3	1 3.4	8 27.6	
選挙への関心度別	関心があった	660 100	314 47.6	25 3.8	173 26.2	214 32.4	143 21.7	16 2.4	65 9.8	36 5.5	23 3.5	
	関心がなかった	145 100	49 33.8	2 1.4	22 15.2	26 17.9	31 21.4	3 2.1	14 9.7	8 5.5	28 19.3	
	どちらともいえない	93 100	37 39.8	6 6.5	15 16.1	25 26.9	29 31.2	2 2.2	11 11.8		15 16.1	
	わからない	9 100	2 22.2	1 11.1	1 11.1	1 11.1	1 11.1				4 44.4	

選挙に関する世論調査  
クロス集計  
上段：実数 下段：横%

		Q 5. 支持政党の有無					無回答
		合計	支持政党あり	あったが今はない	以前からない	わからない	
全体		907 100	395 43.6	139 15.3	343 37.8	29 3.2	1 0.1
地域別	区 部	635 100	279 43.9	99 15.6	234 36.9	23 3.6	
	市郡部	272 100	116 42.6	40 14.7	109 40.1	6 2.2	1 0.4
性別	男性	381 100	177 46.5	57 15.0	140 36.7	7 1.8	
	女性	526 100	218 41.4	82 15.6	203 38.6	22 4.2	1 0.2
年齢別	20歳代	98 100	14 14.3	6 6.1	72 73.5	5 5.1	1 1.0
	30歳代	83 100	13 15.7	19 22.9	51 61.4		
	40歳代	131 100	52 39.7	20 15.3	56 42.7	3 2.3	
	50歳代	246 100	123 50.0	41 16.7	76 30.9	6 2.4	
	60歳以上	347 100	192 55.3	53 15.3	87 25.1	15 4.3	
	職業別	自営・家族従業	188 100	100 53.2	23 12.2	63 33.5	2 1.1
	勤め	198 100	64 32.3	34 17.2	94 47.5	5 2.5	1 0.5
	無職・その他	517 100	230 44.5	81 15.7	184 35.6	22 4.3	
支持政党の有無別	支持政党あり	395 100	395 100.0				
	あったが今はない	139 100		139 100.0			
	以前からない	343 100			343 100.0		
	わからない	29 100				29 100.0	
選挙への関心度別	関心があった	660 100	338 51.2	105 15.9	203 30.8	14 2.1	
	関心がなかった	145 100	35 24.1	12 8.3	92 63.4	5 3.4	1 0.7
	どちらともいえない	93 100	21 22.6	19 20.4	47 50.5	6 6.5	
	わからない	9 100	1 11.1	3 33.3	1 11.1	4 44.4	

		Q 6. 投票参加（1）衆議院小選挙区選出議員選挙					無回答
		合計	行った	行かなかった	答えたくない	忘れた	
全体		907 100	753 83.0	151 16.6	2 0.2	1 0.1	
地域別	区 部	635 100	534 84.1	100 15.7	1 0.2		
	市郡部	272 100	219 80.5	51 18.8	1 0.4	1 0.4	
性別	男性	381 100	322 84.5	59 15.5			
	女性	526 100	431 81.9	92 17.5	2 0.4	1 0.2	
年齢別	20歳代	98 100	40 40.8	57 58.2		1 1.0	
	30歳代	83 100	62 74.7	20 24.1	1 1.2		
	40歳代	131 100	115 87.8	16 12.2			
	50歳代	246 100	225 91.5	20 8.1	1 0.4		
	60歳以上	347 100	309 89.0	38 11.0			
職業別	自営・家族従業	188 100	166 88.3	22 11.7			
	勤め	198 100	154 77.8	41 20.7	2 1.0	1 0.5	
	無職・その他	517 100	429 83.0	88 17.0			
支持政党の有無別	支持政党あり	395 100	375 94.9	20 5.1			
	あったが今はない	139 100	115 82.7	24 17.3			
	以前からない	343 100	242 70.6	99 28.9	1 0.3	1 0.3	
	わからない	29 100	21 72.4	7 24.1	1 3.4		
選挙への関心度別	関心があった	660 100	616 93.3	42 6.4	1 0.2	1 0.2	
	関心がなかった	145 100	68 46.9	77 53.1			
	どちらともいえない	93 100	66 71.0	26 28.0	1 1.1		
	わからない	9 100	3 33.3	6 66.7			

選挙に関する世論調査  
クロス集計  
上段：実数 下段：横%

Q6.投票参加(2)衆議院比例代表選出議員選挙

		合計	行った	行かなかった	答えたくない	忘れた	無回答
全体		907	754	149	2	1	1
		100	83.1	16.4	0.2	0.1	0.1
地域別	区 部	635	533	101	1		
		100	83.9	15.9	0.2		
	市郡部	272	221	48	1	1	1
		100	81.3	17.6	0.4	0.4	0.4
性別	男性	381	324	57			
		100	85.0	15.0			
	女性	526	430	92	2	1	1
		100	81.7	17.5	0.4	0.2	0.2
年齢別	20歳代	98	42	55		1	
		100	42.9	56.1		1.0	
	30歳代	83	62	20	1		
		100	74.7	24.1	1.2		
	40歳代	131	115	15			1
		100	87.8	11.5			0.8
	50歳代	246	225	20	1		
		100	91.5	8.1	0.4		
	60歳以上	347	308	39			
		100	88.8	11.2			
職業別	自営・家族従業	188	166	22			
		100	88.3	11.7			
	勤め	198	155	40	2	1	
	100	78.3	20.2	1.0	0.5		
	無職・その他	517	429	87			1
		100	83.0	16.8			0.2
支持政党の有無別	支持政党あり	395	376	19			
		100	95.2	4.8			
	あったが今はない	139	115	24			
		100	82.7	17.3			
	以前からない	343	242	98	1	1	1
		100	70.6	28.6	0.3	0.3	0.3
	わからない	29	21	7	1		
		100	72.4	24.1	3.4		
選挙への関心度別	関心があった	660	618	40	1	1	
		100	93.6	6.1	0.2	0.2	
	関心がなかった	145	67	77			1
		100	46.2	53.1			0.7
	どちらともいえない	93	66	26	1		
		100	71.0	28.0	1.1		
	わからない	9	3	6			
		100	33.3	66.7			

Q6.投票参加(3)最高裁判所裁判官国民審査

		合計	行った	行かなかった	答えたくない	忘れた	無回答
全体		907	706	183	6	6	6
		100	77.8	20.2	0.7	0.7	0.7
地域別	区 部	635	487	134	5	4	5
		100	76.7	21.1	0.8	0.6	0.8
	市郡部	272	219	49	1	2	1
		100	80.5	18.0	0.4	0.7	0.4
性別	男性	381	307	68	2	2	2
		100	80.6	17.8	0.5	0.5	0.5
	女性	526	399	115	4	4	4
		100	75.9	21.9	0.8	0.8	0.8
年齢別	20歳代	98	40	56		1	1
		100	40.8	57.1		1.0	1.0
	30歳代	83	58	23	1	1	
		100	69.9	27.7	1.2	1.2	
	40歳代	131	112	17	1		1
		100	85.5	13.0	0.8		0.8
	50歳代	246	212	28	3	1	2
		100	86.2	11.4	1.2	0.4	0.8
	60歳以上	347	282	59	1	3	2
		100	81.3	17.0	0.3	0.9	0.6
職業別	自営・家族従業	188	150	33	1	1	3
		100	79.8	17.6	0.5	0.5	1.6
	勤め	198	151	42	4	1	
	100	76.3	21.2	2.0	0.5		
	無職・その他	517	401	108	1	4	3
		100	77.6	20.9	0.2	0.8	0.6
支持政党の有無別	支持政党あり	395	342	46	3	2	2
		100	86.6	11.6	0.8	0.5	0.5
	あったが今はない	139	111	25	1	1	1
		100	79.9	18.0	0.7	0.7	0.7
	以前からない	343	235	102	1	2	3
		100	68.5	29.7	0.3	0.6	0.9
	わからない	29	18	9	1	1	
		100	62.1	31.0	3.4	3.4	
選挙への関心度別	関心があった	660	581	66	5	3	5
		100	88.0	10.0	0.8	0.5	0.8
	関心がなかった	145	61	82		1	1
		100	42.1	56.6		0.7	0.7
	どちらともいえない	93	61	29	1	2	
		100	65.6	31.2	1.1	2.2	
	わからない	9	3	6			
		100	33.3	66.7			

選挙に関する世論調査  
 クロス集計  
 上段：実数 下段：横%

		Q6-1.投票の動機												
		合計	当選させたい候補者がいた	支持政党の候補者を当選させたい	今の政治が良くないのを改めたい	政治を良くするために投票が大切	投票することとは国民の権利である	投票することとは国民の義務である	所属する団体や知人に頼まれた	近所の人や家族が行くから何となく	当選させたくない候補者がいた	投票に行かないと世間体が悪い	わからない	無回答
全体		753 100	132 17.5	149 19.8	227 30.1	279 37.1	244 32.4	295 39.2	26 3.5	23 3.1	20 2.7	2 0.3	3 0.4	
地域別	区部	534 100	94 17.6	105 19.7	164 30.7	198 37.1	179 33.5	213 39.9	18 3.4	19 3.6	15 2.8	2 0.4	2 0.4	
	市郡部	219 100	38 17.4	44 20.1	63 28.8	81 37.0	65 29.7	82 37.4	8 3.7	4 1.8	5 2.3		1 0.5	
性別	男性	322 100	60 18.6	69 21.4	94 29.2	116 36.0	96 29.8	126 39.1	8 2.5	6 1.9	8 2.5			
	女性	431 100	72 16.7	80 18.6	133 30.9	163 37.8	148 34.3	169 39.2	18 4.2	17 3.9	12 2.8	2 0.5	3 0.7	
年齢別	20歳代	40 100	4 10.0	7 17.5	10 25.0	15 37.5	12 30.0	13 32.5	4 10.0	3 7.5				
	30歳代	62 100	5 8.1	5 8.1	11 17.7	25 40.3	29 46.8	25 40.3	2 3.2	8 12.9			2 3.2	
	40歳代	115 100	20 17.4	18 15.7	44 38.3	49 42.6	43 37.4	39 33.9	4 3.5	5 4.3	5 4.3			
	50歳代	225 100	41 18.2	48 21.3	64 28.4	80 35.6	70 31.1	94 41.8	8 3.6	4 1.8	7 3.1	1 0.4	1 0.4	
	60歳以上	309 100	62 20.1	71 23.0	98 31.7	109 35.3	89 28.8	124 40.1	8 2.6	3 1.0	8 2.6	1 0.3		
職業別	自営・家族従業	166 100	26 15.7	33 19.9	57 34.3	58 34.9	55 33.1	64 38.6	4 2.4	3 1.8	7 4.2			
	勤め	154 100	22 14.3	25 16.2	44 28.6	66 42.9	53 34.4	64 41.6	4 2.6	5 3.2	2 1.3			
	無職・その他	429 100	84 19.6	91 21.2	125 29.1	154 35.9	135 31.5	165 38.5	18 4.2	15 3.5	11 2.6	2 0.5	3 0.7	
支持政党の有無別	支持政党あり	375 100	88 23.5	125 33.3	112 29.9	137 36.5	120 32.0	152 40.5	15 4.0	2 0.5	11 2.9	1 0.3	1 0.3	
	あったが今はない	115 100	20 17.4	11 9.6	47 40.9	46 40.0	35 30.4	45 39.1	2 1.7	3 2.6	3 2.6	1 0.9		
	以前からない	242 100	20 8.3	12 5.0	66 27.3	89 36.8	82 33.9	88 36.4	8 3.3	18 7.4	6 2.5		2 0.8	
	わからない	21 100	4 19.0	1 4.8	2 9.5	7 33.3	7 33.3	10 47.6	1 4.8					
選挙への関心度別	関心があった	616 100	112 18.2	128 20.8	201 32.6	250 40.6	203 33.0	239 38.8	13 2.1	8 1.3	16 2.6	2 0.3	1 0.2	
	関心がなかった	68 100	9 13.2	11 16.2	17 25.0	14 20.6	20 29.4	27 39.7	4 5.9	6 8.8	2 2.9		1 1.5	
	どちらともいえない	66 100	9 13.6	10 15.2	9 13.6	15 22.7	21 31.8	28 42.4	8 12.1	9 13.6	2 3.0		1 1.5	
	わからない	3 100	2 66.7					1 33.3	1 33.3					

選挙に関する世論調査  
クロス集計  
上段：実数 下段：横%

		Q6-2.衆議院議員の選挙制度についての考え							
		合計	小選挙区比 例代表立 制でよい	比例代表制 のみの方が よい	小選挙区制 のみの方が よい	中選挙区制 の方がよい	その他	わからない	無回答
全体		753 100	139 18.5	52 6.9	162 21.5	163 21.6	30 4.0	204 27.1	3 0.4
地域別	区 部	534 100	93 17.4	41 7.7	115 21.5	102 19.1	23 4.3	158 29.6	2 0.4
	市郡部	219 100	46 21.0	11 5.0	47 21.5	61 27.9	7 3.2	46 21.0	1 0.5
性 別	男 性	322 100	66 20.5	14 4.3	85 26.4	86 26.7	16 5.0	55 17.1	
	女 性	431 100	73 16.9	38 8.8	77 17.9	77 17.9	14 3.2	149 34.6	3 0.7
年齢別	20歳代	40 100	13 32.5	1 2.5	6 15.0	8 20.0		12 30.0	
	30歳代	62 100	20 32.3	5 8.1	10 16.1	8 12.9	1 1.6	18 29.0	
	40歳代	115 100	20 17.4	12 10.4	26 22.6	22 19.1	6 5.2	29 25.2	
	50歳代	225 100	46 20.4	11 4.9	51 22.7	53 23.6	11 4.9	51 22.7	2 0.9
	60歳以上	309 100	40 12.9	23 7.4	68 22.0	72 23.3	12 3.9	93 30.1	1 0.3
職業別	自営・家族従業	166 100	29 17.5	6 3.6	43 25.9	44 26.5	10 6.0	34 20.5	
	勤 め	154 100	41 26.6	7 4.5	30 19.5	36 23.4	8 5.2	32 20.8	
	無職・その他	429 100	69 16.1	39 9.1	87 20.3	82 19.1	12 2.8	137 31.9	3 0.7
支持政党の有無別	支持政党あり	375 100	66 17.6	35 9.3	82 21.9	86 22.9	13 3.5	93 24.8	
	あったが今はない	115 100	30 26.1	6 5.2	30 26.1	24 20.9	2 1.7	21 18.3	2 1.7
	以前からない	242 100	40 16.5	11 4.5	49 20.2	48 19.8	15 6.2	78 32.2	1 0.4
	わからない	21 100	3 14.3		1 4.8	5 23.8		12 57.1	
選挙への関心度別	関心があった	616 100	123 20.0	46 7.5	138 22.4	151 24.5	23 3.7	132 21.4	3 0.5
	関心がなかった	68 100	7 10.3	3 4.4	11 16.2	7 10.3	5 7.4	35 51.5	
	どちらともいえない	66 100	9 13.6	3 4.5	13 19.7	5 7.6	2 3.0	34 51.5	
	わからない	3 100						3 100.0	

		Q6-3.投票する候補者の選定基準					
		合計	人 物	政 党	どちらと もいえない	わからない	無回答
全体		753 100	403 53.5	239 31.7	105 13.9	5 0.7	1 0.1
地域別	区 部	534 100	283 53.0	175 32.8	72 13.5	3 0.6	1 0.2
	市郡部	219 100	120 54.8	64 29.2	33 15.1	2 0.9	
性 別	男 性	322 100	164 50.9	112 34.8	42 13.0	4 1.2	
	女 性	431 100	239 55.5	127 29.5	63 14.6	1 0.2	1 0.2
年齢別	20歳代	40 100	18 45.0	10 25.0	11 27.5	1 2.5	
	30歳代	62 100	32 51.6	18 29.0	11 17.7	1 1.6	
	40歳代	115 100	63 54.8	28 24.3	23 20.0	1 0.9	
	50歳代	225 100	117 52.0	79 35.1	28 12.4		1 0.4
	60歳以上	309 100	172 55.7	103 33.3	32 10.4	2 0.6	
職業別	自営・家族従業	166 100	96 57.8	51 30.7	19 11.4		
	勤 め	154 100	71 46.1	46 29.9	34 22.1	3 1.9	
	無職・その他	429 100	234 54.5	141 32.9	51 11.9	2 0.5	1 0.2
支持政党の有無別	支持政党あり	375 100	183 48.8	153 40.8	38 10.1		1 0.3
	あったが今はない	115 100	68 59.1	31 27.0	16 13.9		
	以前からない	242 100	138 57.0	53 21.9	48 19.8	3 1.2	
	わからない	21 100	14 66.7	2 9.5	3 14.3	2 9.5	
選挙への関心度別	関心があった	616 100	331 53.7	203 33.0	79 12.8	2 0.3	1 0.2
	関心がなかった	68 100	33 48.5	25 36.8	9 13.2	1 1.5	
	どちらともいえない	66 100	38 57.6	10 15.2	17 25.8	1 1.5	
	わからない	3 100	1 33.3	1 33.3		1 33.3	



選挙に関する世論調査  
クロス集計  
上段：実数 下段：横%

		Q6-4.投票した候補者の選定理由														
		合計	地元の利益を代表してくれる	仕事や職業上の利益を守ってくれる	日常の暮らしを守ってくれる	候補者の政策や主張に賛成	支持する政党の推薦する人	所属団体、組織や知人に頼まれた	家族や友人との話で良い人と判断	人柄、経歴等から最適な人と判断	マスコミを通して知っている	ポスターやビラなどで良い人と判断	特に理由はない(なんとなく)	その他	わからない	無回答
全体		753 100	115 15.3	25 3.3	135 17.9	270 35.9	158 21.0	25 3.3	42 5.6	165 21.9	35 4.6	17 2.3	56 7.4	27 3.6	3 0.4	
地域別	区 部	534 100	90 16.9	20 3.7	91 17.0	189 35.4	115 21.5	20 3.7	32 6.0	109 20.4	28 5.2	13 2.4	35 6.6	22 4.1	2 0.4	
	市郡部	219 100	25 11.4	5 2.3	44 20.1	81 37.0	43 19.6	5 2.3	10 4.6	56 25.6	7 3.2	4 1.8	21 9.6	5 2.3	1 0.5	
性別	男性	322 100	51 15.8	13 4.0	49 15.2	121 37.6	73 22.7	6 1.9	12 3.7	65 20.2	13 4.0	5 1.6	25 7.8	14 4.3	2 0.6	
	女性	431 100	64 14.8	12 2.8	86 20.0	149 34.6	85 19.7	19 4.4	30 7.0	100 23.2	22 5.1	12 2.8	31 7.2	13 3.0	1 0.2	
年齢別	20歳代	40 100	4 10.0	3 7.5	6 15.0	15 37.5	3 7.5	2 5.0	3 7.5	4 10.0	3 7.5	2 5.0	4 10.0		1 2.5	
	30歳代	62 100	11 17.7	3 4.8	11 17.7	16 25.8	6 9.7	4 6.5	6 9.7	7 11.3	1 1.6	1 1.6	11 17.7	4 6.5		
	40歳代	115 100	13 11.3	5 4.3	21 18.3	51 44.3	24 20.9	5 4.3	10 8.7	21 18.3	4 3.5	4 3.5	6 5.2	7 6.1		
	50歳代	225 100	39 17.3	9 4.0	38 16.9	80 35.6	60 26.7	7 3.1	11 4.9	52 23.1	11 4.9	4 1.8	19 8.4	8 3.6		
	60歳以上	309 100	48 15.5	5 1.6	58 18.8	108 35.0	65 21.0	7 2.3	12 3.9	81 26.2	15 4.9	6 1.9	16 5.2	8 2.6	2 0.6	
	職業別	自営・家族従業	166 100	30 18.1	9 5.4	23 13.9	58 34.9	33 19.9	4 2.4	8 4.8	33 19.9	4 2.4	1 0.6	20 12.0	11 6.6	
勤 め		154 100	24 15.6	5 3.2	29 18.8	62 40.3	32 20.8	6 3.9	6 3.9	31 20.1	3 1.9	2 1.3	9 5.8	3 1.9	1 0.6	
無職・その他		429 100	61 14.2	11 2.6	81 18.9	150 35.0	93 21.7	15 3.5	28 6.5	101 23.5	27 6.3	14 3.3	26 6.1	13 3.0	2 0.5	
支持政党の有無別	支持政党あり	375 100	66 17.6	17 4.5	63 16.8	151 40.3	121 32.3	12 3.2	18 4.8	86 22.9	14 3.7	7 1.9	10 2.7	11 2.9	1 0.3	
	あったが今はない	115 100	13 11.3	4 3.5	27 23.5	38 33.0	15 13.0	4 3.5	15 13.0	35 30.4	5 4.3	1 0.9	10 8.7	3 2.6		
	以前からない	242 100	32 13.2	4 1.7	41 16.9	76 31.4	20 8.3	8 3.3	8 3.3	39 16.1	14 5.8	7 2.9	35 14.5	13 5.4		
	わからない	21 100	4 19.0		4 19.0	5 23.8	2 9.5	1 4.8	1 4.8	5 23.8	2 9.5	2 9.5	1 4.8		2 9.5	
選挙への関心度別	関心があった	616 100	94 15.3	18 2.9	107 17.4	239 38.8	139 22.6	13 2.1	33 5.4	137 22.2	27 4.4	14 2.3	36 5.8	25 4.1	2 0.3	
	関心がなかった	68 100	12 17.6	5 7.4	13 19.1	17 25.0	10 14.7	4 5.9	4 5.9	12 17.6	4 5.9	1 1.5	10 14.7	1 1.5		
	どちらともいえない	66 100	8 12.1	2 3.0	14 21.2	13 19.7	9 13.6	8 12.1	5 7.6	15 22.7	4 6.1	2 3.0	9 13.6	1 1.5	1 1.5	
	わからない	3 100	1 33.3		1 33.3	1 33.3				1 33.3			1 33.3			

選挙に関する世論調査  
クロス集計  
上段：実数 下段：横%

		Q6-5. 今回の選挙で期待した政策																				
		合計	政治改革	政界再編	世代交代	行政改革	税制改革	物価・消費者対策	不況対策	防災対策	住宅対策	医療・衛生対策	高齢者対策	福祉対策	外交	防衛・安全保障	環境・公害対策	教育・非行・いじめ	その他	特になし	わからない	無回答
全体		755 100	238 31.5	117 15.5	153 20.3	143 18.9	136 18.0	148 19.6	270 35.8	5 0.7	9 1.2	31 4.1	129 17.1	157 20.8	14 1.9	11 1.5	60 7.9	68 9.0	15 2.0	44 5.8	7 0.9	
地域別	区 部	534 100	168 31.5	75 14.0	105 19.7	102 19.1	103 19.3	104 19.5	197 36.9	2 0.4	6 1.1	20 3.7	92 17.2	107 20.0	10 1.9	10 1.9	42 7.9	51 9.6	10 1.9	36 6.7	4 0.7	
	市郡部	221 100	70 31.7	42 19.0	48 21.7	41 18.6	33 14.9	44 19.9	73 33.0	3 1.4	3 1.4	11 5.0	37 16.7	50 22.6	4 1.8	1 0.5	18 8.1	17 7.7	5 2.3	8 3.6	3 1.4	
性 別	男 性	324 100	107 33.0	63 19.4	64 19.8	67 20.7	58 17.9	48 14.8	122 37.7	3 0.9	4 1.2	7 2.2	49 15.1	48 14.8	8 2.5	5 1.5	25 7.7	24 7.4	8 2.5	18 5.6	2 0.6	
	女 性	431 100	131 30.4	54 12.5	89 20.6	76 17.6	78 18.1	100 23.2	148 34.3	2 0.5	5 1.2	24 5.6	80 18.6	109 25.3	6 1.4	6 1.4	35 8.1	44 10.2	7 1.6	26 6.0	5 1.2	
年齢別	20歳代	42 100	18 42.9	11 26.2	3 7.1	7 16.7	5 11.9	8 19.0	12 28.6	1 2.4	1 2.4	1 2.4	2 4.8	6 14.3		1 2.4	5 11.9	4 9.5	2 4.8	3 7.1	1 2.4	
	30歳代	62 100	15 24.2	12 19.4	13 21.0	6 9.7	12 19.4	14 22.6	24 38.7	1 1.6	3 4.8	3 4.8	6 9.7	12 19.4	1 1.6		3 4.8	9 14.5		9 14.5		
	40歳代	115 100	43 37.4	20 17.4	23 20.0	35 30.4	28 24.3	17 14.8	43 37.4	1 0.9		4 3.5	12 10.4	28 24.3	3 2.6	1 0.9	15 13.0	13 11.3	1 0.9	4 3.5		
	50歳代	225 100	65 28.9	38 16.9	49 21.8	43 19.1	43 19.1	52 23.1	96 42.7	1 0.4		7 3.1	40 17.8	45 20.0	5 2.2	2 0.9	17 7.6	19 8.4	5 2.2	11 4.9	2 0.9	
	60歳以上	309 100	95 30.7	36 11.7	63 20.4	51 16.5	48 15.5	57 18.4	95 30.7	1 0.3	5 1.6	16 5.2	69 22.3	66 21.4	4 1.3	7 2.3	20 6.5	23 7.4	7 2.3	17 5.5	4 1.3	
職業別	自営・家族従業	166 100	46 27.7	32 19.3	31 18.7	33 19.9	30 18.1	26 15.7	82 49.4	2 1.2	2 1.2	2 1.2	25 15.1	31 18.7	4 2.4	4 2.4	10 6.0	13 7.8	1 0.6	8 4.8		
	勤 め	155 100	48 31.0	28 18.1	38 24.5	28 18.1	25 16.1	20 12.9	62 40.0	1 0.6	4 2.6	5 3.2	28 18.1	24 15.5	4 2.6		19 12.3	16 10.3	4 2.6	11 7.1	1 0.6	
	無職・その他	430 100	141 32.8	56 13.0	81 18.8	81 18.8	80 18.6	102 23.7	126 29.3	2 0.5	3 0.7	24 5.6	76 17.7	102 23.7	5 1.2	7 1.6	31 7.2	39 9.1	10 2.3	25 5.8	6 1.4	
支持政党の有無別	支持政党あり	376 100	126 33.5	47 12.5	71 18.9	66 17.6	74 19.7	71 18.9	141 37.5		4 1.1	14 3.7	75 19.9	84 22.3	7 1.9	7 1.9	26 6.9	30 8.0	7 1.9	16 4.3	2 0.5	
	あったが今はない	115 100	39 33.9	24 20.9	31 27.0	26 22.6	24 20.9	23 20.0	43 37.4		1 0.9	7 6.1	17 14.8	18 15.7	1 0.9		13 11.3	12 10.4	2 1.7	4 3.5	1 0.9	
	以前からない	243 100	66 27.2	44 18.1	49 20.2	46 18.9	36 14.8	51 21.0	81 33.3	5 2.1	4 1.6	9 3.7	36 14.8	50 20.6	6 2.5	4 1.6	20 8.2	24 9.9	4 1.6	21 8.6	2 0.8	
	わからない	21 100	7 33.3	2 9.5	2 9.5	5 23.8	2 9.5	3 14.3	5 23.8			1 4.8	1 4.8	5 23.8			1 4.8	2 9.5	2 9.5	3 14.3	2 9.5	
選挙への関心度別	関心があった	618 100	211 34.1	103 16.7	132 21.4	132 21.4	115 18.6	121 19.6	228 36.9	5 0.8	7 1.1	21 3.4	106 17.2	124 20.1	14 2.3	11 1.8	48 7.8	49 7.9	14 2.3	21 3.4	3 0.5	
	関心がなかった	68 100	13 19.1	7 10.3	7 10.3	5 7.4	12 17.6	14 20.6	22 32.4		1 1.5	7 10.3	8 11.8	19 27.9			7 10.3	10 14.7	1 1.5	11 16.2	1 1.5	
	どちらともいえない	66 100	14 21.2	7 10.6	13 19.7	6 9.1	8 12.1	12 18.2	20 30.3		1 1.5	3 4.5	15 22.7	14 21.2			5 7.6	9 13.6		11 16.7	2 3.0	
	わからない	3 100			1 33.3		1 33.3	1 33.3												1 33.3	1 33.3	

|



選挙に関する世論調査  
 クロス集計  
 上段：実数 下段：横%

		Q6-7.これまでの選挙で最後に行った選挙								
		合計	平成11年 都道府県選挙	平成10年 参議院議員 選挙	平成9年都 議会議員選 挙	平成8年衆 議院議員選 挙	その他の 選挙	選挙投票に 行ったこと はない	わからな い	無回答
全体		145	48	14	3	4	17	29	29	1
		100	33.1	9.7	2.1	2.8	11.7	20.0	20.0	0.7
地域別	区 部	99	33	13	3	2	9	17	21	1
		100	33.3	13.1	3.0	2.0	9.1	17.2	21.2	1.0
	市郡部	46	15	1		2	8	12	8	
		100	32.6	2.2		4.3	17.4	26.1	17.4	
性 別	男 性	55	10	5	1	3	7	13	15	1
		100	18.2	9.1	1.8	5.5	12.7	23.6	27.3	1.8
	女 性	90	38	9	2	1	10	16	14	
		100	42.2	10.0	2.2	1.1	11.1	17.8	15.6	
年齢別	20歳代	54	9	2	1		4	29	9	
		100	16.7	3.7	1.9		7.4	53.7	16.7	
	30歳代	20	5	5			5		5	
		100	25.0	25.0			25.0		25.0	
	40歳代	14	4			1	5		3	1
	100	28.6			7.1	35.7		21.4	7.1	
	50歳代	20	12	2	1	1	1		3	
		100	60.0	10.0	5.0	5.0	5.0		15.0	
	60歳以上	37	18	5	1	2	2		9	
		100	48.6	13.5	2.7	5.4	5.4		24.3	
職業別	自営・家族従業	22	7	3		1	4	2	4	1
		100	31.8	13.6		4.5	18.2	9.1	18.2	4.5
	勤 め	40	9	4	1		5	10	11	
	100	22.5	10.0	2.5		12.5	25.0	27.5		
	無職・その他	83	32	7	2	3	8	17	14	
		100	38.6	8.4	2.4	3.6	9.6	20.5	16.9	
支持政党の有無別	支持政党あり	18	13	1	2		1		1	
		100	72.2	5.6	11.1		5.6		5.6	
	あったが今はない	23	9	5		1	2		6	
		100	39.1	21.7		4.3	8.7		26.1	
	以前からない	97	24	7	1	3	14	28	19	1
		100	24.7	7.2	1.0	3.1	14.4	28.9	19.6	1.0
	わからない	6	2	1					3	
		100	33.3	16.7					50.0	
選挙への関心度別	関心があった	38	17	2	1	1	7	5	5	
		100	44.7	5.3	2.6	2.6	18.4	13.2	13.2	
	関心がなかった	75	16	7	1	1	9	21	19	1
		100	21.3	9.3	1.3	1.3	12.0	28.0	25.3	1.3
	どちらともいえない	26	14	4	1	1	1	2	3	
		100	53.8	15.4	3.8	3.8	3.8	7.7	11.5	
	わからない	6	1	1		1		1	2	
		100	16.7	16.7		16.7		16.7	33.3	

選挙に関する世論調査  
 クロス集計  
 上段：実数 下段：横%

		Q7.不在者投票制度の周知・利用状況						
		合計	知っているが、利用したことはない	知っているが、まだ利用しにくい	知らない	わからない	無回答	
全体		907 100	171 18.9	621 68.5	19 2.1	71 7.8	20 2.2	5 0.6
地域別	区 部	635 100	118 18.6	433 68.2	12 1.9	52 8.2	16 2.5	4 0.6
	市郡部	272 100	53 19.5	188 69.1	7 2.6	19 7.0	4 1.5	1 0.4
性 別	男 性	381 100	79 20.7	259 68.0	11 2.9	22 5.8	8 2.1	2 0.5
	女 性	526 100	92 17.5	362 68.8	8 1.5	49 9.3	12 2.3	3 0.6
年齢別	20歳代	98 100	8 8.2	63 64.3	2 2.0	23 23.5	1 1.0	1 1.0
	30歳代	83 100	20 24.1	57 68.7	2 2.4	3 3.6		1 1.2
	40歳代	131 100	20 15.3	91 69.5	5 3.8	11 8.4	4 3.1	
	50歳代	246 100	52 21.1	180 73.2	3 1.2	6 2.4	3 1.2	2 0.8
	60歳以上	347 100	70 20.2	229 66.0	7 2.0	28 8.1	12 3.5	1 0.3
	職業別	自営・家族従業	188 100	41 21.8	125 66.5	7 3.7	7 3.7	7 3.7
	勤 め	198 100	35 17.7	137 69.2	5 2.5	17 8.6	2 1.0	2 1.0
	無職・その他	517 100	94 18.2	356 68.9	7 1.4	47 9.1	11 2.1	2 0.4
支持政党の有無別	支持政党あり	395 100	95 24.1	263 66.6	8 2.0	14 3.5	13 3.3	2 0.5
	あったが今はない	139 100	26 18.7	94 67.6	5 3.6	14 10.1		
	以前からない	343 100	47 13.7	247 72.0	6 1.7	38 11.1	3 0.9	2 0.6
	わからない	29 100	3 10.3	16 55.2		5 17.2	4 13.8	1 3.4
選挙への関心度別	関心があった	660 100	137 20.8	464 70.3	10 1.5	32 4.8	13 2.0	4 0.6
	関心がなかった	145 100	18 12.4	92 63.4	4 2.8	26 17.9	4 2.8	1 0.7
	どちらともいえない	93 100	16 17.2	64 68.8	4 4.3	9 9.7		
	わからない	9 100		1 11.1	1 11.1	4 44.4	3 33.3	

選挙に関する世論調査  
クロス集計  
上段：実数 下段：横%

		Q 8.接触した媒体・見聞きした選挙情報																			
合計		選挙公報	テレビの政見放送 経歴放送	ラジオの政見放送 経歴放送	候補者等の新聞広告	候補者等のポスター	候補者等のはがき	候補者等のビラ	候補者の個人演説会	候補者の街頭演説	候補者の連呼	候補者の選挙運動用自動車	電話による投票依頼	知人、友人、親類等からの勧め	勤め先の上司や同僚からの勧め	労働組合の推薦	仕事関係の団体の推薦	政党、政治団体等の推薦	その他の団体の推薦	家族との話し合い	
全体		907	650	631	153	295	490	219	190	105	237	221	277	276	156	18	9	30	30	14	142
		100	71.7	69.6	16.9	32.5	54.0	24.1	20.9	11.6	26.1	24.4	30.5	30.4	17.2	2.0	1.0	3.3	3.3	1.5	15.7
地域別	区 部	635	441	437	118	184	317	130	120	81	153	129	174	174	103	14	4	24	25	11	93
		100	69.4	68.8	18.6	29.0	49.9	20.5	18.9	12.8	24.1	20.3	27.4	27.4	16.2	2.2	0.6	3.8	3.9	1.7	14.6
	市郡部	272	209	194	35	111	173	89	70	24	84	92	103	102	53	4	5	6	5	3	49
		100	76.8	71.3	12.9	40.8	63.6	32.7	25.7	8.8	30.9	33.8	37.9	37.5	19.5	1.5	1.8	2.2	1.8	1.1	18.0
性 別	男 性	381	261	261	74	122	202	87	76	52	94	96	116	104	55	11	5	15	16	6	62
		100	68.5	68.5	19.4	32.0	53.0	22.8	19.9	13.6	24.7	25.2	30.4	27.3	14.4	2.9	1.3	3.9	4.2	1.6	16.3
	女 性	526	389	370	79	173	288	132	114	53	143	125	161	172	101	7	4	15	14	8	80
		100	74.0	70.3	15.0	32.9	54.8	25.1	21.7	10.1	27.2	23.8	30.6	32.7	19.2	1.3	0.8	2.9	2.7	1.5	15.2
年齢別	20歳代	98	36	41	10	28	70	10	15	6	37	35	35	16	14			1		2	9
		100	36.7	41.8	10.2	28.6	71.4	10.2	15.3	6.1	37.8	35.7	35.7	16.3	14.3			1.0		2.0	9.2
	30歳代	83	59	45	9	24	53	20	25	11	25	29	34	19	20	2		3			15
		100	71.1	54.2	10.8	28.9	63.9	24.1	30.1	13.3	30.1	34.9	41.0	22.9	24.1	2.4		3.6			18.1
	40歳代	131	94	98	18	45	67	32	23	18	38	31	44	41	23	3	3	4	3	1	21
		100	71.8	74.8	13.7	34.4	51.1	24.4	17.6	13.7	29.0	23.7	33.6	31.3	17.6	2.3	2.3	3.1	2.3	0.8	16.0
	50歳代	246	192	189	41	88	130	72	62	24	54	54	60	77	46	7	4	13	12	6	34
		100	78.0	76.8	16.7	35.8	52.8	29.3	25.2	9.8	22.0	22.0	24.4	31.3	18.7	2.8	1.6	5.3	4.9	2.4	13.8
	60歳以上	347	267	256	75	110	168	84	65	46	82	71	103	122	53	6	2	9	15	5	62
		100	76.9	73.8	21.6	31.7	48.4	24.2	18.7	13.3	23.6	20.5	29.7	35.2	15.3	1.7	0.6	2.6	4.3	1.4	17.9
職業別	自営・家族従業	188	136	138	43	68	91	57	45	28	36	46	52	51	32	5	2	15	10	5	36
		100	72.3	73.4	22.9	36.2	48.4	30.3	23.9	14.9	19.1	24.5	27.7	27.1	17.0	2.7	1.1	8.0	5.3	2.7	19.1
	勤 め	198	126	117	24	56	107	48	42	20	46	52	64	47	27	7	5	9	4	1	28
		100	63.6	59.1	12.1	28.3	54.0	24.2	21.2	10.1	23.2	26.3	32.3	23.7	13.6	3.5	2.5	4.5	2.0	0.5	14.1
	無職・その他	517	385	373	85	170	289	113	103	57	153	121	159	177	97	6	2	6	16	8	76
		100	74.5	72.1	16.4	32.9	55.9	21.9	19.9	11.0	29.6	23.4	30.8	34.2	18.8	1.2	0.4	1.2	3.1	1.5	14.7
支持政党の有無別	支持政党あり	395	315	303	92	145	205	110	99	60	95	85	111	137	80	11	4	14	25	8	61
		100	79.7	76.7	23.3	36.7	51.9	27.8	25.1	15.2	24.1	21.5	28.1	34.7	20.3	2.8	1.0	3.5	6.3	2.0	15.4
	あったが今はない	139	110	96	16	44	66	39	32	15	41	35	39	54	22	1		7	4	2	35
		100	79.1	69.1	11.5	31.7	47.5	28.1	23.0	10.8	29.5	25.2	28.1	38.8	15.8	0.7		5.0	2.9	1.4	25.2
	以前からない	343	206	213	39	96	204	66	56	29	96	95	117	76	51	6	4	8	1	3	45
		100	60.1	62.1	11.4	28.0	59.5	19.2	16.3	8.5	28.0	27.7	34.1	22.2	14.9	1.7	1.2	2.3	0.3	0.9	13.1
	わからない	29	18	19	6	10	14	4	3	1	5	6	9	9	3		1	1		1	1
		100	62.1	65.5	20.7	34.5	48.3	13.8	10.3	3.4	17.2	20.7	31.0	31.0	10.3		3.4	3.4		3.4	3.4
選挙への関心度別	関心があった	660	530	502	123	235	368	177	155	88	175	169	207	225	100	13	7	25	28	11	120
		100	80.3	76.1	18.6	35.6	55.8	26.8	23.5	13.3	26.5	25.6	31.4	34.1	15.2	2.0	1.1	3.8	4.2	1.7	18.2
	関心がなかった	145	62	79	18	37	76	27	19	9	34	34	41	24	32	3		2		1	11
		100	42.8	54.5	12.4	25.5	52.4	18.6	13.1	6.2	23.4	23.4	28.3	16.6	22.1	2.1		1.4		0.7	7.6
	どちらともいえない	93	55	46	12	22	43	14	14	8	25	16	27	25	24	2	1	3	2	2	11
		100	59.1	49.5	12.9	23.7	46.2	15.1	15.1	8.6	26.9	17.2	29.0	26.9	25.8	2.2	1.1	3.2	2.2	2.2	11.8
	わからない	9	3	4		1	3	1	2		3	2	2	2			1				
		100	33.3	44.4		11.1	33.3	11.1	22.2		33.3	22.2	22.2	22.2			11.1				

選挙に関する世論調査  
クロス集計  
上段：実数 下段：横%

		Q8.接触した媒体・見聞きした選挙情報					
		テレビ・ラジ オの選挙 報道	新聞・雑誌 等の選挙報 道	その他	どれにも接 しない	わからな い、忘れた	無回答
全体		390 43.0	323 35.6	7 0.8	15 1.7	12 1.3	3 0.3
地域別	区 部	265 41.7	224 35.3	5 0.8	11 1.7	10 1.6	2 0.3
	市郡部	125 46.0	99 36.4	2 0.7	4 1.5	2 0.7	1 0.4
性 別	男 性	170 44.6	147 38.6	4 1.0	6 1.6	3 0.8	1 0.3
	女 性	220 41.8	176 33.5	3 0.6	9 1.7	9 1.7	2 0.4
年齢別	20歳代	46 46.9	28 28.6	1 1.0	4 4.1	2 2.0	
	30歳代	36 43.4	32 38.6		1 1.2	1 1.2	1 1.2
	40歳代	49 37.4	49 37.4		2 1.5	2 1.5	1 0.8
	50歳代	110 44.7	92 37.4	2 0.8	4 1.6	1 0.4	1 0.4
	60歳以上	148 42.7	121 34.9	4 1.2	4 1.2	6 1.7	
職業別	自営・家族従業	76 40.4	66 35.1	2 1.1	3 1.6	2 1.1	2 1.1
	勤 め	86 43.4	73 36.9	1 0.5	6 3.0	1 0.5	
	無職・その他	226 43.7	183 35.4	4 0.8	6 1.2	9 1.7	1 0.2
支持政党の有無別	支持政党あり	175 44.3	144 36.5	3 0.8	4 1.0	1 0.3	2 0.5
	あったが今はない	60 43.2	44 31.7	1 0.7	2 1.4	3 2.2	
	以前からない	141 41.1	126 36.7	2 0.6	9 2.6	5 1.5	1 0.3
	わからない	13 44.8	9 31.0	1 3.4		3 10.3	
選挙への関心度別	関心があった	297 45.0	257 38.9	7 1.1	6 0.9	3 0.5	1 0.2
	関心がなかった	54 37.2	37 25.5		8 5.5	4 2.8	1 0.7
	どちらともいえない	37 39.8	28 30.1		1 1.1	2 2.2	1 1.1
	わからない	2 22.2	1 11.1			3 33.3	



選挙に関する世論調査  
クロス集計  
上段：実数 下段：横%

		Q8-1.候補者の選定に役立った媒体・選挙情報					
		テレビ・ラジオの選挙報道	新聞・雑誌等の選挙報道	その他	役立ったものはない	わからない、忘れた	無回答
全体		132 17.4	94 12.4	12 1.6	162 21.4	20 2.6	23 3.0
地域別	区 部	89 16.7	65 12.2	9 1.7	126 23.6	19 3.6	18 3.4
	市郡部	43 19.3	29 13.0	3 1.3	36 16.1	1 0.4	5 2.2
性 別	男 性	60 18.5	42 12.9	6 1.8	86 26.5	7 2.2	11 3.4
	女 性	72 16.7	52 12.0	6 1.4	76 17.6	13 3.0	12 2.8
年齢別	20歳代	11 25.6	8 18.6	1 2.3	5 11.6		1 2.3
	30歳代	14 22.6	11 17.7		10 16.1	1 1.6	2 3.2
	40歳代	22 19.0	20 17.2		10 8.6	2 1.7	3 2.6
	50歳代	39 17.3	27 12.0	4 1.8	54 24.0	4 1.8	8 3.6
	60歳以上	46 14.9	28 9.1	7 2.3	82 26.5	13 4.2	9 2.9
職業別	自営・家族従業	31 18.7	20 12.0	4 2.4	44 26.5	5 3.0	5 3.0
	勤 め	34 21.9	26 16.8	2 1.3	31 20.0	1 0.6	4 2.6
	無職・その他	67 15.5	48 11.1	6 1.4	85 19.7	14 3.2	14 3.2
支持政党の有無別	支持政党あり	66 17.5	39 10.3	5 1.3	74 19.6	9 2.4	15 4.0
	あったが今はない	25 21.6	12 10.3	3 2.6	19 16.4		2 1.7
	以前からない	39 16.0	41 16.9	3 1.2	64 26.3	6 2.5	6 2.5
	わからない	2 9.5	2 9.5	1 4.8	5 23.8	5 23.8	
選挙への関心度別	関心があった	109 17.6	78 12.6	12 1.9	131 21.1	12 1.9	17 2.7
	関心がなかった	10 14.7	9 13.2		21 30.9	5 7.4	3 4.4
	どちらともいえない	13 19.7	7 10.6		9 13.6	2 3.0	3 4.5
	わからない				1 33.3	1 33.3	

選挙に関する世論調査  
 クロス集計  
 上段：実数 下段：横%

		Q9.選挙公報の利用状況								
		合計	よく読んだ	ざっと読んだ	一部分だけ読んだ	読まなかった	選挙公報の配布に気がつかなかった	忘れた	わからない	無回答
全体		907 100	204 22.5	341 37.6	104 11.5	214 23.6	23 2.5	8 0.9	11 1.2	2 0.2
地域別	区 部	635 100	134 21.1	231 36.4	76 12.0	160 25.2	16 2.5	7 1.1	9 1.4	2 0.3
	市郡部	272 100	70 25.7	110 40.4	28 10.3	54 19.9	7 2.6	1 0.4	2 0.7	
性 別	男 性	381 100	90 23.6	140 36.7	31 8.1	96 25.2	15 3.9	4 1.0	4 1.0	1 0.3
	女 性	526 100	114 21.7	201 38.2	73 13.9	118 22.4	8 1.5	4 0.8	7 1.3	1 0.2
年齢別	20歳代	98 100	4 4.1	16 16.3	14 14.3	52 53.1	6 6.1	2 2.0	3 3.1	1 1.0
	30歳代	83 100	8 9.6	28 33.7	16 19.3	27 32.5	2 2.4		2 2.4	
	40歳代	131 100	26 19.8	58 44.3	12 9.2	28 21.4	5 3.8	1 0.8	1 0.8	
	50歳代	246 100	57 23.2	111 45.1	25 10.2	47 19.1	4 1.6	1 0.4		1 0.4
	60歳以上	347 100	108 31.1	127 36.6	37 10.7	60 17.3	6 1.7	4 1.2	5 1.4	
職業別	自営・家族従業	188 100	57 30.3	62 33.0	13 6.9	49 26.1	6 3.2		1 0.5	
	勤 め	198 100	25 12.6	77 38.9	25 12.6	58 29.3	9 4.5	1 0.5	2 1.0	1 0.5
	無職・その他	517 100	121 23.4	201 38.9	65 12.6	106 20.5	8 1.5	7 1.4	8 1.5	1 0.2
支持政党の有無別	支持政党あり	395 100	109 27.6	168 42.5	43 10.9	62 15.7	8 2.0	1 0.3	3 0.8	1 0.3
	あったが今はない	139 100	36 25.9	48 34.5	24 17.3	26 18.7	2 1.4	2 1.4	1 0.7	
	以前からない	343 100	56 16.3	114 33.2	32 9.3	119 34.7	12 3.5	4 1.2	5 1.5	1 0.3
	わからない	29 100	3 10.3	11 37.9	4 13.8	7 24.1	1 3.4	1 3.4	2 6.9	
選挙への関心度別	関心があった	660 100	185 28.0	282 42.7	67 10.2	108 16.4	14 2.1	1 0.2	3 0.5	
	関心がなかった	145 100	7 4.8	33 22.8	20 13.8	71 49.0	6 4.1	3 2.1	4 2.8	1 0.7
	どちらともいえない	93 100	10 10.8	26 28.0	16 17.2	32 34.4	3 3.2	2 2.2	3 3.2	1 1.1
	わからない	9 100	2 22.2		1 11.1	3 33.3		2 22.2	1 11.1	

選挙に関する世論調査  
クロス集計  
上段：実数 下段：横%

		Q9-1.新聞の購読状況									
		合計	一般紙を宅 配で購読し ている	スポーツ紙 を宅配で購 読している	政党や団体 等が発行す る新聞を購 読	駅等で買っ て読んでいる	勤め先や図 書館等で読 んでいる	一切読ま ない	その他	わから ない	無回答
全体		907 100	847 93.4	31 3.4	14 1.5	18 2.0	14 1.5	12 1.3	4 0.4	11 1.2	2 0.2
地域別	区 部	635 100	594 93.5	25 3.9	12 1.9	9 1.4	9 1.4	8 1.3	3 0.5	9 1.4	2 0.3
	市郡部	272 100	253 93.0	6 2.2	2 0.7	9 3.3	5 1.8	4 1.5	1 0.4	2 0.7	
性 別	男 性	381 100	355 93.2	16 4.2	7 1.8	15 3.9	6 1.6	2 0.5	1 0.3	2 0.5	1 0.3
	女 性	526 100	492 93.5	15 2.9	7 1.3	3 0.6	8 1.5	10 1.9	3 0.6	9 1.7	1 0.2
年齢別	20歳代	98 100	78 79.6	1 1.0	1 1.0	9 9.2	6 6.1	4 4.1	1 1.0	2 2.0	
	30歳代	83 100	71 85.5	3 3.6	1 1.2	4 4.8	4 4.8	2 2.4	1 1.2	1 1.2	
	40歳代	131 100	127 96.9	5 3.8	3 2.3		1 0.8				
	50歳代	246 100	241 98.0	12 4.9	3 1.2	2 0.8	2 0.8	3 1.2	1 0.4		
	60歳以上	347 100	328 94.5	10 2.9	6 1.7	3 0.9	1 0.3	3 0.9	1 0.3	8 2.3	2 0.6
	職業別	自営・家族従業	188 100	180 95.7	13 6.9	5 2.7	3 1.6	3 1.6			
	勤 め	198 100	178 89.9	4 2.0	3 1.5	9 4.5	4 2.0	5 2.5	1 0.5	3 1.5	
	無職・その他	517 100	486 94.0	14 2.7	6 1.2	5 1.0	7 1.4	7 1.4	3 0.6	8 1.5	1 0.2
支持政党の有無別	支持政党あり	395 100	380 96.2	17 4.3	8 2.0	5 1.3	5 1.3	2 0.5	1 0.3	1 0.3	1 0.3
	あったが今はない	139 100	132 95.0	4 2.9	1 0.7	2 1.4	1 0.7	3 2.2		2 1.4	
	以前からない	343 100	310 90.4	9 2.6	5 1.5	11 3.2	8 2.3	5 1.5	3 0.9	5 1.5	1 0.3
	わからない	29 100	24 82.8	1 3.4					2 6.9	3 10.3	
選挙への関心度別	関心があった	660 100	634 96.1	21 3.2	8 1.2	11 1.7	7 1.1	5 0.8	1 0.2	2 0.3	1 0.2
	関心がなかった	145 100	124 85.5	6 4.1	4 2.8	7 4.8	6 4.1	3 2.1	1 0.7	2 1.4	
	どちらともいえない	93 100	84 90.3	4 4.3	2 2.2		1 1.1	4 4.3	2 2.2	3 3.2	1 1.1
	わからない	9 100	5 55.6							4 44.4	

選挙に関する世論調査  
 クロス集計  
 上段：実数 下段：横%

		Q10.選挙ポスターの認知状況							
		合計	一枚一枚よ く見た	関心ある候 補者しか見 なかった	ほとんど見 なかった	忘れた	その他	わからない	無回答
全体		907 100	209 23.0	277 30.5	384 42.3	9 1.0	20 2.2	7 0.8	1 0.1
地域別	区 部	635 100	150 23.6	200 31.5	256 40.3	7 1.1	14 2.2	7 1.1	1 0.2
	市郡部	272 100	59 21.7	77 28.3	128 47.1	2 0.7	6 2.2		
性 別	男 性	381 100	88 23.1	117 30.7	161 42.3	4 1.0	10 2.6		1 0.3
	女 性	526 100	121 23.0	160 30.4	223 42.4	5 1.0	10 1.9	7 1.3	
年齢別	20歳代	98 100	10 10.2	16 16.3	67 68.4	2 2.0	1 1.0	2 2.0	
	30歳代	83 100	8 9.6	30 36.1	40 48.2	2 2.4	3 3.6		
	40歳代	131 100	29 22.1	46 35.1	53 40.5		2 1.5		1 0.8
	50歳代	246 100	61 24.8	79 32.1	96 39.0	1 0.4	9 3.7		
	60歳以上	347 100	99 28.5	106 30.5	128 36.9	4 1.2	5 1.4	5 1.4	
	職業別	自営・家族従業	188 100	54 28.7	52 27.7	75 39.9	1 0.5	6 3.2	
	勤 め	198 100	33 16.7	63 31.8	92 46.5	3 1.5	4 2.0	2 1.0	1 0.5
	無職・その他	517 100	120 23.2	161 31.1	216 41.8	5 1.0	10 1.9	5 1.0	
支持政党の有無別	支持政党あり	395 100	112 28.4	128 32.4	146 37.0	1 0.3	6 1.5	2 0.5	
	あったが今はない	139 100	29 20.9	54 38.8	49 35.3	4 2.9	2 1.4	1 0.7	
	以前からない	343 100	60 17.5	89 25.9	176 51.3	4 1.2	12 3.5	1 0.3	1 0.3
	わからない	29 100	8 27.6	6 20.7	12 41.4			3 10.3	
選挙への関心度別	関心があった	660 100	170 25.8	221 33.5	248 37.6	4 0.6	13 2.0	3 0.5	1 0.2
	関心がなかった	145 100	20 13.8	24 16.6	93 64.1	2 1.4	5 3.4	1 0.7	
	どちらともいえない	93 100	17 18.3	31 33.3	41 44.1	1 1.1	2 2.2	1 1.1	
	わからない	9 100	2 22.2	1 11.1	2 22.2	2 22.2		2 22.2	

選挙に関する世論調査  
クロス集計  
上段：実数 下段：横%

		Q11.政見・経歴放送の周知状況			
		合計	知っていた	知らなかった	無回答
全体		907 100	823 90.7	84 9.3	
地域別	区 部	635 100	576 90.7	59 9.3	
	市郡部	272 100	247 90.8	25 9.2	
性別	男性	381 100	348 91.3	33 8.7	
	女性	526 100	475 90.3	51 9.7	
年齢別	20歳代	98 100	72 73.5	26 26.5	
	30歳代	83 100	68 81.9	15 18.1	
	40歳代	131 100	120 91.6	11 8.4	
	50歳代	246 100	237 96.3	9 3.7	
	60歳以上	347 100	324 93.4	23 6.6	
職業別	自営・家族従業	188 100	180 95.7	8 4.3	
	勤 め	198 100	171 86.4	27 13.6	
	無職・その他	517 100	468 90.5	49 9.5	
支持政党の有無別	支持政党あり	395 100	377 95.4	18 4.6	
	あったが今はない	139 100	127 91.4	12 8.6	
	以前からない	343 100	295 86.0	48 14.0	
	わからない	29 100	24 82.8	5 17.2	
選挙への関心度別	関心があった	660 100	626 94.8	34 5.2	
	関心がなかった	145 100	114 78.6	31 21.4	
	どちらともいえない	93 100	76 81.7	17 18.3	
	わからない	9 100	7 77.8	2 22.2	

		Q11-1.政見放送の接触状況						
		合計	じっくり見たり聞いたりした	一部は見たり聞いたりした	知っていたが見聞きしなかった	見たり聞いたりしなかった	わからない	無回答
全体		907 100	170 18.7	483 53.3	103 11.4	142 15.7	9 1.0	
地域別	区 部	635 100	123 19.4	332 52.3	68 10.7	104 16.4	8 1.3	
	市郡部	272 100	47 17.3	151 55.5	35 12.9	38 14.0	1 0.4	
性別	男性	381 100	79 20.7	197 51.7	37 9.7	64 16.8	4 1.0	
	女性	526 100	91 17.3	286 54.4	66 12.5	78 14.8	5 1.0	
年齢別	20歳代	98 100	6 6.1	37 37.8	16 16.3	38 38.8	1 1.0	
	30歳代	83 100	8 9.6	41 49.4	14 16.9	20 24.1		
	40歳代	131 100	20 15.3	81 61.8	18 13.7	12 9.2		
	50歳代	246 100	35 14.2	158 64.2	23 9.3	28 11.4	2 0.8	
	60歳以上	347 100	101 29.1	164 47.3	32 9.2	44 12.7	6 1.7	
職業別	自営・家族従業	188 100	42 22.3	103 54.8	17 9.0	25 13.3	1 0.5	
	勤 め	198 100	22 11.1	101 51.0	27 13.6	46 23.2	2 1.0	
	無職・その他	517 100	106 20.5	276 53.4	58 11.2	71 13.7	6 1.2	
支持政党の有無別	支持政党あり	395 100	94 23.8	225 57.0	42 10.6	33 8.4	1 0.3	
	あったが今はない	139 100	23 16.5	74 53.2	18 12.9	22 15.8	2 1.4	
	以前からない	343 100	47 13.7	171 49.9	40 11.7	81 23.6	4 1.2	
	わからない	29 100	6 20.7	13 44.8	3 10.3	5 17.2	2 6.9	
選挙への関心度別	関心があった	660 100	144 21.8	378 57.3	71 10.8	66 10.0	1 0.2	
	関心がなかった	145 100	14 9.7	66 45.5	14 9.7	48 33.1	3 2.1	
	どちらともいえない	93 100	10 10.8	37 39.8	17 18.3	27 29.0	2 2.2	
	わからない	9 100	2 22.2	2 22.2	1 11.1	1 11.1	3 33.3	

選挙に関する世論調査  
クロス集計  
上段：実数 下段：横%

		Q12.啓発媒体との接触状況																		
		合計	テレビ、ラジオのスポット放送	自治省・選挙推進協会の新聞広告	電車、バス、駅のポスター	新聞折込の選挙啓発チラシ	街頭キャンペーンやそれらの報道	選挙管理委員会のホームページ	新宿駅西口地下広場の広告	ウエットティッシュ等の街頭配布物	街頭表示、大井町馬場の電光掲示板	スーパーの店内ポスター広告	区市町村庁舎等の懸垂幕・側幕	区市町村の広報紙	区市町村の広報車	区市町村の広報掲示板	その他	見たり、聞いたりしたものはない	わからない	無回答
全体		907 100	618 68.1	162 17.9	277 30.5	255 28.1	206 22.7	8 0.9	3 0.3	18 2.0	21 2.3	27 3.0	30 3.3	137 15.1	134 14.8	52 5.7	8 0.9	65 7.2	29 3.2	7 0.8
地域別	区 部	635 100	443 69.8	115 18.1	187 29.4	192 30.2	151 23.8	6 0.9	1 0.2	11 1.7	18 2.8	22 3.5	25 3.9	98 15.4	75 11.8	45 7.1	7 1.1	47 7.4	25 3.9	5 0.8
	市郡部	272 100	175 64.3	47 17.3	90 33.1	63 23.2	55 20.2	2 0.7	2 0.7	7 2.6	3 1.1	5 1.8	5 1.8	39 14.3	59 21.7	7 2.6	1 0.4	18 6.6	4 1.5	2 0.7
性 別	男 性	381 100	262 68.8	81 21.3	119 31.2	115 30.2	90 23.6	5 1.3	2 0.5	6 1.6	12 3.1	13 3.4	18 4.7	59 15.5	66 17.3	22 5.8	1 0.3	22 5.8	12 3.1	2 0.5
	女 性	526 100	356 67.7	81 15.4	158 30.0	140 26.6	116 22.1	3 0.6	1 0.2	12 2.3	9 1.7	14 2.7	12 2.3	78 14.8	68 12.9	30 5.7	7 1.3	43 8.2	17 3.2	5 1.0
年齢別	20歳代	98 100	50 51.0	7 7.1	52 53.1	9 9.2	21 21.4	1 1.0		1 1.0		1 1.0		3 3.1	7 7.1	1 1.0		11 11.2	5 5.1	1 1.0
	30歳代	83 100	61 73.5	14 16.9	32 38.6	19 22.9	26 31.3	1 1.2	2 2.4	3 3.6		4 4.8		8 9.6	16 19.3	4 4.8		4 4.8	1 1.2	
	40歳代	131 100	106 80.9	30 22.9	47 35.9	39 29.8	31 23.7	2 1.5		3 2.3	3 2.3	4 3.1	4 3.1	28 21.4	23 17.6	9 6.9	2 1.5	4 3.1	3 2.3	
	50歳代	246 100	183 74.4	49 19.9	66 26.8	92 37.4	53 21.5	1 0.4	1 0.4	5 2.0	6 2.4	5 2.0	9 3.7	45 18.3	39 15.9	15 6.1	3 1.2	15 6.1	4 1.6	2 0.8
	60歳以上	347 100	217 62.5	62 17.9	80 23.1	96 27.7	75 21.6	3 0.9		6 1.7	12 3.5	13 3.7	17 4.9	53 15.3	48 13.8	23 6.6	3 0.9	31 8.9	16 4.6	4 1.2
	職業別	自営・家族従業	188 100	135 71.8	48 25.5	47 25.0	63 33.5	43 22.9	2 1.1	1 0.5	2 1.1	6 3.2	4 2.1	6 3.2	33 17.6	37 19.7	17 9.0	1 0.5	12 6.4	4 2.1
	勤 め	198 100	136 68.7	29 14.6	78 39.4	52 26.3	52 26.3	2 1.0	1 0.5	3 1.5	3 1.5	8 4.0	4 2.0	29 14.6	29 14.6	7 3.5		12 6.1	4 2.0	
	無職・その他	517 100	344 66.5	84 16.2	152 29.4	140 27.1	111 21.5	4 0.8	1 0.2	13 2.5	12 2.3	15 2.9	20 3.9	75 14.5	67 13.0	28 5.4	7 1.4	41 7.9	21 4.1	5 1.0
支持政党の有無別	支持政党あり	395 100	275 69.6	95 24.1	113 28.6	133 33.7	89 22.5	4 1.0	1 0.3	10 2.5	13 3.3	14 3.5	18 4.6	69 17.5	63 15.9	30 7.6	6 1.5	26 6.6	9 2.3	3 0.8
	あったが今はない	139 100	97 69.8	23 16.5	40 28.8	44 31.7	38 27.3			2 1.4	2 1.4	6 4.3	9 6.5	25 18.0	23 16.5	9 6.5		8 5.8	7 5.0	1 0.7
	以前からない	343 100	228 66.5	41 12.0	113 32.9	69 20.1	74 21.6	4 1.2	2 0.6	5 1.5	4 1.2	7 2.0	2 0.6	42 12.2	45 13.1	12 3.5	2 0.6	28 8.2	10 2.9	3 0.9
	わからない	29 100	18 62.1	3 10.3	10 34.5	8 27.6	5 17.2			1 3.4	2 6.9		1 3.4	1 3.4	3 10.3	3 10.3	1 3.4		3 10.3	3 10.3
選挙への関心度別	関心があった	660 100	466 70.6	135 20.5	199 30.2	209 31.7	150 22.7	5 0.8	1 0.2	17 2.6	16 2.4	21 3.2	26 3.9	112 17.0	104 15.8	39 5.9	6 0.9	39 5.9	15 2.3	4 0.6
	関心がなかった	145 100	87 60.0	15 10.3	48 33.1	26 17.9	31 21.4	1 0.7	2 1.4	1 0.7	4 2.8	5 3.4	4 2.8	13 9.0	14 9.7	8 5.5	1 0.7	18 12.4	7 4.8	3 2.1
	どちらともいえない	93 100	62 66.7	12 12.9	28 30.1	18 19.4	22 23.7	2 2.2			1 1.1	1 1.1		12 12.9	16 17.2	5 5.4	1 1.1	8 8.6	3 3.2	
	わからない	9 100	3 33.3		2 22.2	2 22.2	3 33.3													4 44.4

選挙に関する世論調査  
クロス集計  
上段：実数 下段：横%

		Q 13 候補者の決定において今後望む情報											
		合計	候補者のポ スター等掲 示によるもの	候補者のヒ ラ等配布さ れるもの	政見放送等 テレビ等を通 じてのもの	立ち会い 演説会	街頭演 説、個人 演説会	選挙公報	新聞、雑誌 等による報 道・論評	その他	別に情報を 増やす必要 はない	わからない	無回答
全体		907 100	64 7.1	37 4.1	214 23.6	130 14.3	104 11.5	119 13.1	186 20.5	33 3.6	262 28.9	47 5.2	2 0.2
地域別	区 部	635 100	43 6.8	26 4.1	147 23.1	91 14.3	79 12.4	72 11.3	121 19.1	25 3.9	196 30.9	37 5.8	2 0.3
	市郡部	272 100	21 7.7	11 4.0	67 24.6	39 14.3	25 9.2	47 17.3	65 23.9	8 2.9	66 24.3	10 3.7	
性 別	男 性	381 100	22 5.8	19 5.0	90 23.6	71 18.6	35 9.2	55 14.4	70 18.4	17 4.5	102 26.8	21 5.5	1 0.3
	女 性	526 100	42 8.0	18 3.4	124 23.6	59 11.2	69 13.1	64 12.2	116 22.1	16 3.0	160 30.4	26 4.9	1 0.2
年齢別	20歳代	98 100	10 10.2	8 8.2	22 22.4	9 9.2	9 9.2	6 6.1	17 17.3	2 2.0	30 30.6	8 8.2	
	30歳代	83 100	9 10.8	5 6.0	16 19.3	7 8.4	11 13.3	7 8.4	25 30.1	6 7.2	22 26.5	3 3.6	
	40歳代	131 100	9 6.9	5 3.8	39 29.8	19 14.5	13 9.9	19 14.5	37 28.2	6 4.6	33 25.2	2 1.5	
	50歳代	246 100	16 6.5	7 2.8	50 20.3	42 17.1	38 15.4	35 14.2	49 19.9	11 4.5	76 30.9	8 3.3	
	60歳以上	347 100	20 5.8	12 3.5	87 25.1	53 15.3	33 9.5	52 15.0	56 16.1	8 2.3	101 29.1	26 7.5	2 0.6
職業別	自営・家族従業	188 100	12 6.4	4 2.1	46 24.5	37 19.7	24 12.8	34 18.1	30 16.0	11 5.9	45 23.9	11 5.9	1 0.5
	勤 め	198 100	15 7.6	12 6.1	45 22.7	27 13.6	18 9.1	24 12.1	55 27.8	7 3.5	55 27.8	7 3.5	
	無職・その他	517 100	37 7.2	21 4.1	122 23.6	65 12.6	62 12.0	61 11.8	99 19.1	15 2.9	162 31.3	29 5.6	1 0.2
支持政党の有無別	支持政党あり	395 100	27 6.8	18 4.6	103 26.1	68 17.2	50 12.7	64 16.2	75 19.0	10 2.5	100 25.3	16 4.1	
	あったが今はない	139 100	11 7.9	8 5.8	32 23.0	22 15.8	12 8.6	22 15.8	29 20.9	6 4.3	41 29.5	5 3.6	
	以前からない	343 100	25 7.3	10 2.9	75 21.9	36 10.5	36 10.5	31 9.0	79 23.0	16 4.7	113 32.9	20 5.8	1 0.3
	わからない	29 100	1 3.4	1 3.4	4 13.8	4 13.8	6 20.7	1 3.4	3 10.3	1 3.4	8 27.6	6 20.7	1 3.4
選挙への関心度別	関心があった	660 100	42 6.4	31 4.7	165 25.0	109 16.5	74 11.2	98 14.8	140 21.2	26 3.9	176 26.7	19 2.9	1 0.2
	関心がなかった	145 100	10 6.9	3 2.1	23 15.9	12 8.3	14 9.7	12 8.3	22 15.2	7 4.8	57 39.3	16 11.0	1 0.7
	どちらともいえない	93 100	11 11.8	2 2.2	24 25.8	9 9.7	14 15.1	8 8.6	23 24.7		28 30.1	8 8.6	
	わからない	9 100	1 11.1	1 11.1	2 22.2		2 22.2	1 11.1	1 11.1		1 11.1	4 44.4	

選挙に関する世論調査  
クロス集計  
上段：実数 下段：横%

		Q 14.「明るい選挙推進委員」の周知状況				
		合計	知っている	名前は聞いたことがある	知らない	わからない
全体		907	133	125	614	35
		100	14.7	13.8	67.7	3.9
地域別	区 部	635	93	85	437	20
		100	14.6	13.4	68.8	3.1
	市郡部	272	40	40	177	15
		100	14.7	14.7	65.1	5.5
性 別	男 性	381	62	49	260	10
		100	16.3	12.9	68.2	2.6
	女 性	526	71	76	354	25
		100	13.5	14.4	67.3	4.8
年齢別	20歳代	98	4	14	78	2
		100	4.1	14.3	79.6	2.0
	30歳代	83	7	17	59	
		100	8.4	20.5	71.1	
	40歳代	131	15	13	94	9
		100	11.5	9.9	71.8	6.9
	50歳代	246	42	37	160	7
		100	17.1	15.0	65.0	2.8
	60歳以上	347	65	43	222	17
		100	18.7	12.4	64.0	4.9
職業別	自営・家族従業	188	32	24	124	8
		100	17.0	12.8	66.0	4.3
	勤 め	198	24	36	134	4
	100	12.1	18.2	67.7	2.0	
	無職・その他	517	76	64	354	23
		100	14.7	12.4	68.5	4.4
支持政党の有無別	支持政党あり	395	81	66	230	18
		100	20.5	16.7	58.2	4.6
	あったが今はない	139	17	25	93	4
		100	12.2	18.0	66.9	2.9
	以前からない	343	29	32	275	7
		100	8.5	9.3	80.2	2.0
	わからない	29	6	1	16	6
		100	20.7	3.4	55.2	20.7
選挙への関心度別	関心があった	660	115	98	427	20
		100	17.4	14.8	64.7	3.0
	関心がなかった	145	11	11	113	10
		100	7.6	7.6	77.9	6.9
	どちらともいえない	93	7	14	70	2
		100	7.5	15.1	75.3	2.2
	わからない	9		2	4	3
		100		22.2	44.4	33.3

		Q 15.周知している選挙制度の改正点								
		合計	比例代表議員の他政党への移籍禁止	補欠選挙への立候補禁止	重複立候補した比例代表の当選禁止	書籍等の宣伝に自動車等の使用禁止	東京都の比例代表定数が7人に削減	いずれも知らない	わからない	無回答
全体		907	201	97	134	81	220	338	161	1
		100	22.2	10.7	14.8	8.9	24.3	37.3	17.8	0.1
地域別	区 部	635	139	65	110	57	169	216	121	
		100	21.9	10.2	17.3	9.0	26.6	34.0	19.1	
	市郡部	272	62	32	24	24	51	122	40	1
		100	22.8	11.8	8.8	8.8	18.8	44.9	14.7	0.4
性 別	男 性	381	117	55	86	38	107	128	53	1
		100	30.7	14.4	22.6	10.0	28.1	33.6	13.9	0.3
	女 性	526	84	42	48	43	113	210	108	
		100	16.0	8.0	9.1	8.2	21.5	39.9	20.5	
年齢別	20歳代	98	12	4	11	5	11	59	10	1
		100	12.2	4.1	11.2	5.1	11.2	60.2	10.2	1.0
	30歳代	83	18	5	6	6	15	38	10	
		100	21.7	6.0	7.2	7.2	18.1	45.8	12.0	
	40歳代	131	34	15	21	14	28	43	21	
		100	26.0	11.5	16.0	10.7	21.4	32.8	16.0	
	50歳代	246	63	34	41	25	65	78	43	
		100	25.6	13.8	16.7	10.2	26.4	31.7	17.5	
	60歳以上	347	74	39	55	31	101	119	76	
		100	21.3	11.2	15.9	8.9	29.1	34.3	21.9	
職業別	自営・家族従業	188	55	31	45	30	66	49	32	
		100	29.3	16.5	23.9	16.0	35.1	26.1	17.0	
	勤 め	198	44	16	36	15	33	85	22	
	100	22.2	8.1	18.2	7.6	16.7	42.9	11.1		
	無職・その他	517	101	50	53	36	120	202	106	1
		100	19.5	9.7	10.3	7.0	23.2	39.1	20.5	0.2
支持政党の有無別	支持政党あり	395	108	58	69	43	112	118	75	
		100	27.3	14.7	17.5	10.9	28.4	29.9	19.0	
	あったが今はない	139	27	12	19	13	36	60	18	
		100	19.4	8.6	13.7	9.4	25.9	43.2	12.9	
	以前からない	343	64	26	43	25	68	151	55	1
		100	18.7	7.6	12.5	7.3	19.8	44.0	16.0	0.3
	わからない	29	2	1	3		4	8	13	
		100	6.9	3.4	10.3		13.8	27.6	44.8	
選挙への関心度別	関心があった	660	176	88	116	68	195	220	92	
		100	26.7	13.3	17.6	10.3	29.5	33.3	13.9	
	関心がなかった	145	13	5	7	5	10	76	42	1
		100	9.0	3.4	4.8	3.4	6.9	52.4	29.0	0.7
	どちらともいえない	93	12	4	10	7	14	38	23	
		100	12.9	4.3	10.8	7.5	15.1	40.9	24.7	
	わからない	9			1	1	1	4	4	
		100			11.1	11.1	11.1	44.4	44.4	

選挙に関する世論調査  
 クロス集計  
 上段：実数 下段：横%

		Q16.投票方法についての考え						
		合計	現在のま までよい	記号式が よい	電子投票 方式がよ い	その他	わからな い	無回答
全体		907 100	523 57.7	232 25.6	90 9.9	30 3.3	32 3.5	
地域別	区 部	635 100	373 58.7	153 24.1	64 10.1	23 3.6	22 3.5	
	市郡部	272 100	150 55.1	79 29.0	26 9.6	7 2.6	10 3.7	
性 別	男 性	381 100	222 58.3	101 26.5	36 9.4	11 2.9	11 2.9	
	女 性	526 100	301 57.2	131 24.9	54 10.3	19 3.6	21 4.0	
年齢別	20歳代	98 100	51 52.0	27 27.6	14 14.3	2 2.0	4 4.1	
	30歳代	83 100	39 47.0	27 32.5	12 14.5	3 3.6	2 2.4	
	40歳代	131 100	70 53.4	30 22.9	15 11.5	9 6.9	7 5.3	
	50歳代	246 100	144 58.5	66 26.8	28 11.4	6 2.4	2 0.8	
	60歳以上	347 100	218 62.8	81 23.3	21 6.1	10 2.9	17 4.9	
	職業別	自営・家族従業	188 100	103 54.8	54 28.7	17 9.0	8 4.3	6 3.2
	勤 め	198 100	115 58.1	47 23.7	26 13.1	7 3.5	3 1.5	
	無職・その他	517 100	302 58.4	130 25.1	47 9.1	15 2.9	23 4.4	
支持政党の有無別	支持政党あり	395 100	251 63.5	87 22.0	35 8.9	11 2.8	11 2.8	
	あったが今はない	139 100	73 52.5	46 33.1	12 8.6	4 2.9	4 2.9	
	以前からない	343 100	184 53.6	93 27.1	40 11.7	14 4.1	12 3.5	
	わからない	29 100	15 51.7	5 17.2	3 10.3	1 3.4	5 17.2	
選挙への関心度別	関心があった	660 100	385 58.3	173 26.2	67 10.2	21 3.2	14 2.1	
	関心がなかった	145 100	77 53.1	37 25.5	13 9.0	7 4.8	11 7.6	
	どちらともいえない	93 100	58 62.4	20 21.5	9 9.7	2 2.2	4 4.3	
	わからない	9 100	3 33.3	2 22.2	1 11.1		3 33.3	

# 調査票（写）

## 選挙に関する世論調査（東京都）

平成 12 年 7 月

調査会社名：（株）P & S コミュニケーションズ

支局番号	地点番号	対象番号	調査月日	調査員名	点検者名
0	0		月 日		

（株）P & S コミュニケーションズが、東京都選挙管理委員会から委託を受け、世論調査にまいりました。調査の結果は、すべて統計的に処理しますので、個人の名前が出たりして、ご迷惑をかけることは絶対にありません。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

さて、統一地方選挙として、去る 6 月 25 日に衆議院議員総選挙がありました。本日は、この選挙に関して、いろいろご質問させていただきます。

**【問1】** あなたは、今回の衆議院議員選挙に関心がありましたか。それとも、関心がありませんでしたか。

1	関心があった
2	関心がなかった
3	どちらとも言えない
4	わからない

**【問2】** 今回の衆議院（小選挙区選出）議員選挙の東京都の投票率 60.46%を見て、衆議院議員選挙に対する都民の関心は、高い方だと思いますか。低い方だと思いますか。この中から、あなたのお考えに近いものを 1つ選んでください。

1	高い方だと思う
2	まあまあだと思う
3	低い方だと思う
4	わからない

**【問3】** 次に、あなたは、今回の選挙で各党派の得た議席数について、どのようにお感じになりましたか。この中から 1つ選んでください。

1	意外な結果だと感じている
2	当然の結果だと感じている
3	特に感じたことはない
4	わからない

**【問4】** 今回の選挙では、投票率が60.46%となり、前回の56.54%に比べて上昇しましたが、投票率が上がったことについて、どのような原因があると思いますか。この中から、いくつでも選んでください。(M.A.)

1	投票時間の延長や不在者投票の事由の緩和など、投票しやすい環境が整ったから
2	魅力ある候補者が多かったから
3	投票することで国政を変えようと思う人が増えたから
4	国政に関心や興味をもつ人が増えたから
5	マスコミが衆議院議員選挙に関する報道を盛んに行っていたから
6	選挙管理委員会などの行政機関が啓発活動を行っていたから
7	投票に行きやすい天気だったから
8	その他(具体的に )
9	わからない

**【問5】** あなたは、日頃から支持する政党がありますか。この中から1つ選んでください。

1	ある
2	あったが今はない
3	以前からない
4	わからない

**【問6】** ところで、あなたは今回の衆議院議員選挙では、投票に行かれましたか。

(1)衆議院(小選挙区選出)議員選挙

1	行った
2	行かなかった
3	答えたくない
4	忘れた

(2)衆議院(比例代表選出)議員選挙

1	行った
2	行かなかった
3	答えたくない
4	忘れた

(3)最高裁判所裁判官国民審査

1	行った
2	行かなかった
3	答えたくない
4	忘れた

**【調査員注意1】(【問6】の(1)衆議院小選挙区選出議員選挙で「投票に行った」人にお尋ねします)**

**【問6-1】** あなたが投票に行かれたのは、どのようなお考えからですか。この中から、いくつでも選んでください。(M.A.)

1	どうしても当選させたい候補者がいたから
2	自分の支持する政党の推す候補者を当選させたかったから

3	今の政治が良くないので改めたいと思ったから
4	国の政治を良くするためには、投票することが大切だと思ったから
5	投票することは、国民の権利であるから
6	投票することは、国民の義務と考えたから
7	自分の所属する団体、組織や知り合いの人に頼まれたから
8	近所の人や家族が行くからなんとなく
9	当選させたくない候補者がいたから
10	投票に行かないと世間体が悪いから
11	わからない

【問6 - 2】 今回の総選挙は、前回平成8年10月の総選挙ではじめて小選挙区比例代表並立制で行われてから2回目の選挙となりました。あなたは、この衆議院議員の選挙制度についてどう思いますか。

1	現行の小選挙区比例代表並立制のままで良い
2	比例代表制のみの方が良い
3	小選挙区制のみの方が良い
4	中選挙区制の方が良い
5	その他（具体的に ）
6	わからない

【問6 - 3】 あなたが今回の衆議院（小選挙区選出）議員選挙で投票する際に、人物と政党とでは、どちらを重視しましたか。

1	人物
2	政党
3	どちらともいえない
4	わからない

【問6 - 4】 あなたが投票した候補者を選んだ主な理由は何ですか。この中から、いくつでも選んでください。(M.A.)

1	地元の利益を代表してくれる人だと思ったから	7	家族や友人との選挙に関する話の中で、良い人と判断したから
2	自分の仕事や職業上の利益を守ってくれる人だと思ったから	8	人柄、経歴などから国政を託するのに最適な人だと思ったから
3	自分の日常の暮らしを守ってくれる人だと思ったから	9	テレビ、新聞などのマスコミを通して知っている人だから
4	候補者の政策や主張に賛成だから	10	ポスターやビラなどで良い人だと思ったから
5	自分の支持する政党の推薦する人だから	11	特に理由はない(なんとなく)
6	自分の所属する団体、組織や知り合いの人に頼まれたから	12	その他(具体的に )
		13	わからない

【調査員注意2】(【問6】の(1)(2)の両方、あるいは一方の衆議院議員選挙で「投票に行った」人にお尋ねします)

【問6 - 5】 あなたは、今回の選挙の際、何に期待し、何に関心を持って投票しましたか。この中から3つまで選んでください。(M.A.)

1	政治改革	11	高齢者対策
2	政界再編	12	福祉対策
3	世代交代	13	外交
4	行政改革	14	防衛・安全保障
5	税制改革	15	環境・公害対策(リサイクル問題を含む)
6	物価・消費者対策	16	教育・非行・いじめ
7	不況対策(雇用対策を含む)	17	その他(具体的に )
8	防災対策	18	特にない
9	住宅対策(都市再開発など市街地の整備を含む)	19	わからない
10	医療・衛生対策		

**【調査員注意 3】(【問 6】の(1)小選挙区 (2)比例代表 (3)国民審査の投票は、いずれも「投票に行かなかった」と答えた人にお尋ねします)**

**【問6 - 6】** あなたが投票に行かなかったのは、どうしてですか。この中から、いくつでも選んでください。(M.A.)

1	仕事や商売が忙しく、時間がなかったから
2	旅行やレジャーに出かけていたから
3	選挙よりも重要な予定があったから
4	天気が良かった(悪かった)から
5	投票に行くのが面倒だったから
6	病気(看病を含む)だったから
7	体が不自由だから
8	投票所が遠かった(不便だった、わからなかった)から
9	選挙によって政治や暮らしが良くなるわけではないから
10	適当な候補者がいなかったから
11	候補者の人柄や政策がわからなかったから
12	政治や選挙には関心がないから
13	当選する人がほぼ決まっていたから
14	自分一人が投票しなくても選挙に影響がないと思ったから
15	その他(具体的に )
16	わからない

**【問6 - 7】** あなたがこれまでの選挙で、最後に行ったのはいつの選挙ですか。この中から 1つ選んでください。

1	平成 11 年都知事選挙
2	平成 10 年参議院議員選挙
3	平成 9 年都議会議員選挙
4	平成 8 年衆議院議員選挙
5	その他の選挙
6	選挙投票に行ったことはない
7	わからない

**【調査員注意 4】 【全員にお尋ねします】**

**【問7】** あなたは、事由の緩和や時間の延長など、不在者投票が利用しやすくなっているのをご存じですか。この中から、1つ選んでください。

1	知っており、利用した
2	知っているが、利用したことはない
3	知っているが、まだ利用しにくい
4	知らない
5	わからない

**【問8】** 今回の衆議院議員選挙で、あなたが見たり聞いたり、すすめられたりしたものが、この中にありましたらいくつでも結構ですからあげてください。(番号を で囲む。M.A.)

**【調査員注意 5】 【問 6 で「1 投票に行った」と答えた人にお尋ねします】**

**【問8 - 1】** それらのうち、投票する候補者を決めるのに役立ったものが、この中にありましたら

いくつかでも結構ですからあげてください。(M.A.)

問 8. 見聞きしたもの			
問 8 - 1. 候補者を決める際に役立ったもの			
(ア)	選挙公報	1	1
(イ)	テレビの政見放送、経歴放送	2	2
(ウ)	ラジオの政見放送、経歴放送	3	3
(エ)	候補者等の新聞広告	4	4
(オ)	候補者等のポスター	5	5
(カ)	候補者等のはがき	6	6
(キ)	候補者等のビラ	7	7
(ク)	候補者の個人演説会	8	8
(ケ)	候補者の街頭演説	9	9
(コ)	候補者の連呼	10	10
(サ)	候補者の選挙運動用自動車	11	11
(シ)	電話による投票依頼	12	12
(ス)	知人、友人、親類などからの勧め	13	13
(セ)	勤め先の上司や同僚からの勧め	14	14
(ソ)	労働組合の推薦	15	15
(タ)	仕事関係の団体(同業組合、商店会など)の推薦	16	16
(チ)	政党・政治団体などの推薦	17	17
(ツ)	その他の団体(遺族会、宗教団体、文化団体など)の推薦	18	18
(テ)	家族との話し合い	19	19
(ト)	テレビ・ラジオの選挙報道	20	20
(ナ)	新聞・雑誌などの選挙報道	21	21
(ニ)	その他(具体的に )	22	22
(ヌ)	役立ったものはない	23	
(ネ)	わからない、忘れた	24	
(ノ)	どれにも接しない		23
(ハ)	わからない、忘れた		24

**【調査員注意 6】****【全員にお尋ねします】**

**【問9】** 今回の衆議院議員選挙で、あなたは選挙公報をお読みになりましたか。この中から1つだけ選んでください。

1	よく読んだ	5	選挙公報の配布に気がつかなかった
2	ざっと読んだ	6	忘れた
3	一部分だけ読んだ	7	わからない
4	読まなかった		

**【問9 - 1】** 東京都選挙管理委員会では、選挙公報を、主に各家庭に宅配される一般紙に折り込むかたちで配布しています。ところで、あなたは日頃、新聞をどのようにして読まれていますか。この中から該当するものをいくつでも選んでください。(M.A.)

1	一般紙(朝日・産経・東京・日本経済・毎日・読売)を宅配で購読している
2	スポーツ紙を宅配で購読している
3	政党や各種団体等が発行する新聞を宅配で購読している
4	新聞は、駅などで買って読んでいる
5	新聞は、勤め先や図書館などで読んでいる
6	新聞は、一切読まない
7	その他(具体的に )
8	わからない

**【問10】** 次に、ポスター掲示場についてお伺いします。例えば、6月25日に行われた衆議院議員選挙では、都内全域で約13,710か所のポスター掲示場が設置されましたが、あなたはどの程度ご覧になりましたか。この中から1つだけ選んでください。

1	貼ってあるポスターは一枚一枚よく見た
2	関心ある候補者のポスターしか見なかった
3	ほとんど見なかった
4	忘れた
5	その他(具体的に )
6	わからない

**【問11】** 今回の衆議院議員選挙では、候補者の経歴や候補者届出政党の政見の放送がテレビ、ラジオで行われましたが、あなたは、このような放送があることを知っていましたか。

1	知っていた
2	知らなかった

【問11 - 1】あなたは、今回の衆議院小選挙区選出議員選挙の政見放送をテレビ・ラジオでご覧になりましたか。この中から1つだけ選んでください。

1	じっくり見たり聞いたりした
2	一部は見たり聞いたりした
3	あるのは知っていたが、見たり聞いたりしなかった
4	見たり聞いたりしなかった
5	わからない

【問12】今回の衆議院議員選挙において、自治省をはじめ、都及び各区市町村選挙管理委員会では、いろいろな方法で投票参加を呼びかけましたが、この中で、あなたが見たり、聞いたりしたものを、いくつでも結構ですからあげてください。(M.A.)

1	テレビ、ラジオのスポット広告放送
2	自治省・明るい選挙推進協会の新聞広告
3	電車、バス、駅のポスター広告
4	新聞折込の選挙啓発ちらし
5	街頭キャンペーン(特殊広報宣伝車=ピンク・ブー)やそれらのテレビ報道・新聞報道
6	東京都選挙管理委員会のインターネットのホームページ
7	新宿駅西口地下広場の「環境写真サインボード」広告
8	ウエット・ティッシュ、救急絆創膏等の街頭配布物
9	街頭表示(大気汚染状況等表示、電光掲示板) 大井競馬場の電光掲示板
10	スーパーの店内ポスター広告
11	区市町村庁舎等の懸垂幕・側幕
12	区市町村の広報紙
13	区市町村の広報車
14	区市町村の広報掲示板
15	その他(具体的に )
16	見たり、聞いたりしたものはない
17	わからない

**【問13】** 選挙にあたって、候補者を決める際の情報や判断材料として、今後、どのような情報を増やしてほしいと思いますか。この中から2つまで選んでください。(M.A.)

1	候補者のポスターなど掲示によるもの
2	候補者のビラ、はがきなど有権者に配布されるもの
3	政見放送などテレビ、ラジオを通じてのもの
4	立ち会い演説会(現在は廃止中だが復活させる)
5	街頭演説、個人演説会
6	選挙公報
7	新聞、雑誌などによる選挙関係の報道・論評
8	その他(具体的に )
9	別に情報を増やす必要はない
10	わからない

**【問14】** 現在、都には4,400名程の「明るい選挙推進委員」がいて、選挙啓発のために「話しあい活動」を日頃から進めています。あなたは、「明るい選挙推進委員」がいることを知っていますか。

1	知っている
2	名前は聞いたことがある
3	知らない
4	わからない

**【問15】** 今年、選挙制度の改正が行われました。今回改正された選挙制度は正関連法について、あなたの知っているものをいくつでも結構ですからお答えください。(M.A.)

1	衆議院・参議院の比例代表選出議員が、その選挙における他の名簿届出政党等に移ることを禁止する。
2	地方自治体の首長や議員の選挙に立候補するために辞した衆議院小選挙区選出議員・参議院選挙区選出議員が、自らの辞職により行われる補欠選挙へ立候補することを禁止する。
3	衆議院小選挙区選挙において、有効投票総数の10分の1(供託金没収ライン)の得票数に達しなかった候補者は、重複立候補した比例代表選挙における当選を禁止する。
4	政党その他政治活動を行う団体は、選挙期間中、書籍・パンフレットの普及宣伝のための自動車、拡声器等の使用を禁止する。
5	東京都の比例代表選挙の定数は、2名減の17人となった。
6	いずれも知らない
7	わからない

**【問16】** 投票方法について、あなたは、どのようにお考えですか。この中から1つだけ選んでください。

1	現在（候補者の名前を自分で記入する方式）のままでよい
2	記号式（候補者に をつけるなど）がよい
3	投票用紙を使わないで、画面タッチなど電子投票方式がよい
4	その他（具体的に )
5	わからない

(フェイスシート)

F 1 性 別

1	男
2	女

F 2 年 齢

1	20 ~ 24歳
2	25 ~ 29歳
3	30 ~ 39歳
4	40 ~ 49歳
5	50 ~ 59歳
6	60歳以上

F 3 本人職業 あなたの職業は、この中のどれですか。

家族 従業	1	農林漁業
	2	商工サービス
	3	自由業
勤 め	4	管理職
	5	事務・技術職
	6	研究・専門職
	7	労務・販売サービス職
	8	内職・パートタイム
無職 ・ その他	9	学生
	10	主婦
	11	無職・その他

F 4 居住年数 あなたは、いまの区（市町村）にお住まいになって、何年になりますか。

1	1年未満
2	1年以上3年未満
3	3年以上5年未満
4	5年以上10年未満
5	10年以上20年未満
6	20年以上

\*\*\*\*\* どうもありがとうございました。 \*\*\*\*\*